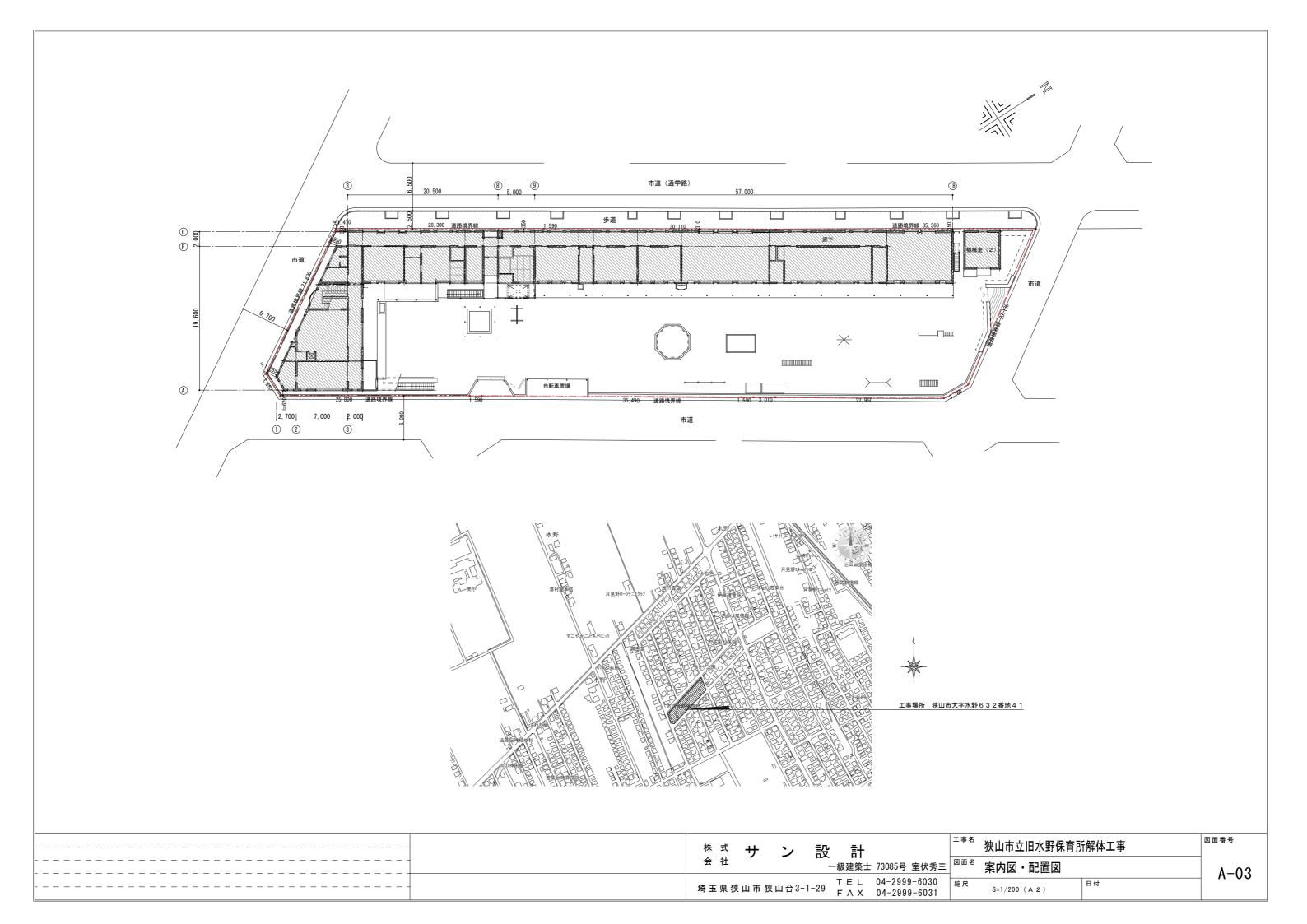
# 狭山市立旧水野保育所解体工事

建築	意匠	構	造	電気	設備	機械	設備
A - 0 1	特記仕様書(1)	S - 0 1	B 1 階・基礎・1 階伏図	E - 0 1	電気設備工事特記仕様書	M - 0 1	機械設備工事特記仕様書(1)
A - 0 2	特記仕様書(2)	S - 0 2	R階伏図・軸組図	E-02	屋外設備図	M - 0 2	機械設備工事特記仕様書 (1)
A - 0 3	案内図・配置図	s - o 3	A・B棟 軸組図(1)	E-03	幹線系統図	M - 0 3	屋外設備図
A - 0 4	仕上表	S - 0 4	A・B棟 軸組図(2)	E-04	盤図-1	M - 0 4	撤去衛生器具・機器表
A - 0 5	1 階平面図	S - 0 5	A・B棟 軸組図(3)	E-05	盤図-2	M - 0 5	給排水衛生設備 1階平面図−1
A - 0 6	2 階平面図	S - 0 6	A・B棟 リスト表(1)	E-06	キュービクル姿図、単線結線図	M - 0 6	給排水衛生設備 1階平面図−2
A - 0 7	立面図(1)	S - 0 7	A・B棟 リスト表 (2)	E-07	幹線・動力・弱電設備 1階平面図-1	M - 0 7	給水露出配管 1階平面図-1
A - 0 8	立面図(2)	S - 0 8	A・B棟 リスト表 (3)	E-08	幹線・動力・弱電設備 1階平面図-2	M - 0 8	給水露出配管 1階平面図-2
A - 0 9	矩計図(A棟)	S - 0 9	H 8 棟 軸組図	E-09	幹線・動力・弱電設備 2階平面図−1	M - 0 9	給排水衛生設備 2階平面図
A - 1 0	矩計図(H 8 棟)	S - 1 0	H 8 棟 リスト表 (1)	E - 1 0	幹線・動力・弱電設備 2階平面図-2	M - 1 0	給排水衛生設備 1階平面詳細図-1
A - 1 1	1階 建具表キープラン	S - 1 1	H 8 棟 リスト表(2)	E - 1 1	機械室動力設備 平面詳細図	M - 1 1	給排水衛生設備 1階平面詳細図−2
A - 1 2	2階 建具表キープラン			E - 1 2	電灯コンセント設備 1階平面図-1	M - 1 2	給排水衛生設備 增築部分 1 階平面詳細図
A - 1 3	建具表(1)			E - 1 3	電灯コンセント設備 1階平面図-2	M - 1 3	給排水衛生設備 增築部分2階平面詳細図
A - 1 4	建具表(2)			E - 1 4	電灯コンセント設備 2階平面図	M — 1 4	厨房設備 增築部分1階調理室平面詳細図
A - 1 5	建具表(3)			E - 1 5	自動火災報知設備 1階平面図-1	M - 1 5	ガス設備配置図
A - 1 6	建具表(4)			E - 1 6	自動火災報知設備 1階平面図-2	M – 1 6	ガス設備 1階平面図
A - 1 7	外構平面図(現況図) (外構備品リスト)			E - 1 7	自動火災報知設備 2階平面図	M — 1 7	撤去空調設備 機器表-1
A - 1 8	外構塀等立面図・断面図					M — 1 8	撤去空調設備 機器表-2
A — 1 9	遊具詳細図(参考図)					M — 1 9	撤去換気設備 機器表
A - 2 0	解体後敷地造成図					M - 2 0	空調設備 1階平面図−1
A - 2 1	屋内撤去家具(備品)リスト					M - 2 1	空調設備 1階平面図−2
A - 2 2	仮設計画図(アスベスト撤去時)(参考図)					M - 2 2	空調設備 2階平面図
A - 2 3	仮設計画図(地上躯体解体時)(参考図)					M - 2 3	単独冷暖房・換気設備 1階平面図−1
A - 2 4	仮設計画図(地下躯体解体時) (参考図)					M - 2 4	単独冷暖房・換気設備 1階平面図−2
						M - 2 5	単独冷暖房・換気設備 2階平面図-1
						M - 2 6	単独冷暖房・換気設備 2階平面図-2
						M - 2 7	空調設備 機械室(1)ダクト平面詳細図
						M - 2 8	空調設備 機械室(1)ダクト立面詳細図
						M - 2 9	空調設備 機械室(1)配管詳細図
						M - 3 0	空調設備 機械室(2)各詳細図

IL.		
-	 株式サン設計 禁山市立旧水野保育所解体工事	図面番号
ļ		A−00
-	 埼玉県狭山市狭山台3-1-29 FAX 04-2999-6031 縮尺 S=1/200 (A 2 ) 日付	

		⑨ 環境保全等	建設機械 ※建設機械は、原則として、排出ガス対策型、低配	<1.3.9> る音型 低振動型を使用する	5 監督員事務所等	・設置する ※設置しない(下記備品のみ用意す 規模 ・既存建物内の一部を使用 ・構内に新設		<2. 3. 1>	② 再資源化等	
		10 引き渡しを要するもの	引き渡しを要するもの	<1. 3. 10>		備品( 名分相当)	  暖計 ・長靴 ・雨合	99	、行矣师160	<ul><li>○コンクリート</li><li>・コンクリート及び鉄から成る</li></ul>
特記仕様書			名称 仕様等	<u> </u>		・冷暖房機器 ・消火器 ・湯沸器 ・茶器 ・ ・FAX ・電子メール通信機器 ・スキャナー	掃除用具 · 電話機			建設資材 ○木材 ○アスファルトコンクリート
I 工事概要					⑥ 仮設物	仮設物の位置・仕様・車両の進入方法等、施設内の 施工前に必ず監督員、施設管理者と協議すること。		. <2. 3. 1>		○ 全属類 ・ 建設泥土
1. 工事場所 強山	市大字水野632番地41 用途地域				⑦ 山留めの撤去	山留めの存置 ・あり(図示) ※なし 銅矢板等の抜き跡の処理 ※図示 ・		<2. 4. 3>		<ul><li>・小形二次電池</li><li>○蛍光ランプ及びHIDランプ</li></ul>
2. 敷地面積 2.		① 近隣に対する周知	・工事に先立ち、監督員と打合せの上、「工事のお	<1.3.6> 知らせ」等を配布し、周知する。	⑧ 工事用水	構内既存の施設 ※利用できない ○利用でき				○硬質ボリ塩化ピニル管及び継手 ○ガラス
3. 工事種目 <u>棟</u>   (建物概要)	名 称 ・ 構 造 ・ 階 数 ・ 延べ面積 園舎 RC造 地上2階地下1階 923.64㎡		また、必要に応じて住民及び関係自治会等に対し	・C工事説明を実施する。 	<ul><li>③ 工事用電力</li><li>① 火元責任者</li></ul>	構内既存の施設 ※利用できない ・利用でき 火災防止に配慮し、火元責任者を配すること。	そる(※有償 ・無償)			・ 木材 (縮減) <u>○</u> 塩ビ管
		12 施工数量調査	調査範囲及び調査方法 ※図示による( 適用する (・とび作業・・)	(1. 5. 1) {1. 3. 3} <1. 6. 2>	① 交通誘導員	<ul><li></li></ul>				中間処理施設又は再資源化施設の別 監督員と協議
合	8†	② 完成図等	   完成図(電子化媒体) ※CD-R又はDVD-R, 1部	(JWW形式) {1.6.1、3}	12 快適トイレ	仕様 ※図示			3 再資源化し 利用する建	
4. 工事範囲建築	物及び外構物の解体・撤去・処分		「埼玉県建業工事図面間 完成図(製本) ※二つ折り(A3版)製本 2	語報電子化媒体作成要領による) 部	◎ その他	○仮囲い等は現場の状況に合わせて適宜計画するこ ・ゲート等の位置は監督員と協議のうえ、必要に応	ぶじて適切な位置に移動:			
	<u>後整地</u> 也、附帯工事一式	① 完成写真	埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 ※対象(建築・設備工事電子納品写真作成要領に	{1. 6. 2} :よる。CD-R又はDVD-Rを1部提出)		<ul><li>○仮設材の位置・仕様・車両の通行路と進入方法等 協議すること。</li><li>○近隣や施設の行事予定を把握し、工事車両の入場</li></ul>	計画を立てること。	ず監督員と		
_			・対象外 写真アルバムの提出 ・行う( 部) ※行れ	かない		○仮囲い足場の撤去時の振動・騒音にも配慮するこ	٤٤.		4 産業廃棄物 制度の活用	
5. 工 期	工期 契約 日から令和7年2月14日まで 技術者又は監理技術者の専任を要しない期間 現場施工に着手するまで	16 施設CADデータの更新 <ul><li>① 現場管理</li></ul>	行う 別途関連工事がある場合、その施工者と綿密な連絡	スたとり 今丁恵仁志陪のかいとう	3 1 浄化槽・排水槽	等 汚水、汚物等の回収、洗浄、消毒等の措置 ・行う ・行わない		<3. 2. 1>	W1000 17 18 713	Source of a second
	代理人の現場への常駐を要しない期間 現場施工に着手するまで 施工期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		施工すること。	1	解 2 杭の解体	杭の解体工法	74-74-46-F0.446.3 503	<3. 9. 2>		
_	ただし、仮設工事等は施設との協議による	(3) 施工計画書の提出	工事着手前に施工計画書を作成し、「分別解体等の 添付して監督員の承諾を受けること。	<u> </u>	本   施	・ 引抜き工法(引抜いた杭の処理 ※現場破砕 ・ 破砕工法 ・ 杭撒去跡の充填		水)	5 最終処分	<4, 4,
		(9) 建築物除却届の提出	「建築物除却届」を作成し、監督員に提出すること		_	充填材料 ・山砂 ・流動化処理土 ・セメン 配合計画 ※監督員との協議による ・ 杭位置の測量				廃棄物の種類 備 考
		② 再資源化等	「建設リサイクル法」、「彩の国建設リサイクル実 「建設副産物の手引き」等を遵守し、建設廃棄物の			・行う (測量する杭 ・全て ・図示 ・監督員 ※行わない	(との協議による)			
┃ Ⅱ 解体工事仕	様	② 再資源化等完了の 報告と記録	廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイ り、監督員に書面で報告するとともに、再資源化等 保存すること。なお、塩ビライニング鋼管は継ぎ手	■の実施状況に関して記録を作成し	③ 屋外設備等	電柱の撤去 ○行う(※別途東電工事とする) ・ 外灯の撤去 ○行う(※図示 ・ ) ・行わな フェンス等工作物の撤去 ○行う(※図示	(J)	<3. 10. 1>		最終処分場 ・監督員と協議
国土交通省大臣官房官庁	仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて埼玉県建築工事特別共通仕様書、 営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」により、これら共通仕様書に	0.000	購入証明書を提出すること。		④ 樹木等	樹木の伐採伐根及び移植	) · 111041	<3. 11. 1>	⑥ 処理に注意	を要する
及び「公共建築改修工事	、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」 標準仕様書(令和4年版)による。 れ、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。	② 廃棄物の処理	※「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処: システムにより適正に処理すること。 ※過積載等の違法運行の防止を図るとともに、道路		⑤ 地下埋設物·埋割	※図示 ・		<3. 12. 1>	建設廃棄物	・石綿含有せっこうボード
また、工事費の積算に係	る基準は「公共建築工事積算基準(令和5年版)」による。	② 環境·安全対策	こと。 ※工事着手前に付近の状況を調査し、環境保全なら 行うこと。	びに安全対策に配慮し、工事を		埋設管の処置 ※地中埋設管(給水、排水、ガス等)については、 ※ブラグ止等の措置をする ・全て撤去する	監督員の指示による。			- ひ奏・カドミウム含有せっこうボード - 上記以外のせっこうボード - CCA処理木材
(2) 本特記仕様書の表記 1) 項目は、番号に○日 2) 特記事項は ○日の	: 1のついたものを適用する。 ついたものを適用する。		※工事の施工にあたり、騒音、振動、ほこりの発生よう、万全の対策を講じること。 ※工事施工中、近隣(近隣住民・通行人・工作物・		⑥ 設備機器等	※官公庁への申請手続きは本工事の範囲とする。 解体事前処理(油類タンク)				
<ul><li>● ①印の付かない場合は</li><li>○ 印と ※ 印の付いた</li></ul>	t、※印の付いたものを適用する。 -場合は、共に適用する。		与えた場合には、受注者の責任において、損害の対		O BX Ne 10X BB 47	<ul><li>○機械設備図による。</li><li>○解体に先立ち、燃料配管、燃料槽、燃料小出槽</li></ul>			(A) 4+ 115 L20 105	●監督員と協議・・
4)特記事項に記載の	<ul><li>{ } 内の表示記号は、「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目を示す。</li><li>( ) 内の表示記号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目を示す。</li></ul>	② 振動、騒音測定	※行う ・騒音測定のみ行う 工事施工中、監督員の指定した場所に常設して行			必要に応じて残油を抜き取り、燃料を土壌に流 ○燃料槽、燃料小出槽は、洗浄のうえ中和処理を		<b>9</b> ৩ .	(7) 舗装版切断 する濁水の	
5)特記事項に記載の 6)特記事項に記載の 7)注は標準仕様書記載	[] 内の表示記号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目を示す。 () 内の表示記号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目を示す。 (本項で、注意すべきものを示す。		工事中の内容や状況に応じて測定を行う。 仕様については監督員と協議の上決定すること 近隣住民への表示 ※大型表示板で測定期間中表示			解体事前処理(冷媒)	機器は下記による。			(共通事項) 1 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やか
		② 隣接建物等調査	※専門業者による周辺家屋の事前、事後調査を行う 立ち会いを求めると共に、調査した内容について	。調査に当たっては当該関係者の		図面番号記:	号			に回収した濁水を産業廃棄物の方泥として中間処理施設に運搬及び処理するものとする 2 受注者は、汚泥の中間処理集の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約 を締結しなければならないものとする。
章 項 目	特 記 事 項	(別契約にて発注済)	※損傷箇所の測定、写真撮影、スケッチ、調査図等 こと。 ※受注者の過失により近隣等に損害が生じた場合は	の作成を行い資料を2部提出する						<ul> <li>受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃業物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。</li> <li>受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法</li> </ul>
1 ① 適用基準等	●建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編) ●埼玉県建築工事に伴う災害、公害及び事故防止対策要領		すること。  ※調査対象 解体工事前 件	文注目の見正に置いて現外後に		・冷媒を回収した後撤去を行う機器は下記による 図面番号 記				律において定める産業廃棄物管理票(以下「マニュフェスト」という。)により管理する ものとする。
_     般	(連該副座物のデラけざ (埼玉県建設副座物州東協議会) ・建設副産物道に処理推進要欄 ・)建設工事に伴う騒音振動対策技術指針		解体工事後 相 調査方法については、「8 周辺建築物等調査」							(提出書類等) 1 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定め なければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した
	<ul><li>○埼玉県建築工事実務要覧</li><li>・地盤変動影響調査算定要領</li><li>○共通費に係る算定基準については、埼玉県建築工事積算基準を適用する。</li></ul>	26 施工に注意を要する 区域等	本工事場所は以下の区域等に指定等されているため 及び施工に当たっては関係法令等の遵守に十分注意 ・周知の埋蔵文化財包蔵地 ・史跡名勝天然記	する。	⑦ 解体後の整地	解体後の埋戻し及び盛土		<3. 13. 1>		委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2 受注者は、工事完成後速やかにマニュワュストの写しを監督員に提出しなければならな いものとする。
事項の定公署その他への	では、 ・	② 関係法令等の遵守	受注者は工事に伴う道路占用許可、環境(騒音、振 係る諸申請等関係法令に照らし、必要と思われる手	動、ほこり等)対策に <1.1.13> - 続を行い、工事を遅滞なく完了		│ ①行う 整地高さ ・現状GL ①図示				(その他) 受注者は、パキューム式以外の工法(舗装版切断時に濁水を生じない等)を使用す
届出手続き等	※「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下、「建設リサイクル法」 という。)第11条の規定による通知書を作成し、監督員に提出すること。 ※上記通知書の各事項(変更がある場合は、変更後の内容)について、下請業者に	② 標識の提示	させること。 建設業法第40条及び建設リサイクル法第33条に規定			埋戻し及び盛土の材料 ○山砂の類 ○現場の建設発生土の中の 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30				る場合においては、事前に発注者と協議するものとする。
	周知徹底すること。		公共工事現場へのコスト表示実施要領 (H16.9技管)	)により、請負金額等を表示する。		・行わない	UIII住及母に柿の回のる。	5	1 施工調査	※特別管理産業廃棄物の調査を次により行う。 (5.1.)
	再資源化等完了の報告と記録 ※廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項の規定 により、監督員に書面で報告するとともに、再資源化等の実施状況に関して記録	29 既存樹木の保存 ③ 下請業者の選定	監督員の指示を受けた既存樹木等については、保護 県内業者の活用			表層の砂利敷き ※行わない ①行う(・砂利敷き B種 ・砕石舗装(図示)	・再生砕石RC40及び防	(22. 9. 2) j草シート) 特		<ul><li>(1)特別管理産業廃業物の使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、 製造年、型式、種類、数量等を調査する。</li><li>(2)特別管理産業廃業物に応じた。収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄</li></ul>
	を作成し、保存すること。 その他の届出手続等		※各種下請業者については、優先的に県内業者を選 ※下請け業者に解体工事業者を選定する場合は、所 よる解体工事業の登録している者を選定すること	f定の建設業許可又は埼玉県知事に	⑧ 解体後の柵の設	表示板等を設置する。)		官		物処理施設、処分条件等を調査する。 (3)調査結果は調書にとりまとめ、監督員に提出する。
③ 条件明示事項	※その他、関係官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を遅滞なく行う。 保険の種類 (1.1.3	③ 下請業者の指導	受注者は、建設廃棄物の再資源化等を適切に行うよ		⑨ 解体工事全般	<ul><li>○工事の施工にあたり、騒音・振動については万全</li><li>○コンクリートガラ運搬については、現地破砕を削 処理施設にて受入れる廃棄規模に応じ破砕等を行</li></ul>	∥減し、なるべく大ガラⅠ テうこと。	にて運搬し 産	2 分析調査	(5.1.) 分析調査を行う特別管理 産業廃棄物等の種類 採取する部位・箇所数 備 考
	※法定外の労災保険(工事に従事する者(全ての下請負)を含む)の業務上の負傷等を対象とするもの) ※建設工事保険等(工事目的物及び工事材料等を対象とするもの) ※請負業者賠償責任保険等	③ その他	(1) 工事に伴い、必要な諸官庁署への手続き・届 (2) 工期中、翌月の月間工程表を前月の20日まで			<ul><li>○境界杭など解体に伴い撤去する場合は、専門業者 復元を行うこと。</li><li>建設発生土について</li></ul>	哲(土地家屋調査士等)	廃		
4 工事実績情報の登録	保険の期間 ※契約工期の末日までの期間・           行う         {1.1.8}<1.1.4>		(3) 工期中、月毎の工事履行報告書を翌月7日ま			<ul><li>○場内敷均し</li><li>・処分(発生土処分の設計条件:埼玉県南部の再生資)ではない))</li></ul>	源化施設(処理施設を指定	まするもの 物		・ PCB 含有シーリング     部 位 ・図示 ・       分析調査 (第二次判定)     箇所数:
5 工事の記録等	埼玉県電子納品運用ガイドラインの適用 	2 ① 騒音・粉じん等の対策	B 会・粉じん等の分等	<2.2.1>		※処分をする際は、受入施設の指示によること(:	土質試験等必要な場合実	Max (2)		部位・図示・
	・対象外 注 工事写真は、着工前、各工程における作業状況、解体材の分別状況、完了時につ		※防音パネル ①防音シート 設置範囲及び高さ	\2.2.1	4 ① 一般事項	※受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法	法律(資源有効利用促進)	- {1.1.13} 法)」等に		部位、図示・ 箇所
	いて、「埼玉県建築工事写真作成要領」を参考に監督員と協議し、監督員の指示に より撮影する。 注:電子データを用いた検査に必要な機器は、検査員の意向を勘案し監督員と協議し	設	※図示・ ※作業に先立ち、散水・養生等を十分に行うこと。	3	建 設	基づき、次の対象工事について、工事着手前に本 計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情 により作成し、施工計画書に含め各1部提出する	骨報交換システム(CO∣ 。	BRIS)		- PCR合有シーリング分析調査
⑥ 施工管理	準備する。 ※現場代理人は現場に常駐し、現場の運営、取締りを行う。 (1.3.1)	事②足場その他	足場を設ける場合、「「手すり先行工法に関する力		た 発 棄	また、工事完成後速やかに計画の実施状況(実績 進〕実施書」及び「工事登録証明書」を同システ」 ともに、これらの記録を保存する。				PCBを含む機器の微量PCBの分析調査 <5.4.
	※専任された「建設業法」に基づく主任技術者、又は選任された建設リサイクル法に 基づく技術管理者は、現場に常駐し、技術管理にあたる。		働省 平成21年4月)の「手すり先行工法等に関 足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、 すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置し	するガイドライン」によるものとし、 常時、すべての作業床について手	物 の	(a) 再生資源利用計画書(実施書)の作成対象工事 (1) 500m <sup>3</sup> 以上の土砂を搬入する工事	₹(下記のいずれかに該当	áする工事)		- 絶縁油のPCB含有量の分析調査 「特別管理
⑦ 電気保安技術者 ⑧ 施工条件	適用する {1.3.2}<1.3.3) 施工時間 (1.3.5)<1.3.5)	]	なお、設置においては、「手すり先行工法による足ける2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行	場の組立て等に関する基準」にお	· 処 理	(2) 500 t 以上の砕石を搬入する工事 (3) 200 t 以上の砕石を搬入する工事 (3) 200 t 以上の加熱アスファルト混合物を (4) 最終工事請負金額が100万円以上の工事	搬入する工事			(下級) デカッコ デエー 目がありとか リスは * ルロキュロー い 単 1 日 1 日 1 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日
● 爬土木汁	※行政機関の休日に関する法律(S63第91号)に定める行政機関の休日以外とする。 ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。		墜落制止用器具の使用は、「墜落制止用器具の安全 (厚生労働省 H30.6.22)による。	☆な使用に関するガイドライン」		(計画書については、当初工事請負金額	質が100万円以上の工事)	- 表 少 士 7		・ダイオキン2機のアメリン/副督 「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類暴露防止対策要綱 (平成13年4月25日付基発第401号)」により行う。
	・以下の期間を除いた現場開所日数の割合が28.5%(8日/28日)以上であること。 年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間 指定期間 ( )	③ 仮囲い等	<ul><li>⊙フルハーネス型墜落制止用器具を用いる。</li><li>※図示</li></ul>	(2. 2. 2)		(b) 再生資源利用促進計画書(実施書)の作成対象 工事) (1) 500m <sup>3</sup> 以上の建設発生土を搬出する工事	事			
	○本工事は小中学校の児童生徒の一斉登校に考慮し、車両の出入りは7:30~8:30の間原則禁止とする 下記以外は監督員と協議する。		図示の有無に関わらず、監督員と協議の上、必要に こと。			(2) アスファルト・コンクリート塊、コンタ 合計で200 t 以上搬出する工事 (3) 最終工事請負金額が100万円以上の工事	<b>.</b>	生木材の		
	・建設発生木材仮置場 (※図示・・・・・)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	④ 工事概要案内板 株 式 ++	設置する ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<2. 3. 1>		(計画書については、当初工事請負金額	(が100万円以上の工事)	担当	工事名称	
		株式 サ ) 会社	ン 設 計 - 級建築士 73085号 室伏秀三	/						狭山市立旧水野保育所解体工事 ————————————————————————————————————
		埼玉県狭山市 狭山	T E L 04-2999-6030	/			承認	日付 2023.03.17	図面名称	特記仕様書(1) 縮 尺 / パーラー

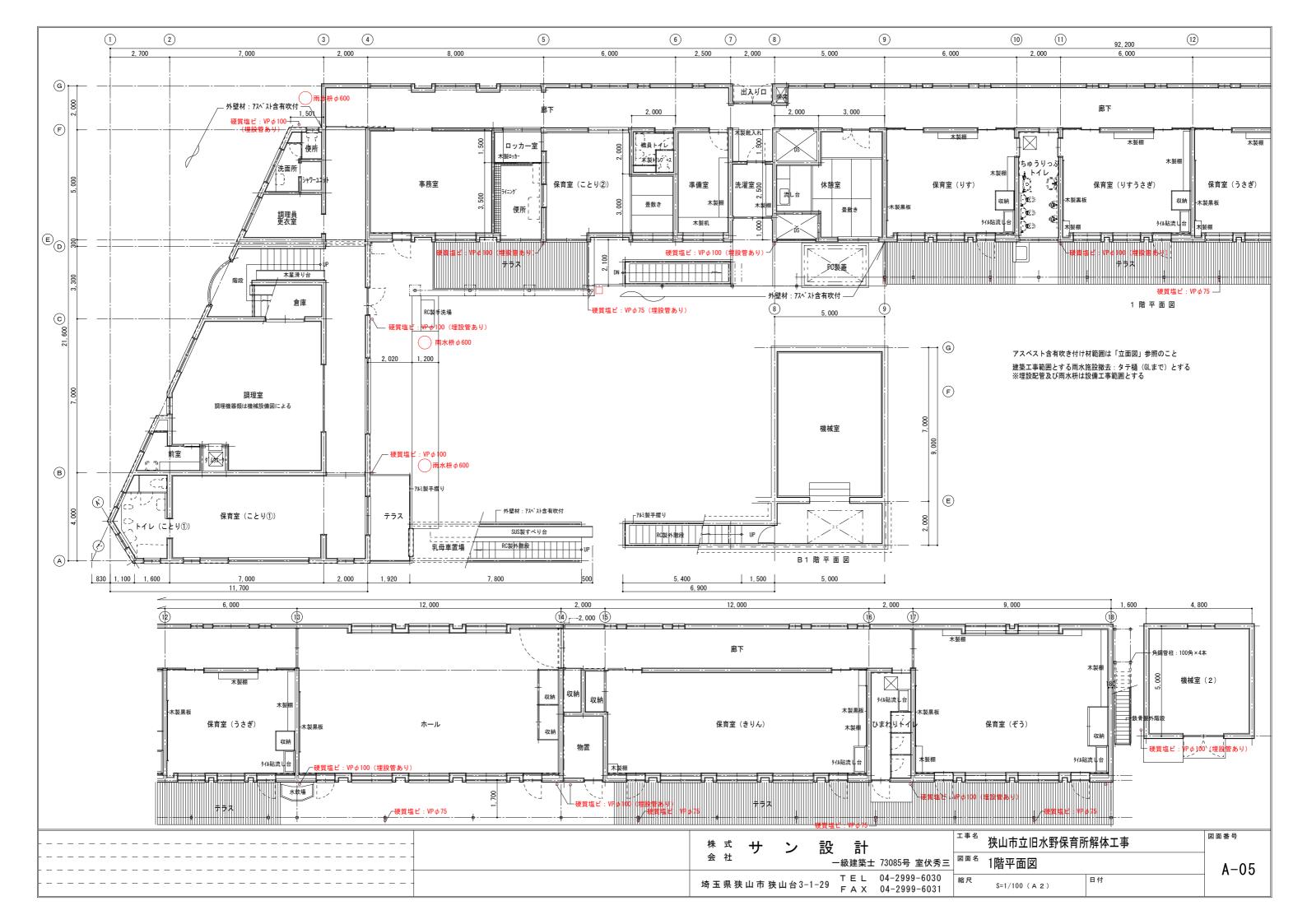
	③ 特別管理産業廃棄物 の処理	(5.4.1) 特別管理産業廃棄物の種類 ・廃石線等		8 リフラクトリー セラミックファ イバーの処理	除去処理対象物 除去対象範囲 · 図示 除去方法 · 図示 ・ 個立のム(由中利毒級加ム程)				(写真撮影) 第4条 前2条に規定する事前調査に当たっては、改さ 防止措置を講じたうえで写真撮影するものとする。ご 毎節でリエクセッエド・ス・レベ海・メリカルとれる能	この場合において、写真	撮影が困難な					
		POBを含む機器類       POB含有シーリング材       廃油		⑨ その他	処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・近隣説明及び諸官庁への届出は受達者が行い、事前 ・設計時に調査出来なかった部分について工事着手事 確認されなかった場合の処理についても監督員と協	前に調査を行い、石綿含有が			簡所又はスケッチによることが適当と認められる箇所 できるものとする。 2 第2条の一般的事項の調査においては、損傷の 次の箇所を撮影するものとする。 四方からの外部及び屋根		- 1					
		・廃粮/廃アルカリ       ・ダイオキシン類	7 特	1 施工調査	分析調査を行う特殊な 採取する部位・箇 建設副産物の種類	(7. 1. 3) 所数 備 考					より指示し、					
	4 PCBを含む機器類	<ul><li>処理施設</li><li>・監督員と協議</li><li>引渡しを要する機器類</li><li>&lt;5.4.1&gt;</li></ul>	殊な建		部 位 · 図示 · 箇所数 : 箇所 部 位 · 図示 · 箇所数 : 箇所				三 撮影年月日、写真番号及び撮影対象箇所 (事後調査における損傷調査) 第5条 事前調査を行った損傷箇所の変化及び工事 ては、その状態及び程度を前3条(第10条第2							
	5 PCB含有シーリング材	・ 除去処理工事 除去範囲 ※図示 撤去方法 ・「標準施工要領書(日本シーリング工事業協同組合連合会/日本	設副産		部 位 · 図示 · 箇所数 : 箇所 部 位 · 図示 _				調査するものとする。 2 第3条の事前調査の調査区域外であって、事後 は、同条の事前調査における一般的事項に準じた するものとする。 (事前調査等の作成)							
	6 ダイオキシン類	シーリング材工業会)」による。	物の処理	② 回収及び処分	箇所数: 箇所	(7.3.1) 備 考			(学的)向上音 (ウロドル) 第6条 事前調査を行ったときは、次の調査書及び 一 調査区域位置図 二 調査区域平面図 三 建物等調査一覧表	図面を作成するものと	する。					
		· 処分方法	埋		<ul><li>□ 以及び处力を行力付外な延起副産物の億3</li><li>・ フロン (冷媒)</li><li>・ 建材用断熱材フロン</li><li>・ ハロン</li></ul>	Q 186 15			四 建物等調査図(平面図・立面図等) 五 建物等調査書 六 損傷調査書 七 写真白帳 (事前顕査書表び図面)							
6 石綿	① 石綿含有建材の 事前調査	石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督員に報告する。 ・ 図示 ) ・ 資与資料 (石綿含有建材調査報告書)	>		- イオン化式感知器 - 六ふっ化硫黄 (SF6) ガス - PFOS (^ k/b/b+1 (オケケー1-スルお酸)) - 特定化学物質 ( ) - その他の特殊な建設副産物 ( )				第7条 前条の調査書及び図面は、次により作成す - 調査区域位置図は、工事の工区単位ごとに作成 併せて表示する。この場合の銀尺は、5,000分の12 - 調査区域平面図は、調査区域内の建物等の配置: 査単位ごとに次により作成する。 イ 調査を実施した建物等については、建物等調	するものとし、調査区域 又は10,000分の1程度と を示す平面図で工事の工 査一覧表で付した調査番	する。 :区単位又は調 :号及び建物番					
含有建	2 石綿含有分析調査	分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、			回収又は処分 ・機械設備図による・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				号 (同一所有者が2 練以上の建物を所有してい 分けし、建物の外枠(外壁)を着色する。この 非木造を緑色とする。 ロ 縮尺は、500分の1又は、1,000分の1程度とす。	場合の構造別色分けは、 る。	木造を赤色、					
材の除土		アンソフィライト、トレモライト       分析方法     定性分析方法     定量分析方法       材料名     JIS A 1481-1 JIS A 1481-2 JIS A 1481-3 JIS A 1481-4	8	① 周辺建築物等調査 (別契約にて発注済)	第1条 建物等の調査は、事前調査と事後調査に区分	して行うものとする。			三 建物等調査・賢表は、工事の工区単位又は調査 て調査番号・建物番号の順に建物の所在他、所有 する。また、工作物に損傷があった場合には、建 四 建物の建物等調査図 (中面図、立面図等)は、「 基に建物ごとに次により作成するものとする。	者及び建物の概要等必要 物に準じて記入する。 第2条及び第3条の事前	な事項を記入 「調査の結果を					
去及び処		- 7ススアルト防水(屋根) ※ 箇所 · 箇所	周辺建:		2 事前調査及び事後調査にあたっては、原則として の権利を有する者(以下「所有者等」という。 響調査等仕棟書で定める様式に署名・押印を求める 3 前項の調査は、情報通信技術その他の先端的な技 ものとする。	立会いのうえ行い、地盤変動影 ものとする。			イ 建物等平面図は、縮尺100分の1で作成し、写 に建物基で面積及び各階別の面積並びにより、原則 建物等立面図は、縮尺100分の1により、原則 壁の亀数等の損傷位置を記入する。 ハ その他調査図 (基礎快図、屋根快図及び展開	の計算式を記入する。 として、四面(東西南北	こ) 作成し、外					
理		サンプル数 1 箇所あたり 3 サンプル 吹付け材及び保温材等は ※ 1 0 cm²/箇所 · /箇所 とする。 成形板は ※1 0 0 cm²/箇所 · /箇所 とする。 採取箇所 · 図示	築物等調		(事前調査における一般的事項) 第2条事前調査の実施に当たっては、調査区域内に 所有者ごとに次の事項について調査を行うものとす 一建物の敷地ごとに建物等(工作物については直 達物等ごとに突測による間取り平面及び立る。	る。			必要がある場合に作成し、縮尺は100分の1又は1 写真撮影が困難であり、又は詳細(スケッチ) たものについては、スケッチによる調査図を作 五 工作物の建物等調査図(平面図、立面図等)は、 じて作成する。	図を作成することが適当 成する。	であると認め					
	③ 石綿粉じん濃度測定	分析結果については監督員に提出すること。       測定時期、場所及び測定点     (6.1.3)       適定     期定占	査		三 建物等の所在及び地番並びに建築年月日並びに四 その他第6条の調査書及び図面の作成に必要なる 2 前項第三号の所有者の氏名及び住所が現地調査に要に応じて登記事項証明書を請求する等の方法によ	事項 おいて確認できないときは、必			六 損傷調査書は、第2条及び第3条の事前調査の 所在地、所有者名、各室の名称、各部仕上材、写: 成するものとする。なお、写真番号については、 損傷の状況については、事前調査欄に損傷の状況	真番号及び損傷の状況等 次号の写真番号と合わせ	を記載して作 るものとし、					
					(事前調査における損傷調査) 第3条 前条の一般的事項の調査が完了したときは、 調査を行うものとし、当該調査は、原則として、次 — 基礎 - 軸納				長さ及び箇所数)を記載する。 七 写真台帳は、写真番号、撮影対象箇所及び損傷 (事後調査書等の作成) 第8条 事後調査を行ったときは、第6条の調査書及 に発生した損傷について、事前調査までの成果を基	び図面を基に損傷箇所の	変化及び新た					
		・・・別定3     処理作業室内 ()点       ※ 別定4     セキュリティ・ブ・フシムロ ()点       ※・・別定5     処理作業中 ()点			三三四五六 元六章			調査対象範囲	は異同を明示し、同条第三号から第七号までにつ に準じて第6条各号の調査書及び図面を作成する 対象エリア及び建物リスト等 ※図示による(	いては事前調査成果を	転記し、前条					
		※         ・ 測定 6         施工区画周辺又は敷地境界・4方向各1点・(・)点           ※         ※         ※         測定 7         処理作業室内・(・)点			七 外壁       八 屋根       九 水回り       + 外橋       2 基礎についての調査は、次により行うものとする。			別契約にて発注済) 個人情報の保護	※共同住宅の内部調査については、各戸調査を行う ※「外部」の調査は、足場等を設置せず、地上から この契約による業務を履行するため個人情報を取り		新取扱特記					
		※  ※  ・   測定 8			- 建物の全体又は一部の傾斜若しくは沈下の状況を 物基礎の四方向を水準測量で計測する。この場合に、 め、沈下等のおそれのない堅固な物件を定め併せて ニ コンクリート布基礎等に亀裂等が生じているとき	おいて、事後調査の基準点とするた 計測を行う。			事項」を遵守しなければならない。	200						
		・・・ 別定10			条生箇所及び状況 (最大艦及び長さ) を計測する。 三 基礎のモルタル塗り部分に剥離又は浮き上がりが 況 (大きさ) を計測する。 引 計測の単位は、艦についてはミリメートル、長さ1 3 輪節 化投び敷配 ) についての調査は、次により行	こついてはセンチメートルとする。	9 1	解体工事全般	●基礎解体にあたっては、解体後の新築等次工事の3 施工すること。 ○大型レッカーを使用する場合は、必要な地耐力が ○工事中に破損した存置構造物、境界標等は必ず現場							
		測定方法 測定5のみ、※パーティクルカウンター、粉じん相対温度計(デン゚タル粉じん計)、繊維状粒子自動計測器 (リアルタイムスアィパーモニター)等、排気の粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定 測定5以外は下表による			原則として、すべての傾斜の程度を傾斜計で計測 柱の傾斜の計測位置は、直交する二方向の床(敷度 敷居の傾斜の計測位置は、柱から1メートル離れ 四 計測の単位は、ミリメートルとする。     相口部 健具等)にリンいての調査は、次により行う。	する。 {})から1メートルの高さの点とする。 た点とする。	他		○通界林など解体工事に伴い撤去する場合は、専門すること。 すること。 ・ 騒音規制法、振動規制法の基準値1号 及び大気が 目標に施工すること。 1 軽音が、速界付近 75dB以下	業者(土地家屋調査士)	)による復元					
		測定3         測定1,4,7,9         測定2,6,8,10           が7 い27はりの直径(mm)         25         25         47           試料の吸引流量(L/min)         ※1         ※5         ※5			- 原則として、当該建物で建付不良となっている数: を計測する。 二 計測箇所は、柱又は窓枠と建具との隙間との最大: 三 建具の開閉が滑らかに行えないもの若しくは不能:	量調査を行った後、不良箇所すべて 直の点とする。			2. 振動バル境界付近 65dB以下 3. 粉塵については散水を行し、近隣の外気中i ・シパケットふるいの使用はなるべく控え、振動ふるい ・シ土砂運搬、搬出車両の道路汚損をしないように努め	い機の使用を考慮する。 めること。	こと。					
	4 石綿含有吹付け材 の除去(レベル1)	試料の吸引時間(min)	>		のは、その程度と数量を調査する。 四 計測の単位はミリメートルとする。 5 床についての調査は、次により行うものとする。 - えん甲板張り等の居室(量数の居室を除く。)に、 向の傾斜を計測する。	ついて、気泡水準器で直交する二方			<ul> <li>○近隣保育所の午睡の時間、学童クラブの運営時間に可能な限り抑制すること。</li> <li>○工事車両の注意事項車両数や頻度、ルートについては周辺に大きな影性を付近等で、アイドリングや駐停車はしないこと</li> </ul>	響を与えない様に適切!						
		※(§「.3]による・ 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止 ※密勢処理 ※湿潤化・セメント固化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場)			二 床仕上げ材に亀裂、縁切れ、剥離又は破損が生じ 況 (最大幅、長さ又は大きさ)を計測する。 三 東、大引又は根太等床材に緩みが生じているとき 四 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さ、	<b>よ、その程度を調査する。</b>			立て行近すると 走行速度は周辺の環境を配慮して低速で走行する。	. ځ .						
	5 石綿含有保温材等 の除去(レベル2)	・中間処理(溶融施設または無害化処理施設) 除去の方法 ※[9.1.4](2)~(5)による(原形のまま、手ばらしが可能な場合)	>		ルとする。 6 天井に亀裂、縁切れ、雨漏り等のシミ等が発生していて行うものとする。 7 内壁にちり切れ(柱及び内法材と壁との分離)が発: 行うものとする。											
		除去対象範囲 図示 (9.3]による(損傷、劣化等で石綿粉塵を発散するおそれがある場合) 除去対象範囲 ・図示 除去した石綿合保温材等の飛散防止 ※密封処理 ※湿潤化 ・セメント固化			原則として、すべてのちり切れを計測する。     計測の単位は、幅についてはミリメートルとする。     内壁に亀裂が発生しているときの調査は、次により・     原則として、全ての亀裂の計測(最大幅、長さ及)	行うものとする。 び分岐点幅)をする。										
	<b>◎ 〒40</b> ★★★₩₩₩₩	除去した石綿含有保温材の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)			二 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さ = 亀裂が一壁面に多数発生している場合にはその状 雨漏り等のシミが生じているときは、その形状及び、 9 外壁に亀製等が発生している色をの調査は、次により - 四方向の立面に生じている亀製等の数量、形状等	態をスケッチするとともに、壁面に 大きさの調査をする。 J行うものとする。										
		除去対象範囲・図示・ (6.5.1~3)  除去した石橋含有成形板の処分・ 石綿含有はつこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場)   石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ()埋立処分(安定型最終処分場)   中間処理(溶験施設または無害化処理施設)			最大の亀裂から2か所程度を計測する。  二 計測の単位は、幅についてはミリメートルとし、長 10 屋根(庇、兩樋を含む。)に亀裂又は破損等が発生 の屋根伏図を作成し、次により行うものとする。  - 仕上げ材ごとに、その損傷の程度を計測する。  計測の単位は、原則として、センチメートルとする	さについてはセンチメートルとする。 Eしているときの調査は、当該建物										
	7 石綿含有建築用 仕上塗材等の除去 (レベル3)	除去対象範囲 ・図示 ・ 着工前の試験施工 ・行う ・行わない 除去工法 ( )			ミリメートルとする。 11 水回り(浴槽、台所、洗面所等) に亀裂、破損、消 次により行うものとする。 一 浴槽 台所、洗面所等の床、腰、壁面のタイル張 じているときの調査は、全ての損傷について第6項	リ等に亀裂、剥離、目地切れ等が生 に準じて行う。										
		除去した石綿含有建築用仕上塗材等の飛散防止 ※密封処理 ※湿調化・セメント固化 除去した石綿含有建築用仕上塗材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理 (溶離施設または無害化処理施設)			- 約4. 排水等の配管に緩み、漏水等が生していると 1 2 外構 (テラス、コンクリート叩き、ベランダ、大式 等の屋外工作物、は関係が発生しているときの調査 の調査を行うものとする。	:きは、その状況等を調査する。 とり、池、浄化槽、門柱、塀、擁壁										
				株式 サ 会社	ン 設 計 一級建築士 73085号 室伏秀三					設計	担当	工事名称	狭山市			
				埼 玉 県 狭 山 市 狭 山	一 板建築工 /3085号 至伏务二 T E L 04-2999-6030 台 3-1-29 F A X 04-2999-6031	/				承認	日 付 2023. 03. 17	図面名称	特記仕	様書(2)	縮尺	A - 0 2

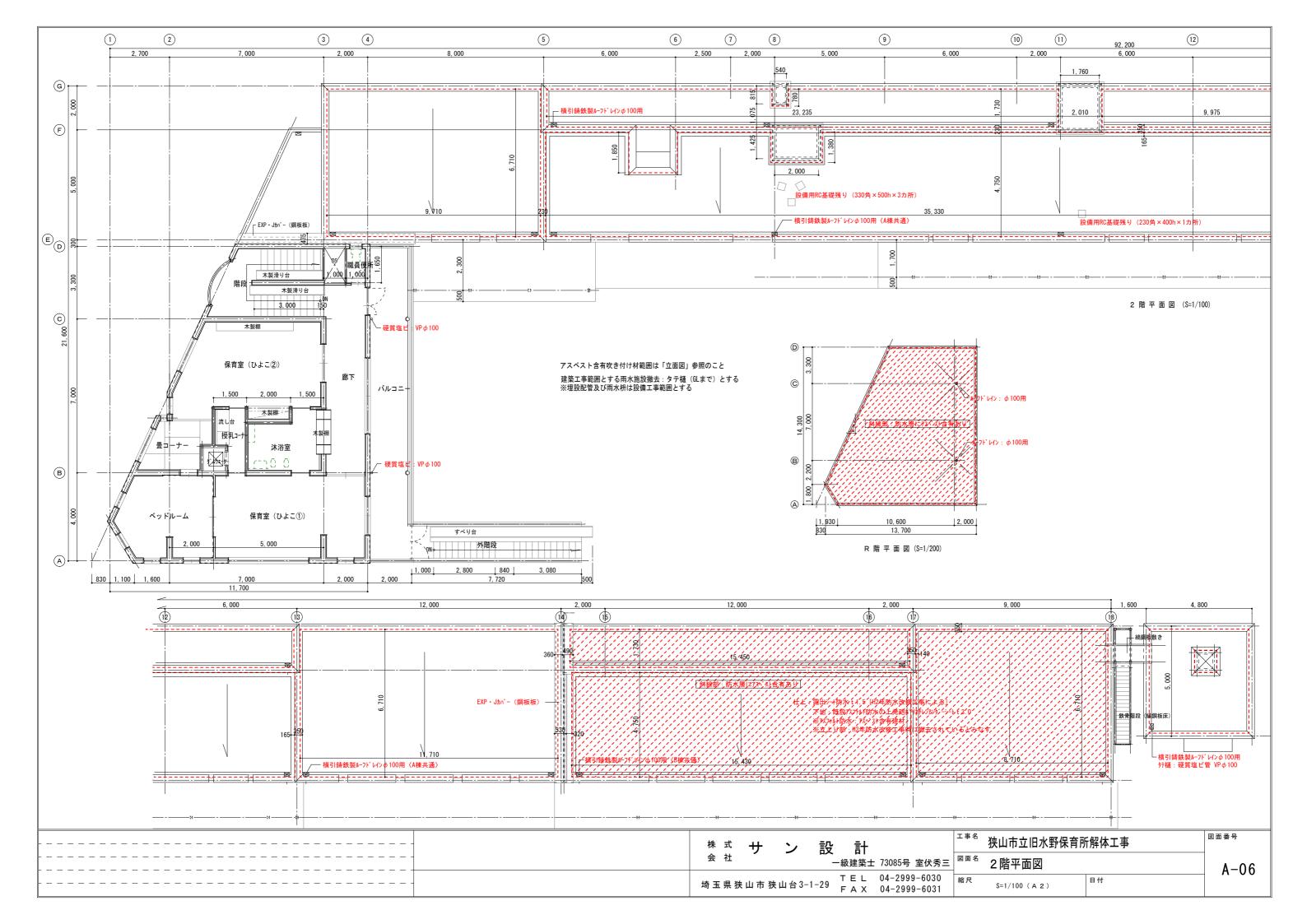


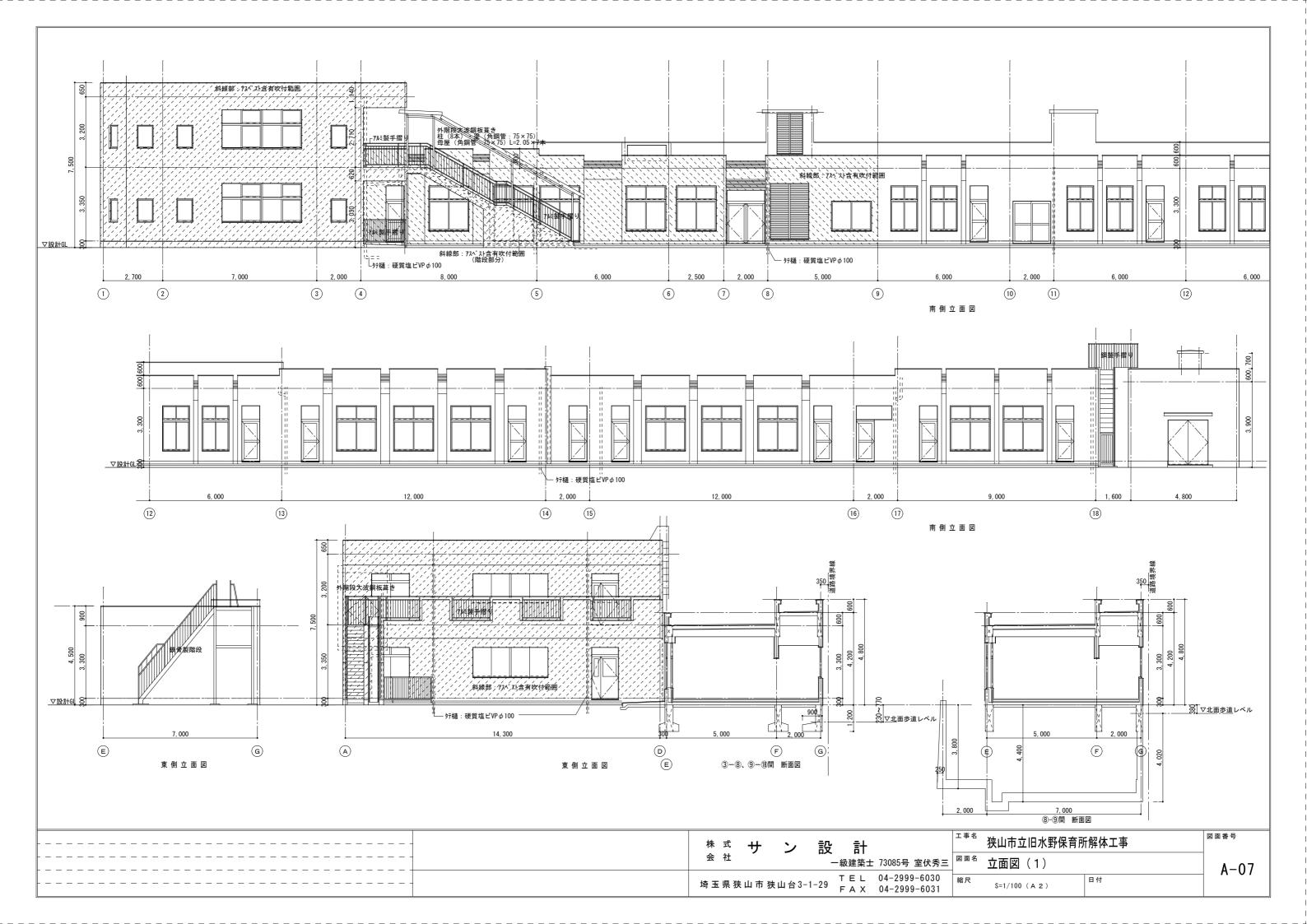
外部	仕上表												
	A棟	(均しモルタル t 30の上アスファルト防水) の上露出シート防水 t 1.5				開口部	<b>アルミ、スチール</b>						
屋		械室棟) B棟:(均しモルタル t 30の上アスファルト防水〈アスペスト含有材〉	)の上露出シート防水	k t 1.5 機械室棟:モルタル下地露出シート防水		ポーチ	A棟 磁器質タイル貼り						
	H8棟	露出塩ビシート防水 t 1.3				テラス+庇	モルタル金コ゚テ + ウット゚デッキ (木:95×t23@105) 敷き 庇:鉄骨造+ポリカーポ製波板						
		東(機械室棟) モルタル刷毛引き アクリルリシン吹付 A棟一部 吹	付タイル〈アスベスト含有	建材〉		バルコニー	防水モルケル金コ´〒 ゴムチップタイル t5.0貼り						
	壁 H8棟	コンクリート打放し吹付タイル〈アスペスト含有建材〉				機械室	防水モルタル金コ゚テ(※	₹7 <b>7</b> ^°	<b>사含有断熱材は撤去済み</b> )				
1	<b>鋳鉄製</b>	−フドレイン + 硬質塩ビ管φ100											
<b>a</b>	A棟 裏	フレキシブル板 t6.0張り VP ⟨アスペスト含有建材⟩											
		コンクリート打放しリシン吹付〈アスベスト含有建材〉											
外	│ B棟 鉄骨造 SOP塗り  階段												
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	鉄肋J/クリ−ト垣 + メテンルメ製屑り合 座根:鉄肓垣+折板葺ざ(山 ────────────────────────────────────	尚100程度 <i>)</i>									T	
	内部仕上表	床	巾木	壁					天井		廻縁	備考	
棟	室名	下地 仕上	仕上	H 仕上 (腰、一般)	仕上	- (小壁)	T	地	仕上	天井高	仕上		
A	事務室	木床組 合板 t 12.0下地塩ビ床シート t 2.5貼り	木製SOP	100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	ロックウール吸音板 t 9.0(石膏ボート	ド t 9.5下地)	LS	.SG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 800		備品家具の処分	
	廊下	木床組 フローリンク t 15.0張り	│ ソフト巾木 <u>⟨アスペスト含有建材⟩</u>	100    合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地) 、 モルタル金コ	テt 20 VP塗り		LS	.SG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 400		備品家具の処分	
	ロッカー室         木床組         7ローリング・t 15.0張り         木製SOP         100         合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)         ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏を)					ト゚ t 9.5下地)	LG	.GS	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 400		造作家具の処分	
	ロッカー室脇便所	モルタル モサ・イクタイル張り	-	半磁器質タイル100角貼り			LS	.SG	ケイカル板 t 6.0 VP	2, 450		CB積みライニング壁、備品家具の処分	
	保育室(ことり	②) 木床組 合板 t 12.0下地コルクタイル貼り	木製SOP	100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	ロックウール吸音板 t 9.0(石膏ポート	ド t 9.5下地)	LS	.SG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	2, 800		備品家具、一部畳敷きの処分	
	職員トイレ	モルタル モサ・イクタイル張 り	-	半磁器質タイル100角貼り	モルタル金コ゚テ t 20.0 VP				ิ เมติม ชา ั กั t 20.0 VP	4, 250 ~3, 750		CB積みライニング壁、木製トイレプース、トップライトの処分	
	洗濯室	モルタル モサ・イクタイル・張 り		Eルタル金コ゚テt20.0 VP			LS	.SG	ケイカル板 t 8.0 VP	2, 350		備品家具の処分 造作家具の処分	
	休憩室	木床組 7ローリング t 15.0張り、 一部スタイロ畳敷き	木製SOP	100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート	ド t 9.5下地)	LS	.SG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	2, 800 ~2, 760		備品家具の処分、一部畳敷き	
	保育室(りす)	木床組 寄木707-t 12.0張り OSW	木製SOP	100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り		LS	.SG	穿孔石膏ボード t 9.0張り (ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800		備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分	
	ちゅうりっぷト	(レ モルタル 塩ビ床シート t 2.5貼り (発泡t゚ニールアンダーシート t 5.0下地)	_	半磁器質タイル100角貼り	モルタル金コ゚テ t 20.0 VP		LS	.SG	ケイル板 t 6.0 VP	2, 400		CB積みライニング壁の処分	
	保育室(りすうさ	ぎ) 木床組 寄木フロアー t 12.0張り OSW	木製SOP	100   合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り			$\rightarrow$	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800		備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分	
		) 木床組 寄木フロア- t 12.0張り OSW	木製SOP		吸音テックス t 9.0張り			$\rightarrow$	穿孔石膏ボード t 9. 0張り (ボーダ- : 平石膏ボード t 9. 0)	2, 800		備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分	
	ホール	木床組 寄木フロアー t 12.0張り OSW	木製SOP		吸音テックス t 9.0張り			$\rightarrow$	穿孔石膏ボード t 9.0張り (ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800		造作家具、木製平面黒板の処分	
	調理員更衣室		ソフト巾木	100 万豪*-ト゚+12 5下地 ト゚ーールクロス貼り	7/11/// CO. C. I. C. C. C. I. C.			-	ロックケール吸音板 t 9.0 (石膏ボードt 9.5下地)	2, 350		備品家具の処分	
	調理員洗面所		〈アスベスト含有建材〉	+磁器質9/1/100角貼り				$\rightarrow$	ケイル板 t 6.0 VP	2, 350		CB積みライニング 壁、木製トイレブース、既製シャワーユニットの処分	
	地下機械室	<u> </u>	-	+ 100 番貝 21 が100 月 20 9 モルケル金ゴ・テ t 20.0				-		2, 330		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
	地下候惯主	コンクリート 防水モルタル金コ゚テ t 30.0		モルタル金ュ チモ 20.0				-	コングリート打放し表し				
<u> </u>	<del></del>	+ c+44 - 3p 11) h* + 1C 03E 11	ソフト巾木	100 A+C   C CZE   L COD (+ 100 40 A+2 40 T-14)	' = 1 00 ND 冬 II				nb. s m.立に 。0 0 / ア立む 1°・0 「アルン	0.400		# D 中日の加入	
B B	廊下	木床組 70-リング・t 15.0張り	〈アスペスト含有建材〉		ŢīZU VP室り			$\rightarrow$	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 400		備品家具の処分	
	物置	コンクリート モルタル金コ テ ナ 30.0	木製SOP	100				$\rightarrow$	合板 t 4.0 OP	2, 350		造作家具の処分	
		) 木床組 寄木フロア- t 12.0張り OSW	木製SOP		吸音テックス t 9.0張り			$\rightarrow$	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800		備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分	
	ひまわりん	モルタル モザ・イクタイル張 り	-	半磁器質タイル100角貼り	₹ルタル金コ゚テt20.0 VP		LS	.SG	フレキシブ ルボ ート * t 4. 0 VP	2, 400		造作家具、木製トイレプースの処分	
	保育室(ぞう)	木床組 寄木フロアー t 12.0張り OSW	木製SOP	100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り		LS	.SG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800		備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分	
H8 (1F)	廊下	モルタル フローリンク°t 15.0張り	ソフト巾木 <u>⟨アスペスト含有建材⟩</u>	100 モルタル金コ <sup>*</sup> テ t 20.0			LG	.GS	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 350		備品家具の処分	
	保育室(ことり	①) モルタル コルクタイル t 5. 0貼り(コルクフェルト t 5. 0下地)	木製SOP	100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	ロックウール吸音板 t 9.0(石膏ボート	ド t 9.5下地)	LS	.SG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	2, 350 2, 650		備品家具の処分	
	Mv (ことり①	) ŧルタル 塩ビ床シート t 2.5貼り	-	半磁器質タイル100角貼り			LS	.SG	ケイ加板 t 6.0 VP	2, 400		CB積みライニング 壁、木製トイレブ・-スの処分	
	調理室	モルタル エボ・キシ系塗り床	-	半磁器質タイル100角貼り			LS	.SG	ケイカル板 t 6.0 VP	2, 350 2, 650		調理機器類の処分は設備工事とする	
	前室	モルタル エポキシ系塗り床	ソフト巾木 ⟨アスペスト含有建材〉	100 モルタル金ューテ t 20.0			LS	.SG	ケイカル板 t 6.0 VP	2, 350		造作家具の処分	
	倉庫	コンクリート モルタル金コテ t 30.0	ソフト巾木 〈アスペスト含有建材〉	100 III.bii.仝¬°¬+20 0					コンクリート打放し表し				
	「バハ から 日廷村 )							$\neg$					
	階段	モルタル 塩ビ床シート t 2.5貼り	リフト巾木 /77ペ7 L会左2Φ++\	100 モルタル金コ <sup>*</sup> テ t 20.0			LS	.SG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)			木製滑り台の処分	
I —			<u> (パペ パゴ有建物)</u> リスト由末					$\rightarrow$					

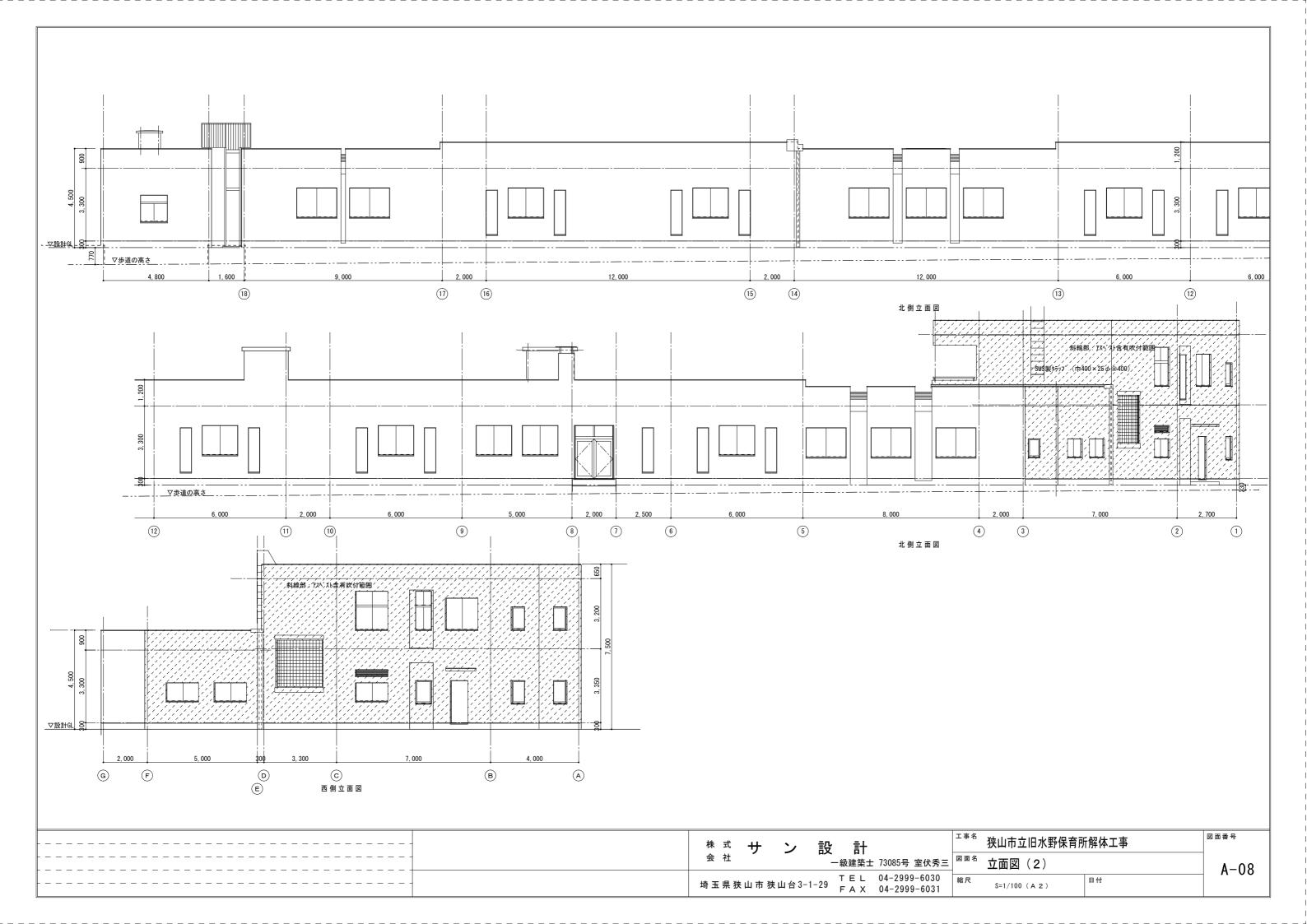
100   台板 t 5.5張り SUP (不胴縁組、不軸組下地)	ロックワール収音板 t 9.0 (石膏ホート t 9.5 ト地)   L	LSG	11/77-N-W 首板 t 9.0 (石宮ホート t 9.5ト地)	2, 800	備品家具、一部量敷さの処分
半磁器質タイル100角貼り	₹ルタル金コ゚テ t 20.0 VP		ŧルタル金コ゚テt20.0 VP	4, 250 ~3, 750	CB積みライニング壁、木製トイレプース、トップライトの処分
モルタル金コ゚テ t 20.0 VP	L	LSG	ケイカル板 t 8.0 VP	2, 350	備品家具の処分 造作家具の処分
合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	LSG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	2, 800 ~2, 760	備品家具の処分、一部畳敷き
合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り	LSG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800	備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分
半磁器質タイル100角貼り	ี ปีเห็น เรา ั รั t 20.0 VP	LSG	ケイカル板 t 6.0 VP	2, 400	CB積みライニング・壁の処分
100   合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り	LSG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800	備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分
100   合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り	LSG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800	備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分
100   合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り	LSG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800	造作家具、木製平面黒板の処分
100 石膏ボード t 12.5下地 ビニールクロス貼り	L	LGS	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 350	備品家具の処分
半磁器質タイル100角貼り	L	LSG	ケረክル板 t 6.0 VP	2, 350	CB積みライニング 壁、木製トイレブ・ス、既製シャワーユニットの処分
モルタル金ゴテ t 20.0			コンクリート打放し表し		
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地) 、 モルタル金	コ´テt20 VP塗り L	LSG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	2, 400	備品家具の処分
100 モルタル金ュ <sup>*</sup> テ t 20.0	L	LSG	合板 t 4.0 OP	2, 350	造作家具の処分
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り	LSG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー: 平石膏ボード t 9.0)	2, 800	備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分
半磁器質タイル100角貼り	tルタル金コ゚テ t 20.0 VP	LSG	フレキシフ <sup>*</sup> ル末 <sup>*</sup> ー ド t 4. 0 VP	2, 400	造作家具、木製トイレプースの処分
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	吸音テックス t 9.0張り	LSG	穿孔石膏ボード t 9.0張り(ボーダー:平石膏ボード t 9.0)	2, 800	備品家具の処分 造作家具、木製平面黒板の処分
100 モルタル金コ゚テ t 20.0	L	LGS	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 350	備品家具の処分
合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚ t 9.5下地)	LSG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 350 2, 650	備品家具の処分
半磁器質タイル100角貼り	L	LSG	ケイかル板 t 6.0 VP	2, 400	CB積みライニング・壁、木製トイレブ・一スの処分
半磁器質タイル100角貼り	L	LSG	ケイカル板 t 6.0 VP	2, 350 2, 650	調理機器類の処分は設備工事とする
100 モルタル金コ <sup>*</sup> テ t 20.0	L	LSG	ケイカル板 t 6.0 VP	2, 350	造作家具の処分
100 モルタル金コ <sup>*</sup> テ t 20.0			コンクリート打放し表し		
100 モルタル金コ´ テ t 20.0	L	LSG	ロックケール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)		木製滑り台の処分
100 モルタル金コ <sup>*</sup> テ t 20.0		-	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ポート゚t 9.5下地)	2, 350	造作家具の処分
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)			ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 650	備品家具の処分
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)		-	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 650	備品家具の処分 造作家具の処分
半磁器質タイル100角貼り	' L	LSG	ታ/ሰル板 t 6.0 VP	2, 350	備品家具の処分 造作家具の処分
100 石膏ボード t 12.5下地ビニールクロス貼り 一部100角タイル貼り		-	ケイル板 t 6.0 VP	2, 350	造作家具の処分
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)		-	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 310	備品家具の処分
100 合板 t 5.5張り SOP (木胴縁組、木軸組下地)		LSG	ロックウール吸音板 t 9.0 (石膏ボード t 9.5下地)	2, 650	備品家具の処分 造作家具の処分
100 石膏ボード t 12.5下地ピニールクロス貼り	L	LSG	ケイかル板 t 6.0 VP	2, 350	
					T=8 X

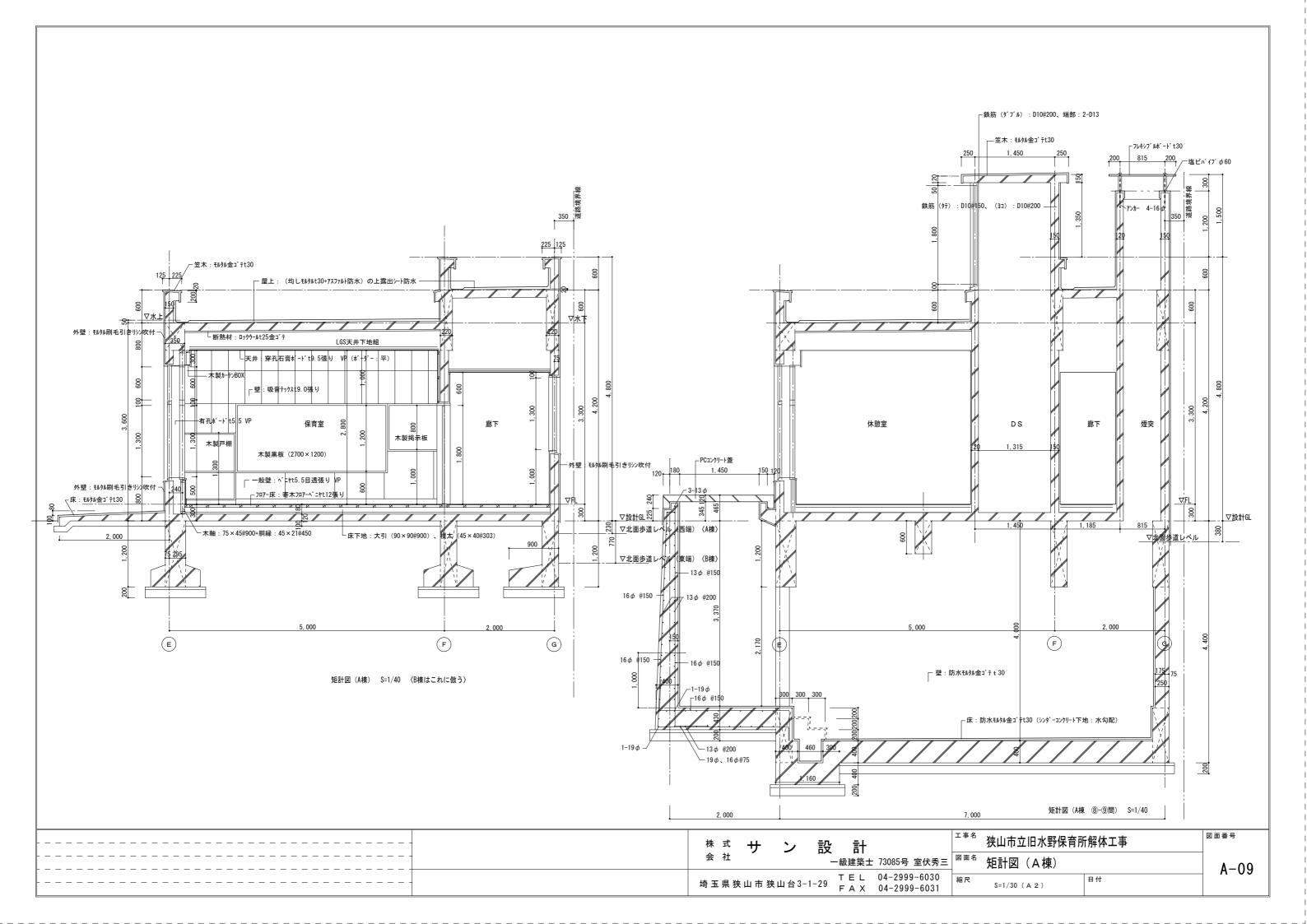
 株式サン設計	<sup>工事名</sup> 狭山市立旧水野保育所解体工事
	3085号 室伏秀三 図 <sup>面名</sup> 仕上表 A-04
 埼玉県狭山市狭山台3-1-29 FAX 0	4-2999-6030 4-2999-6031 S=1/100 (A 2) 目付

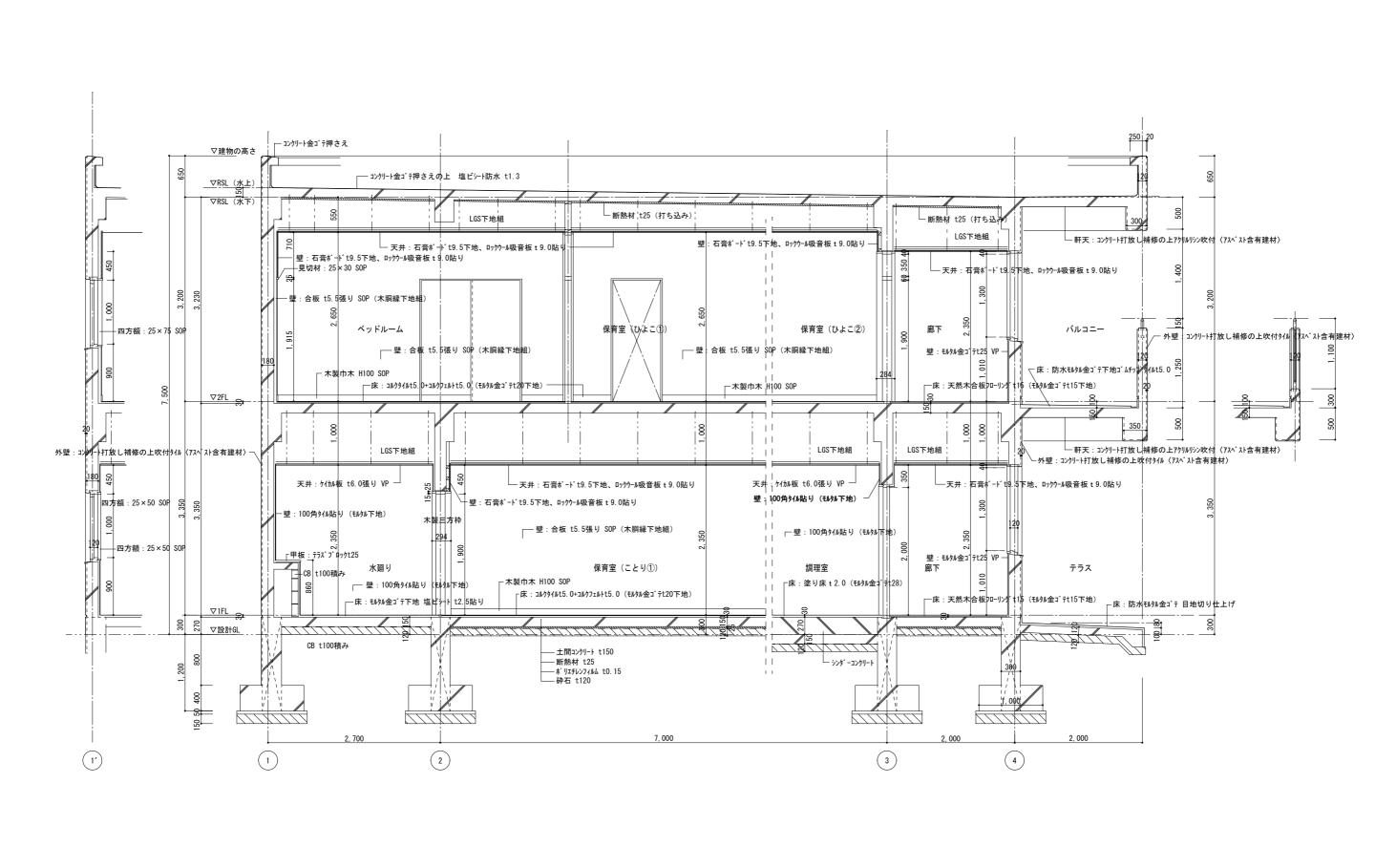


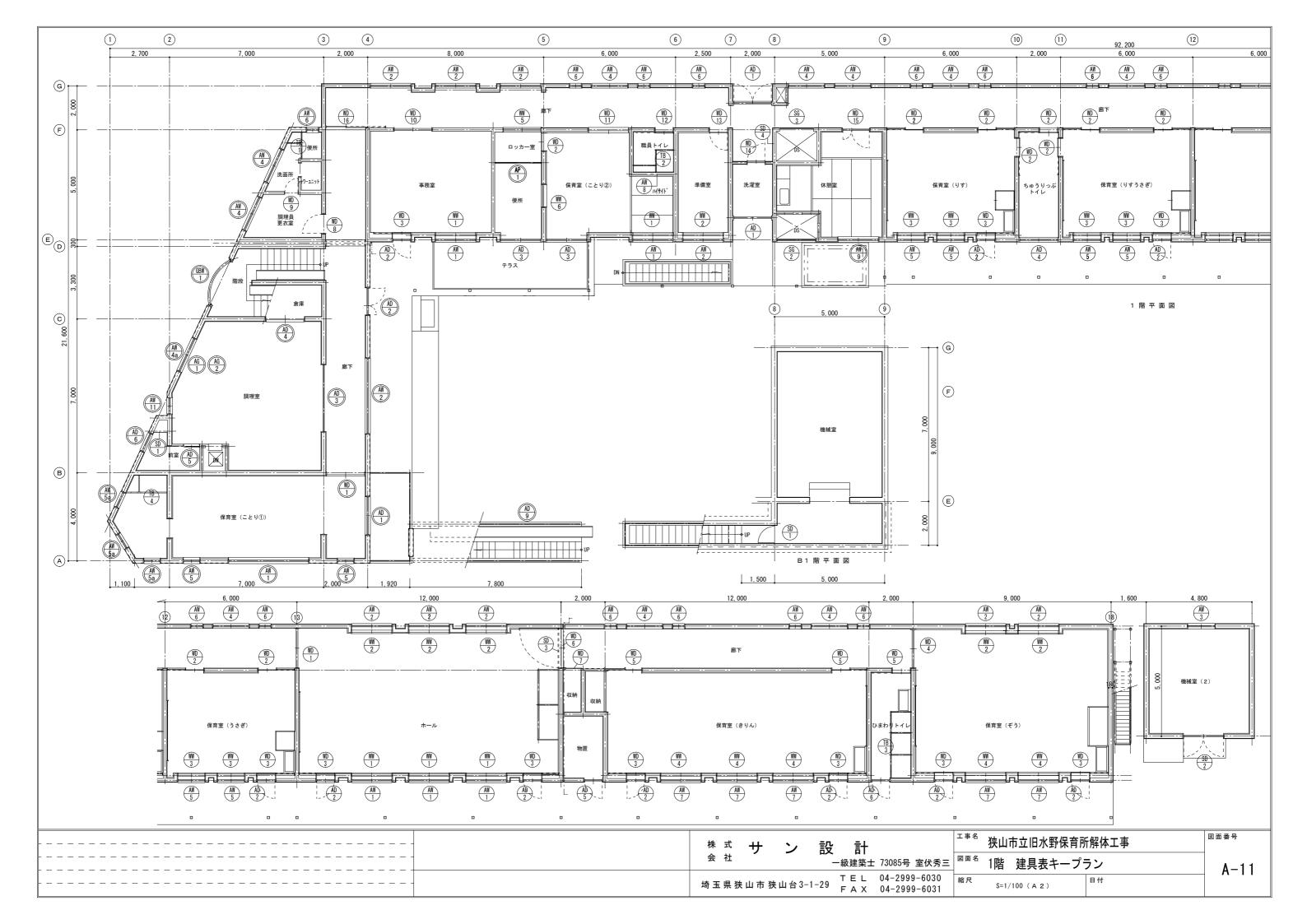


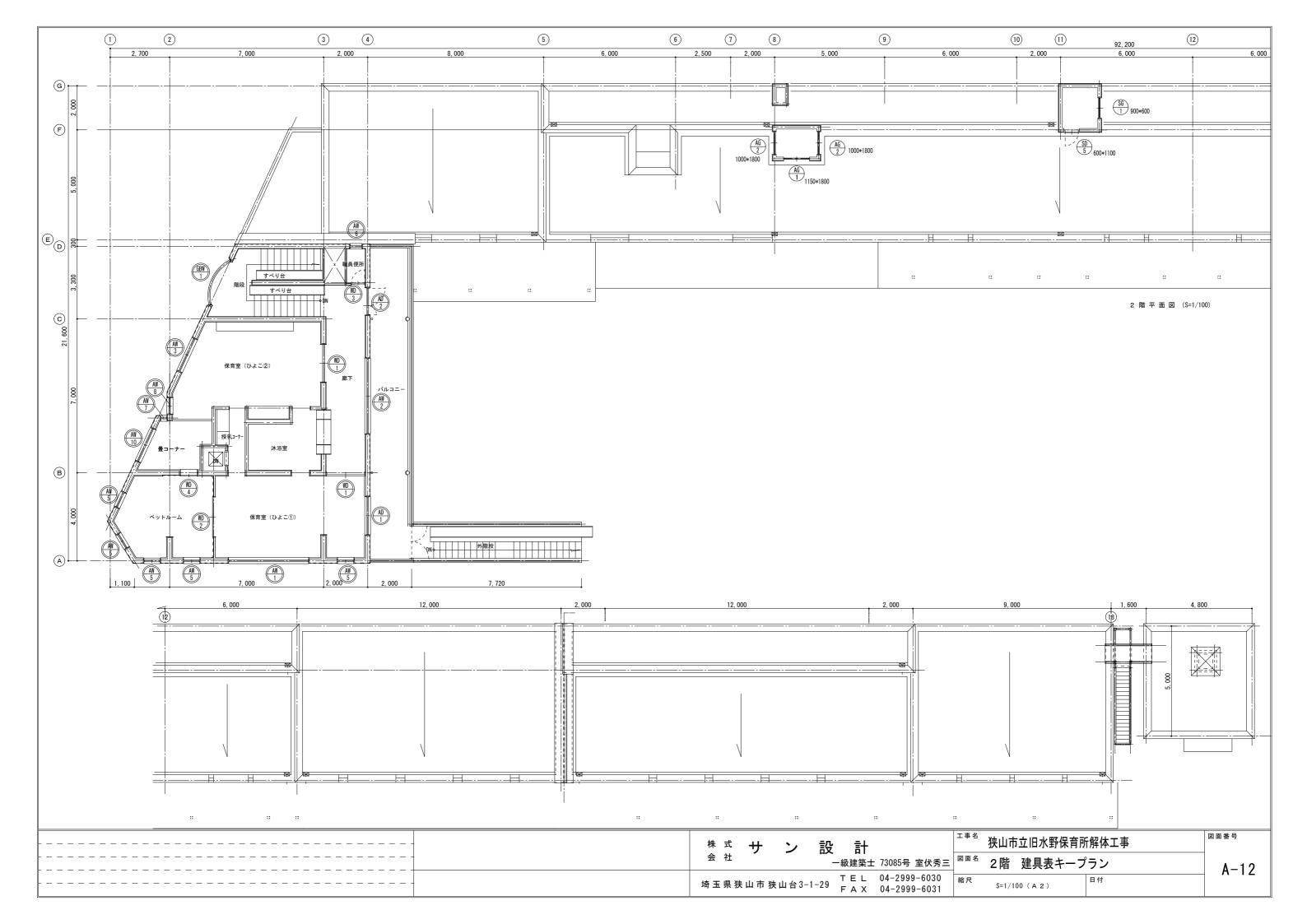


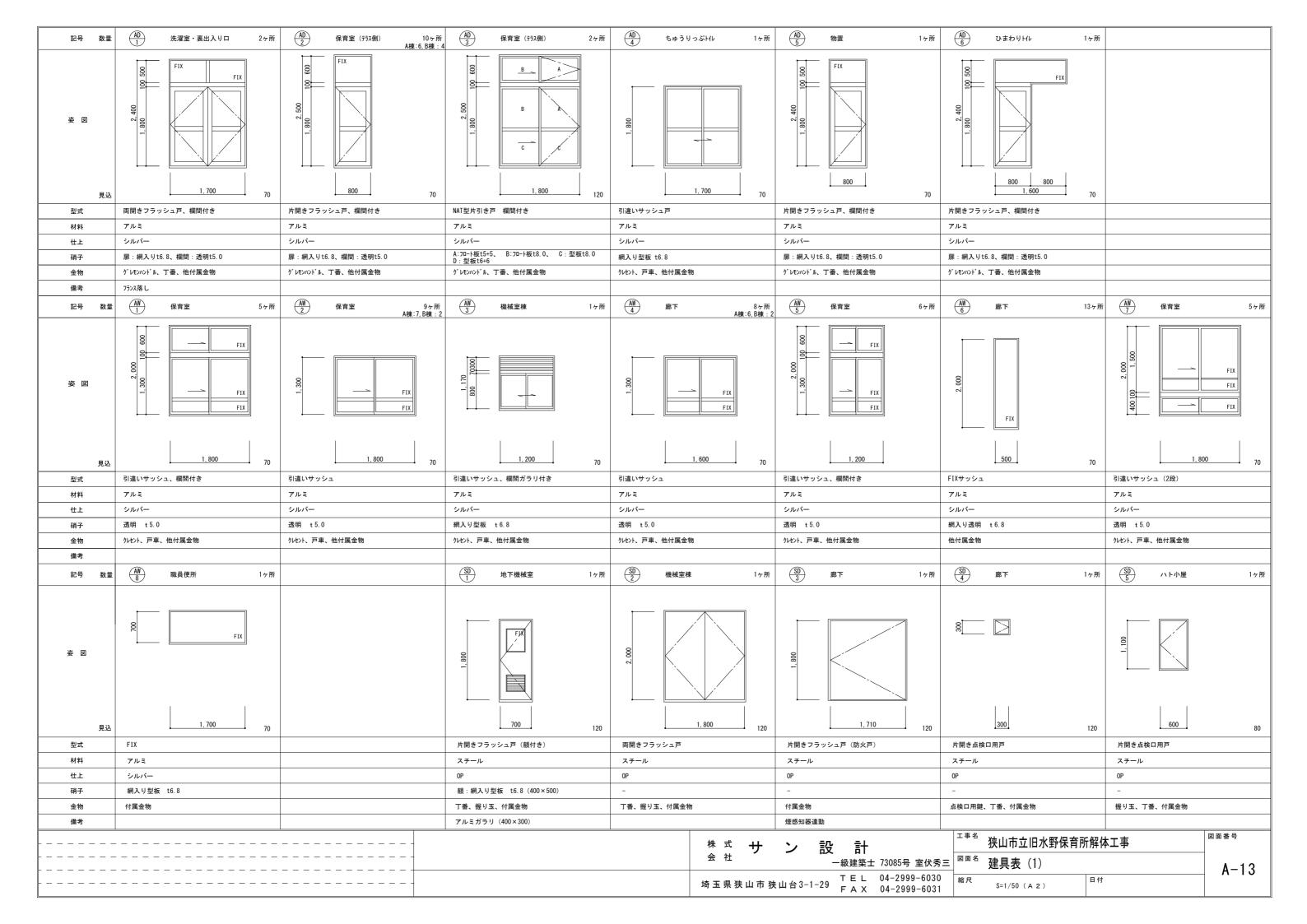


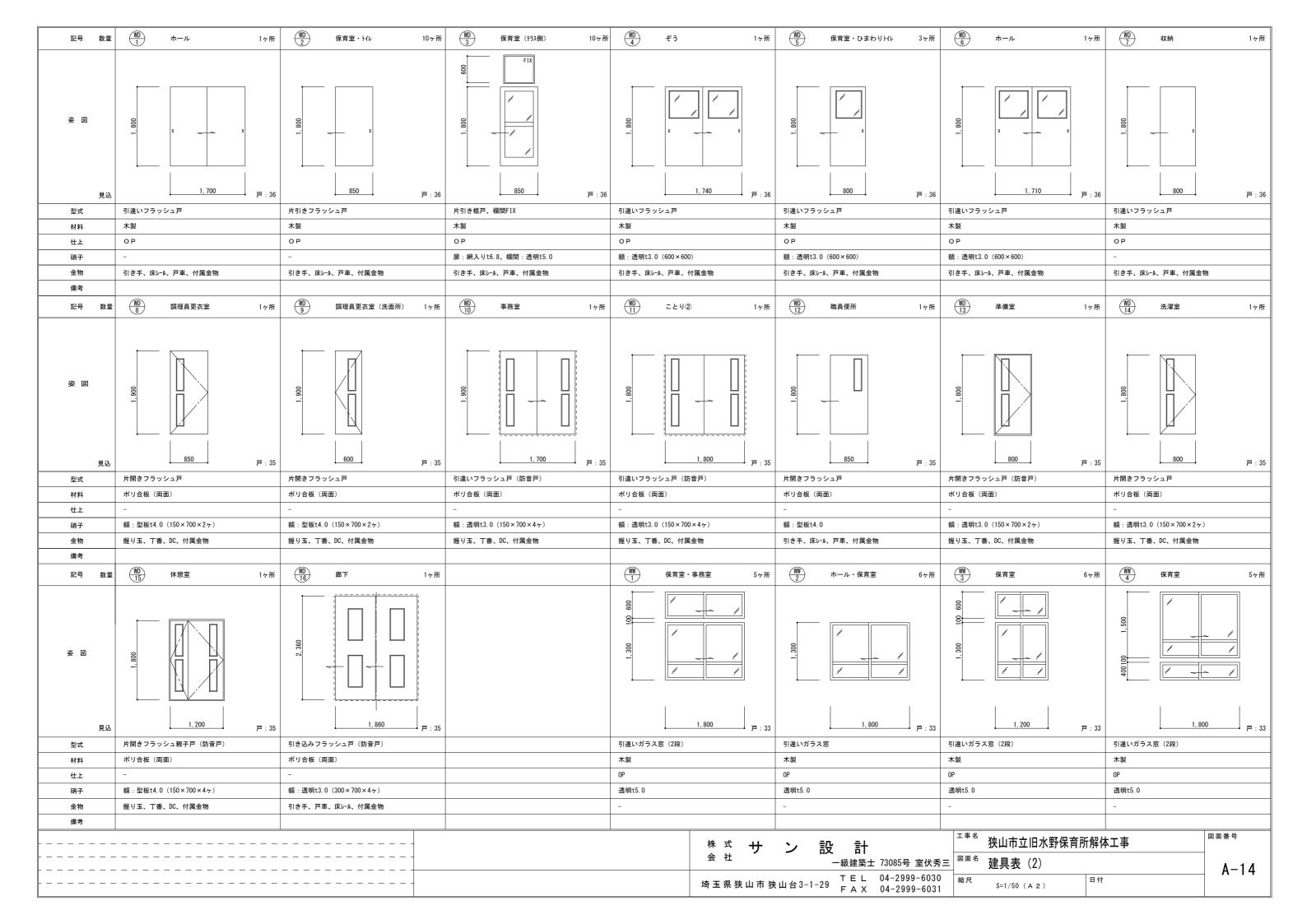


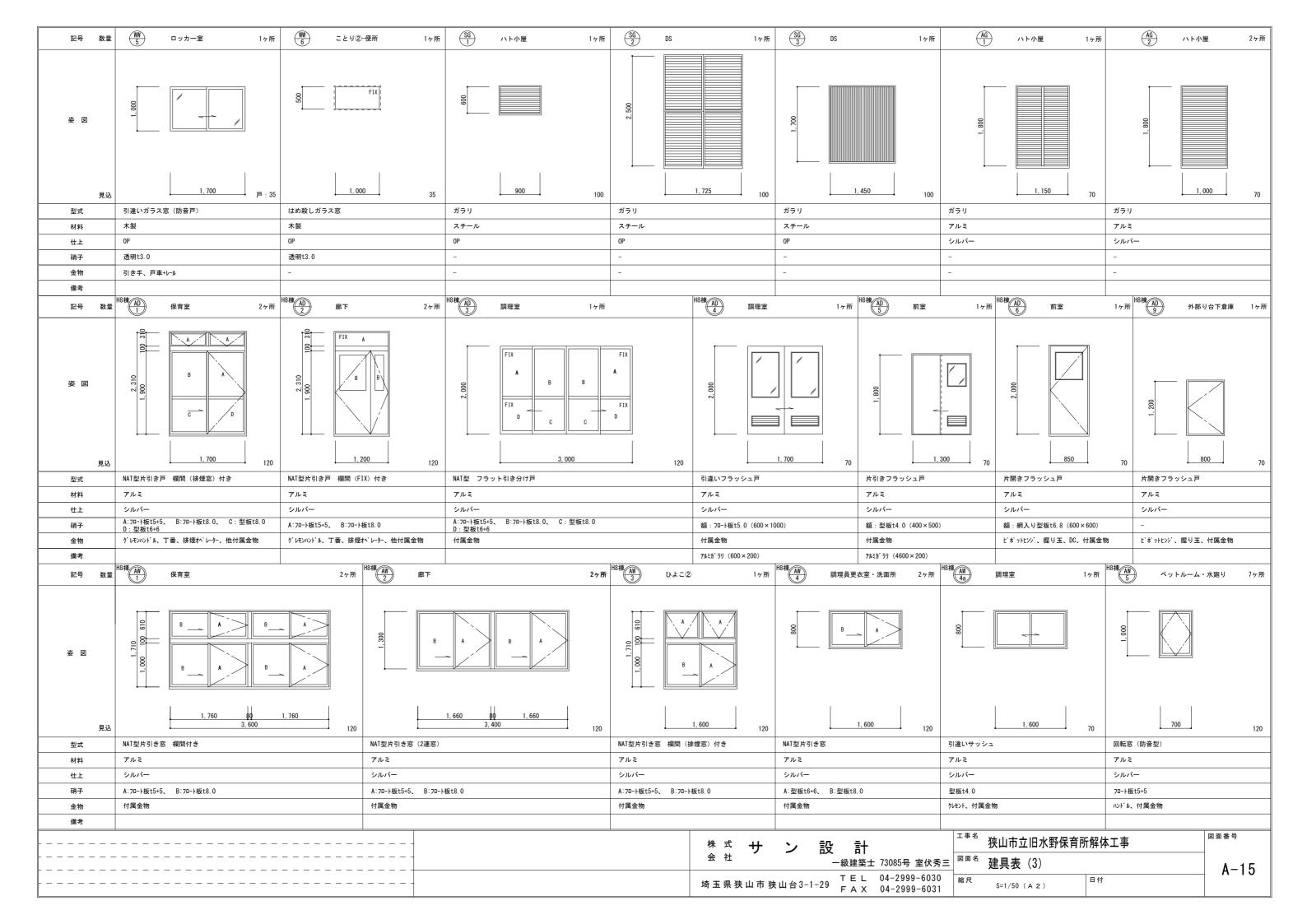


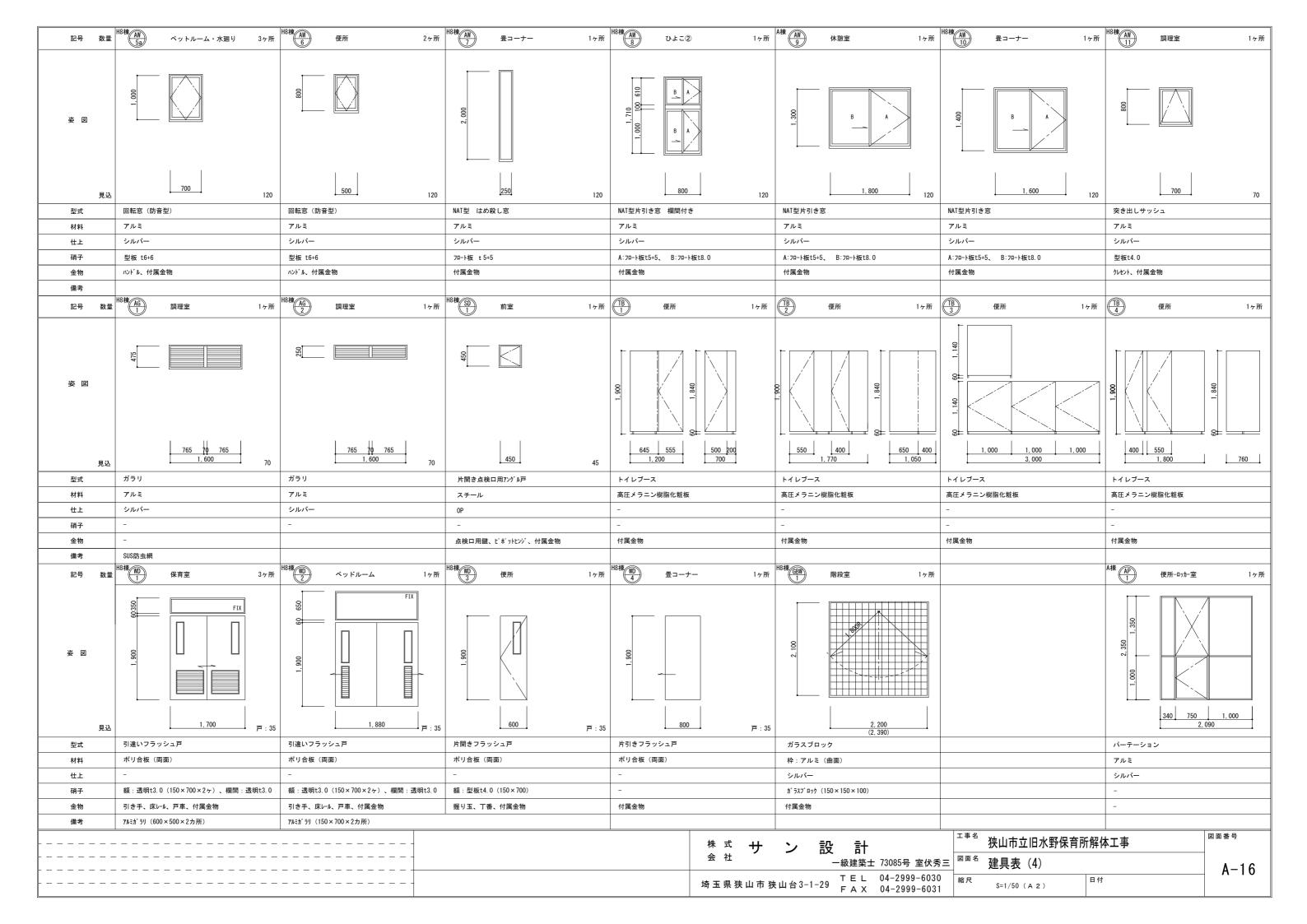


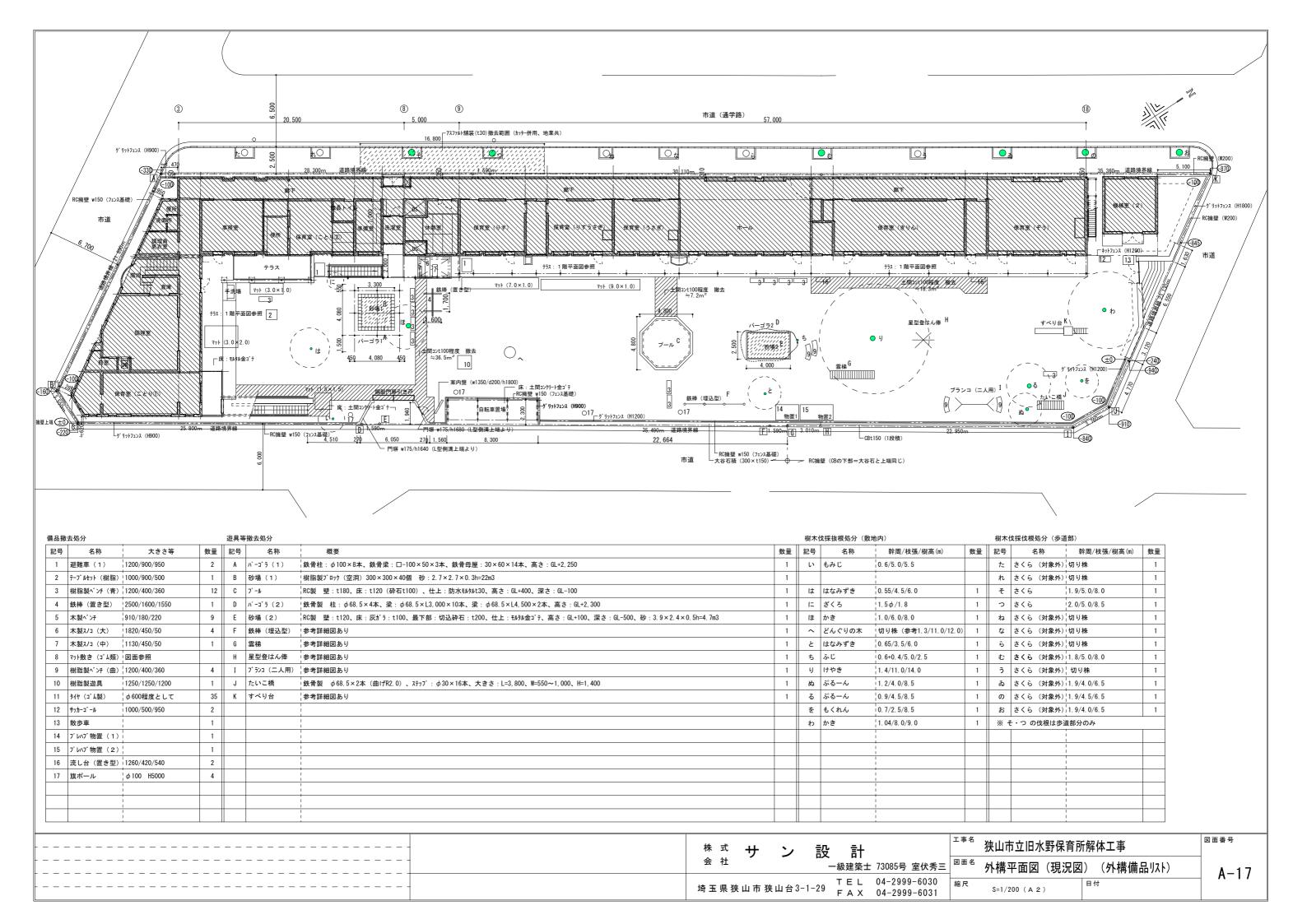


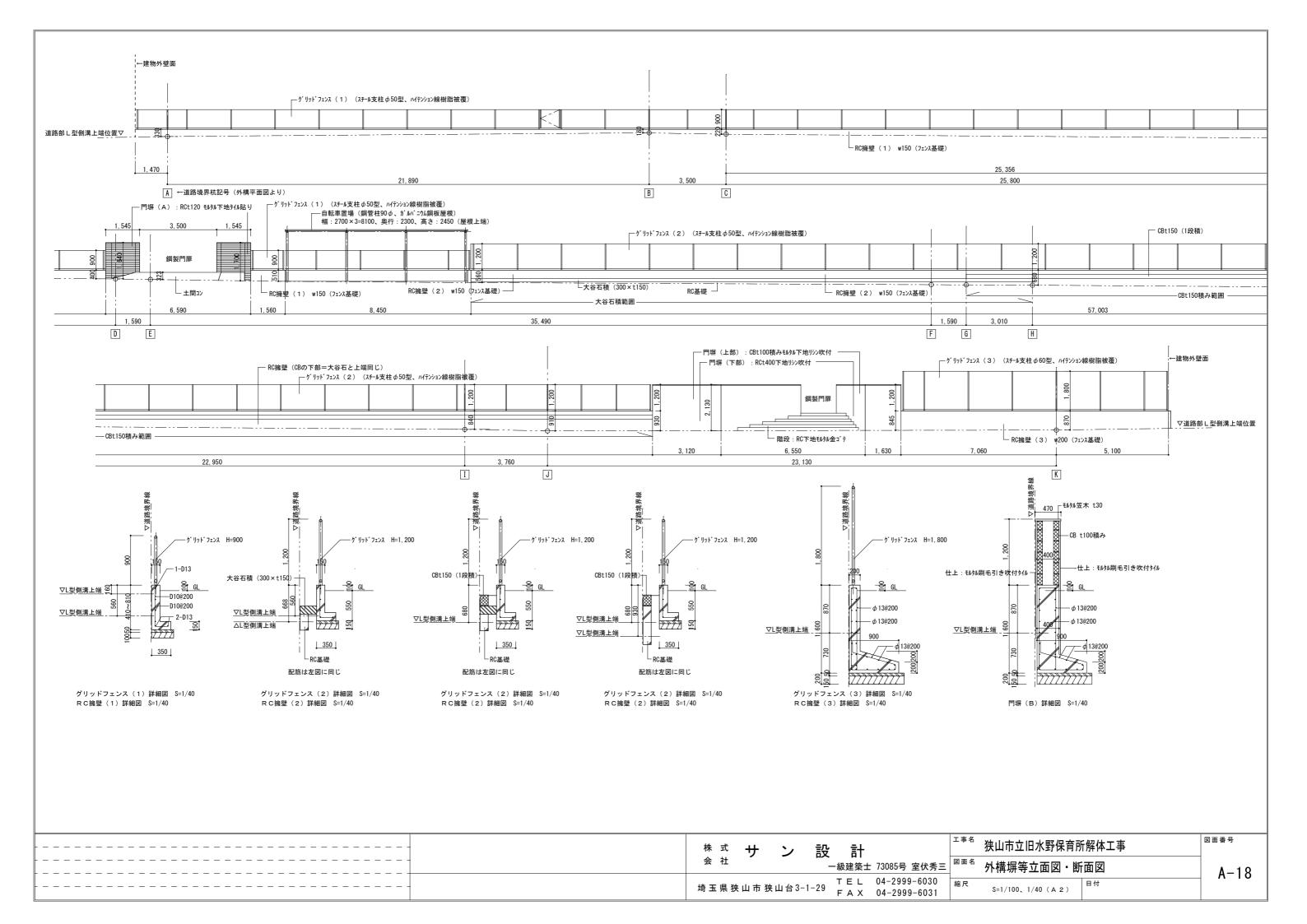


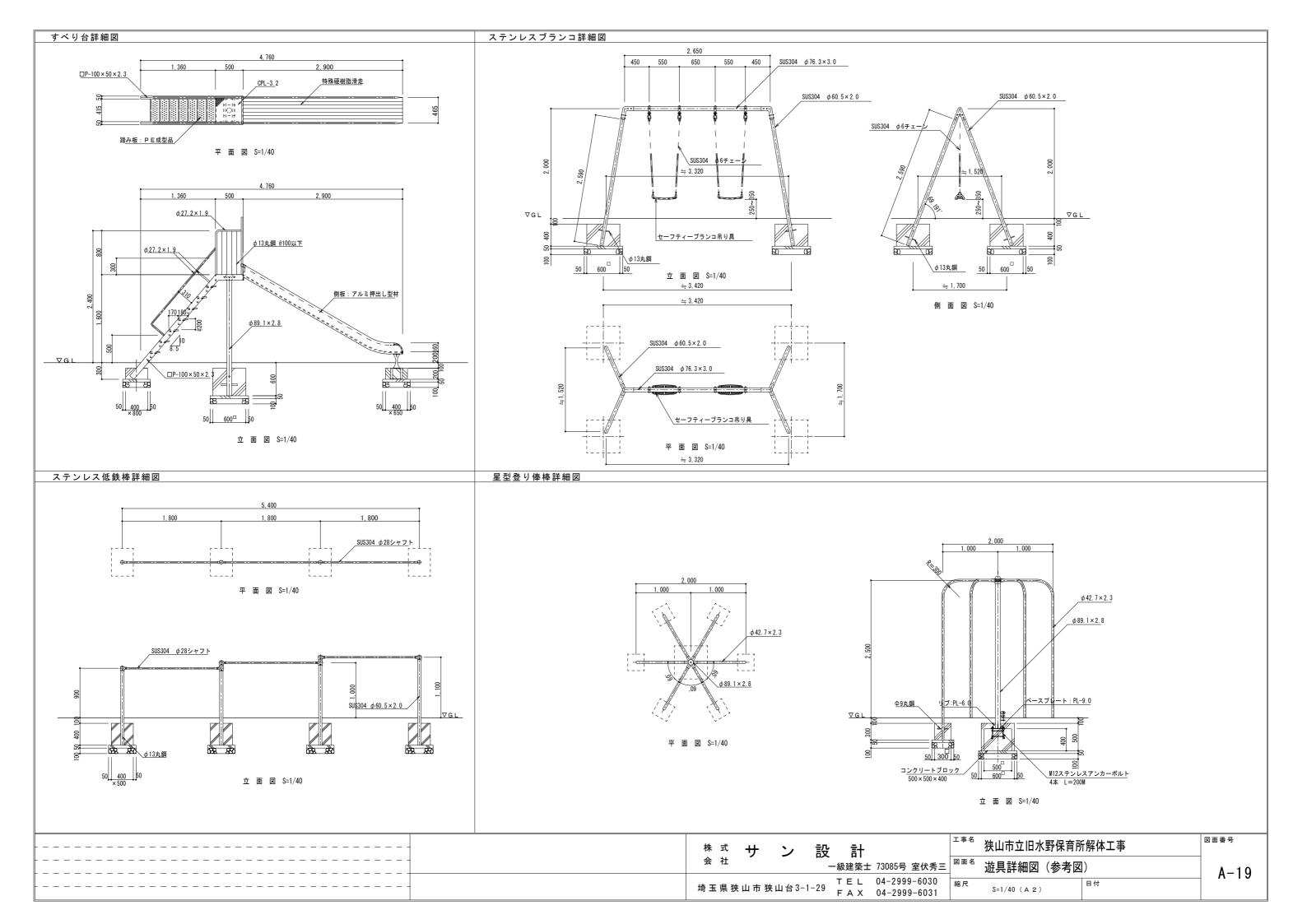


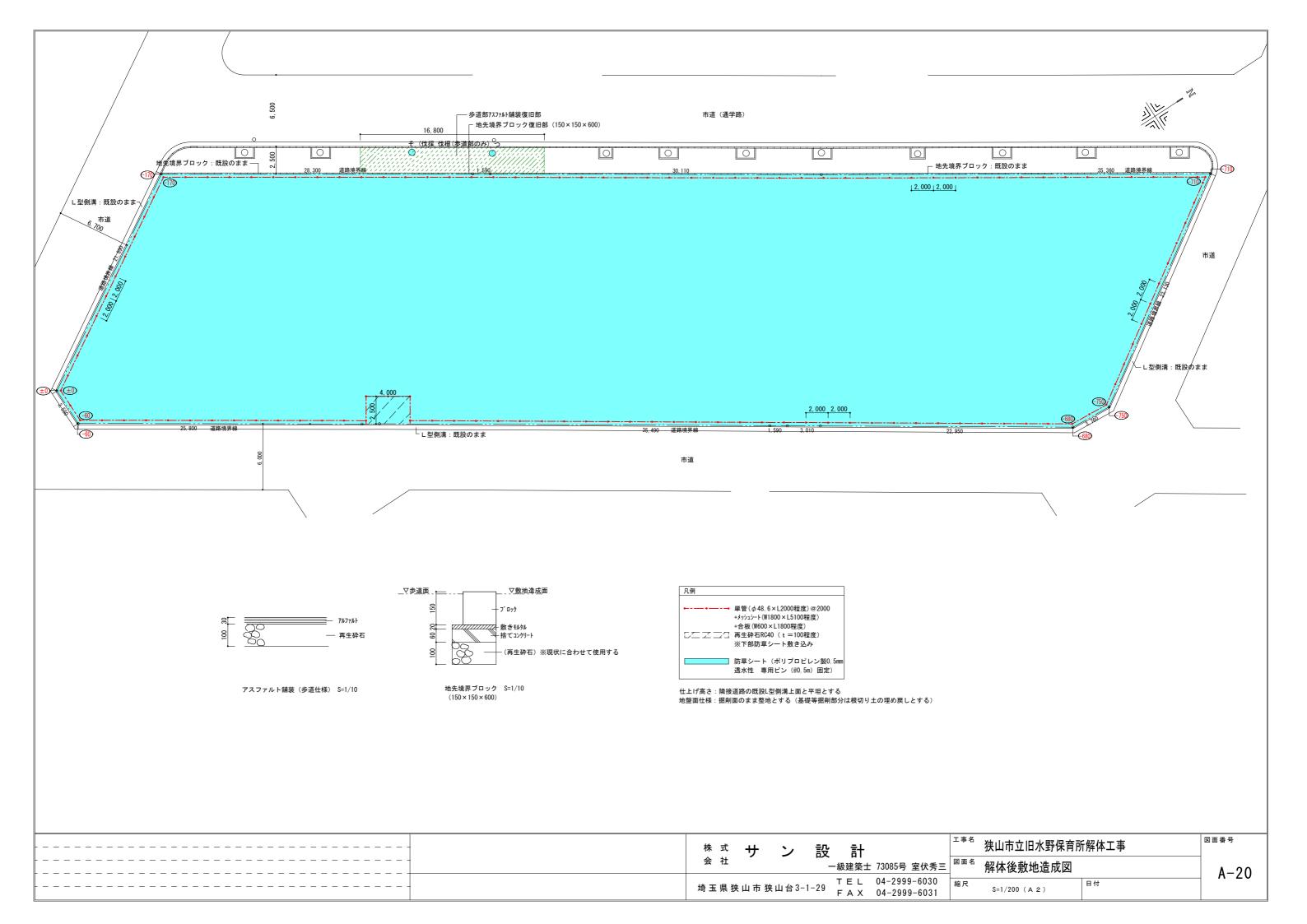


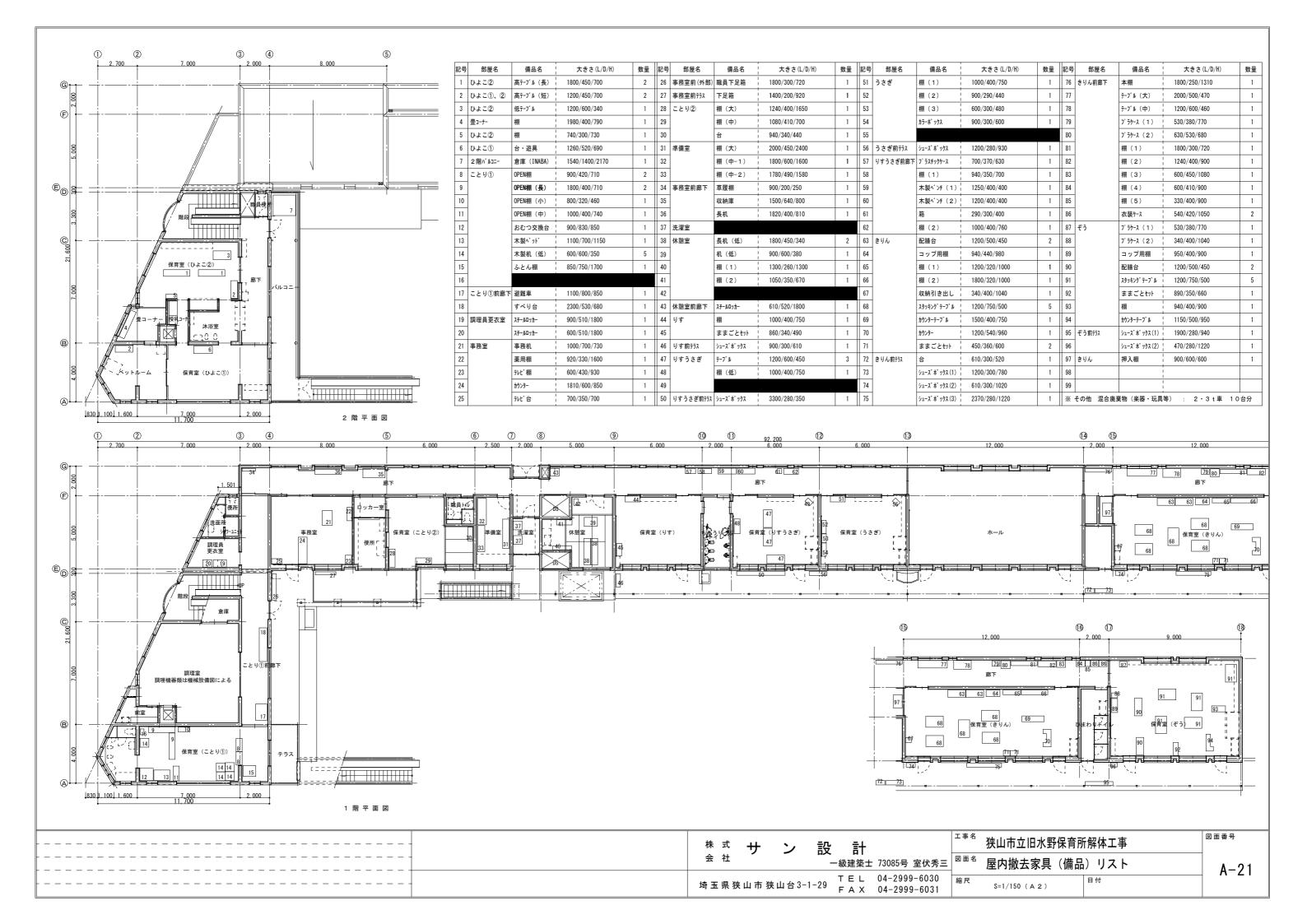


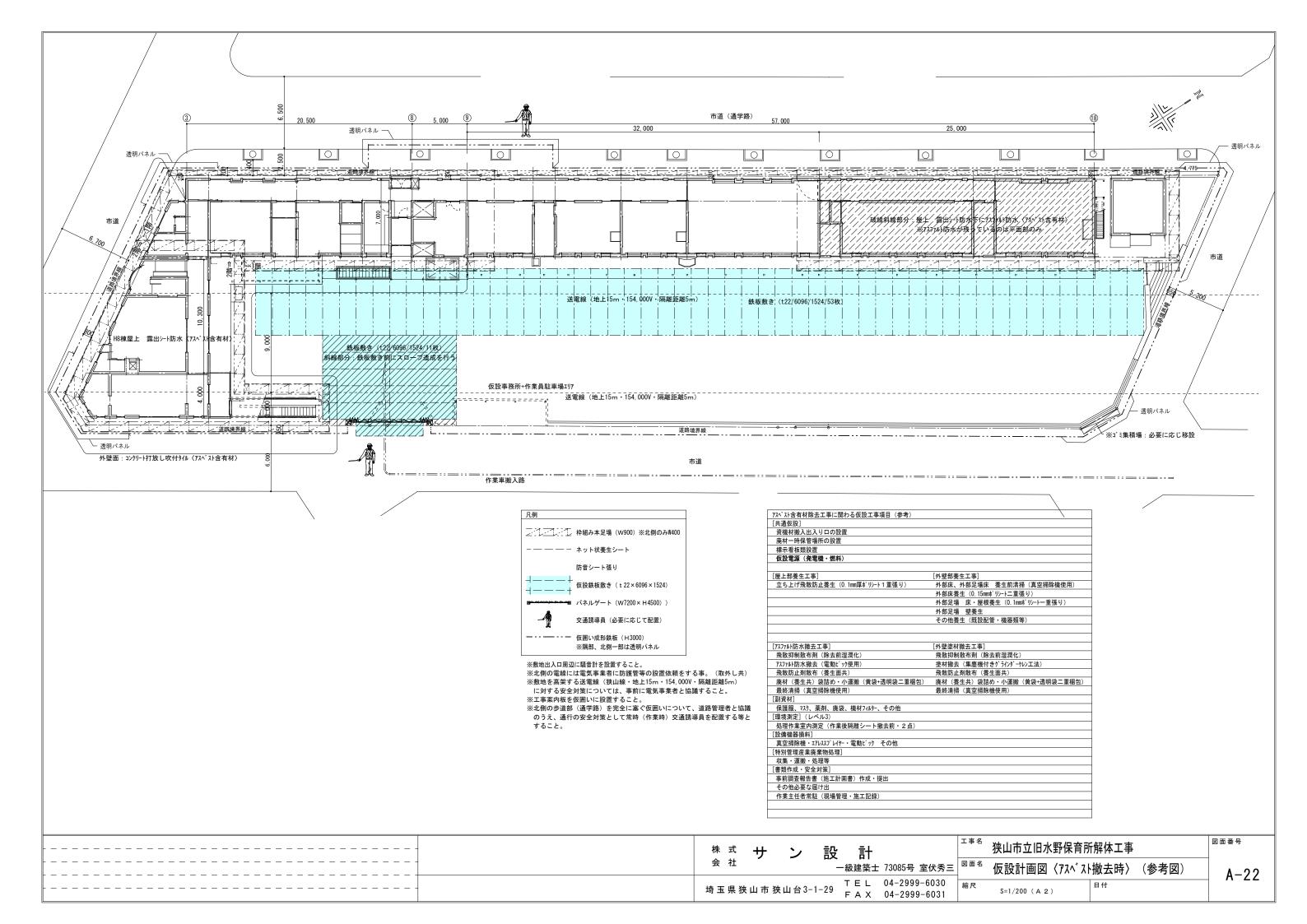


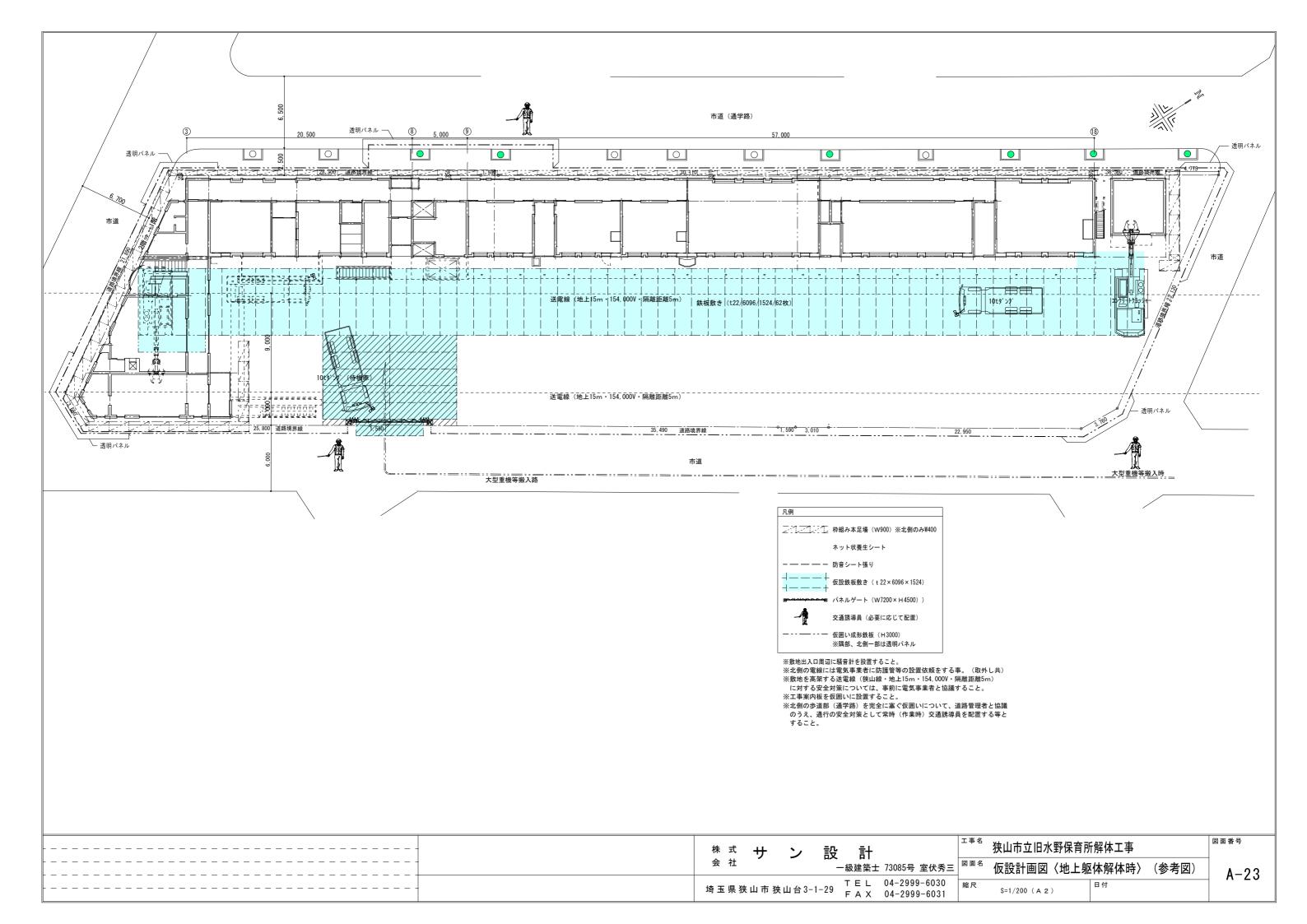


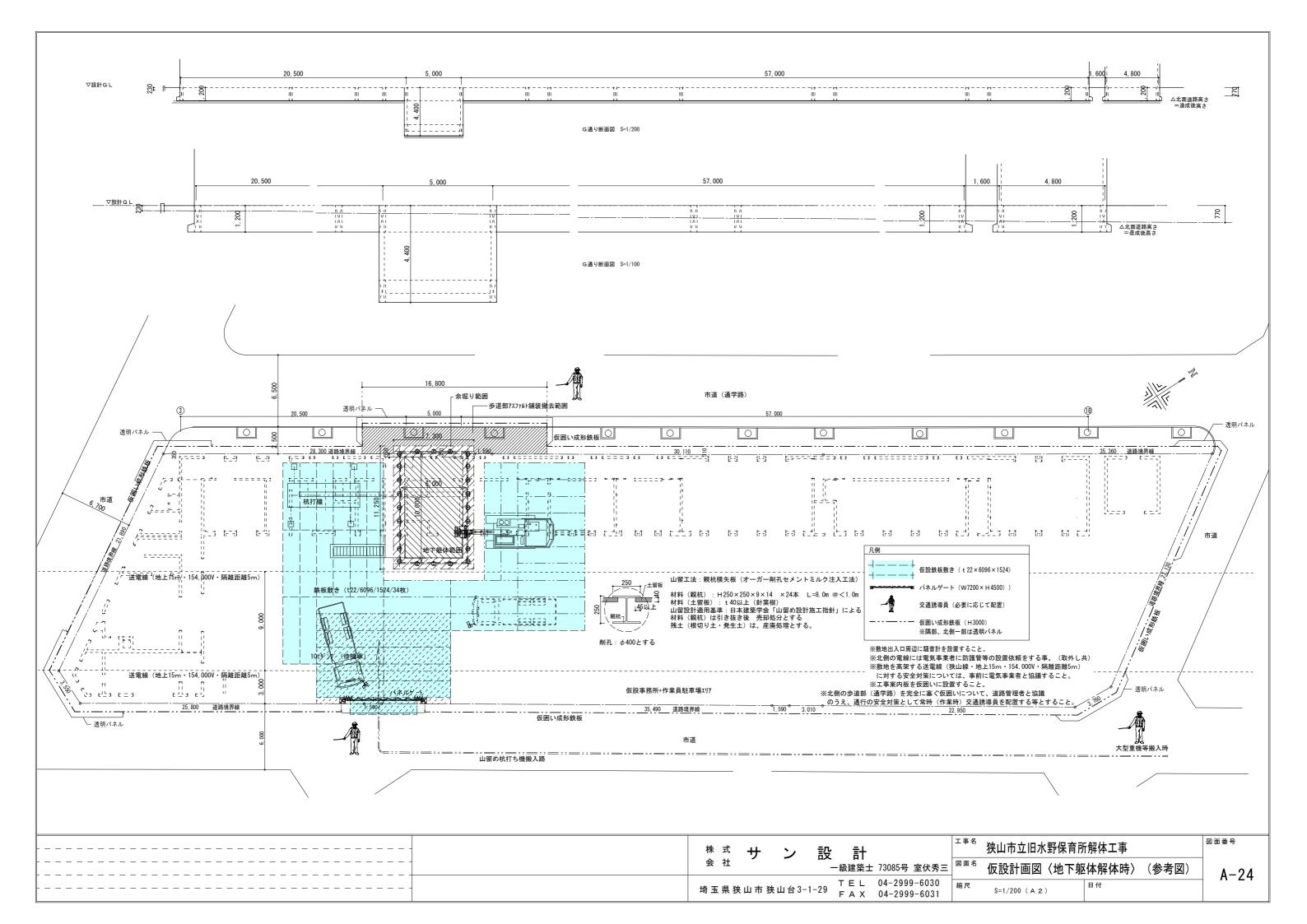


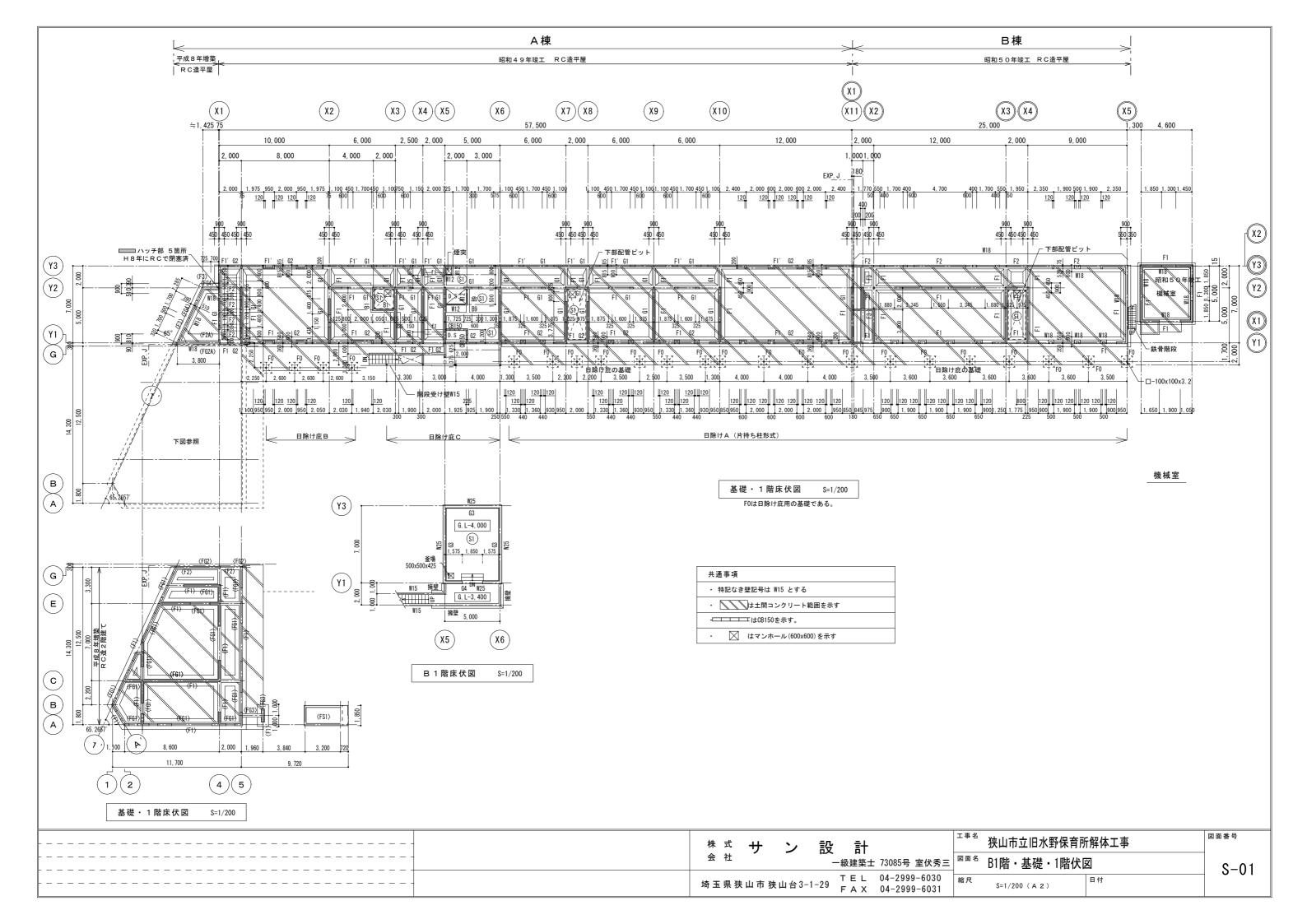


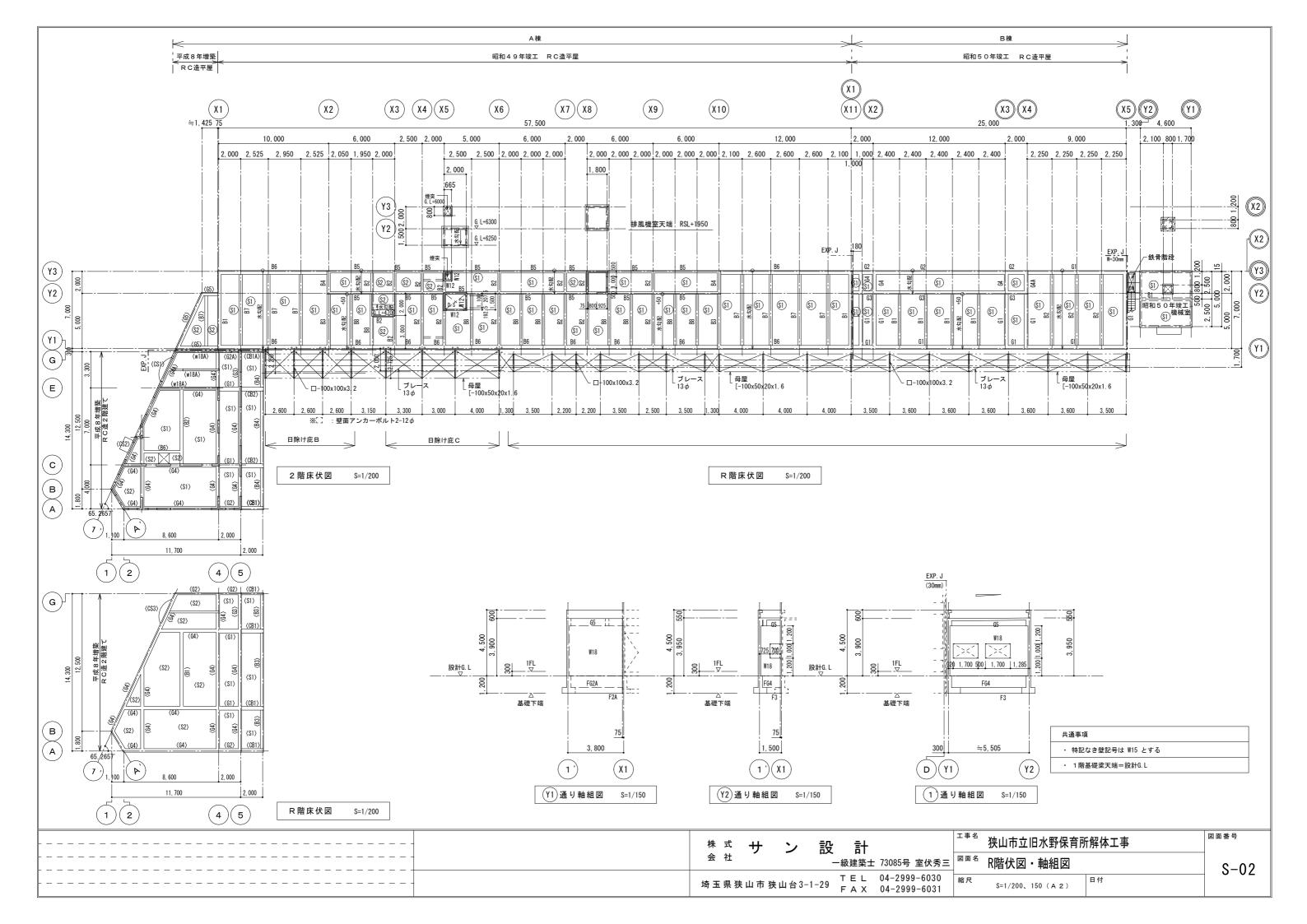


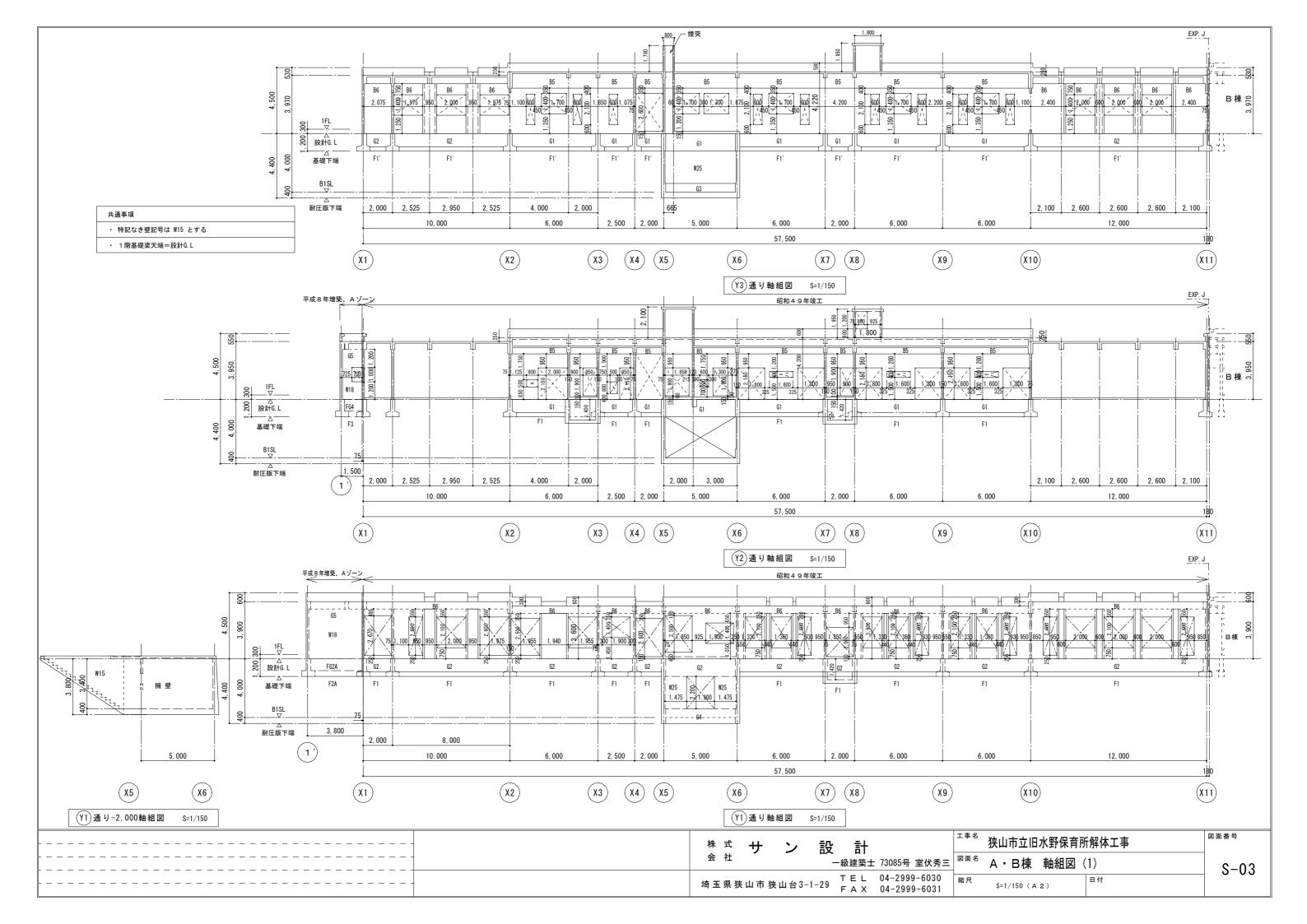


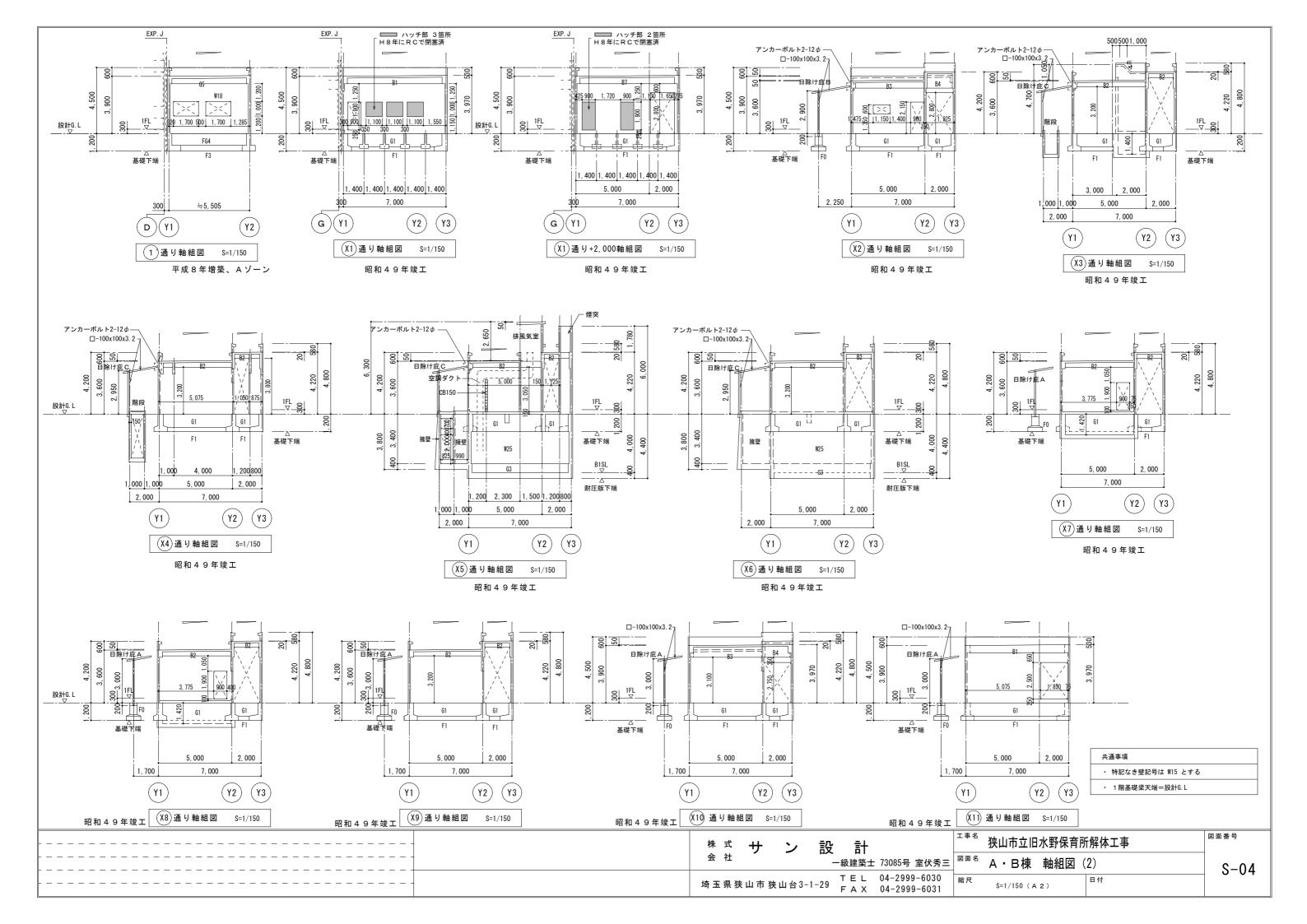


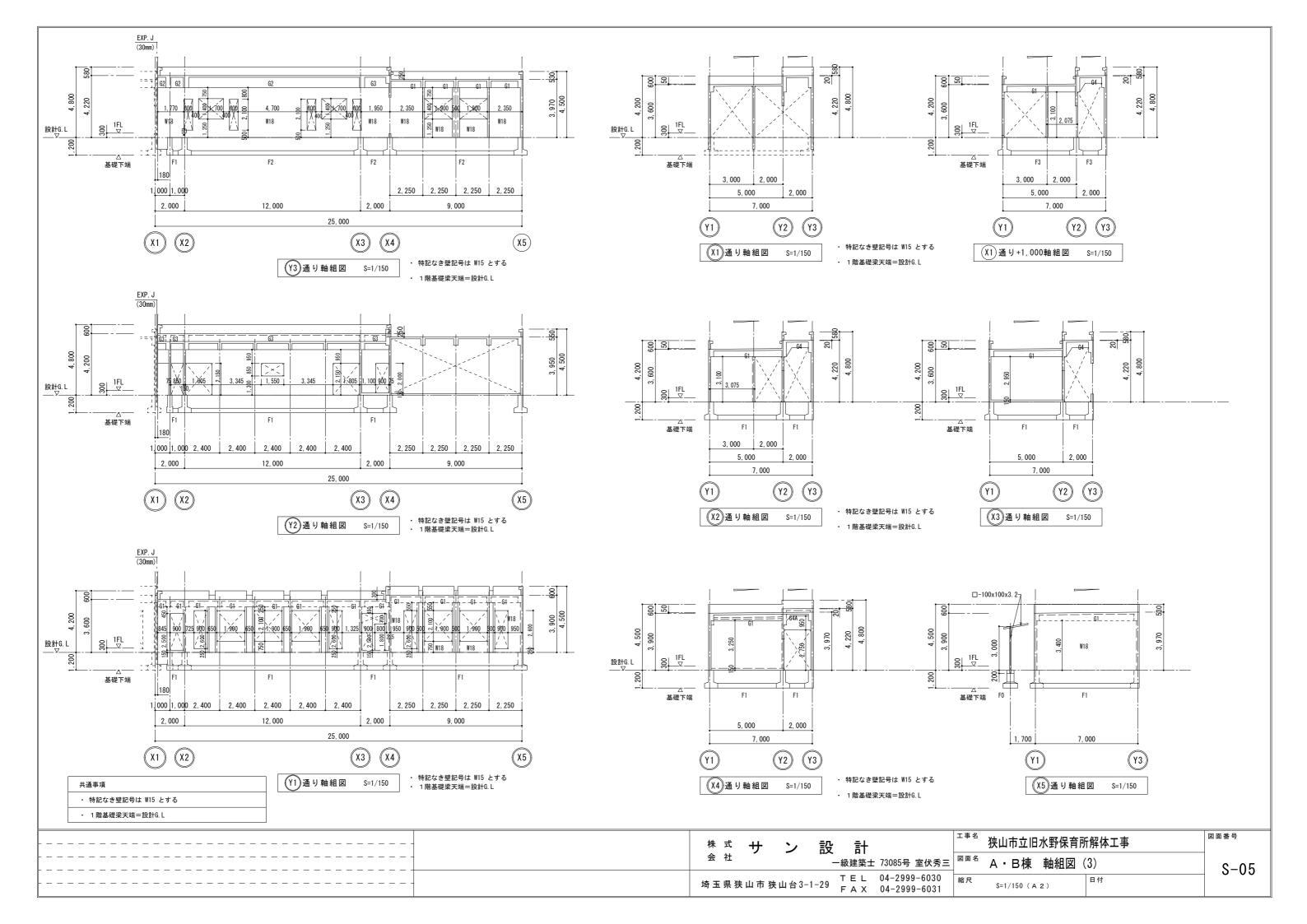


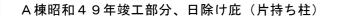




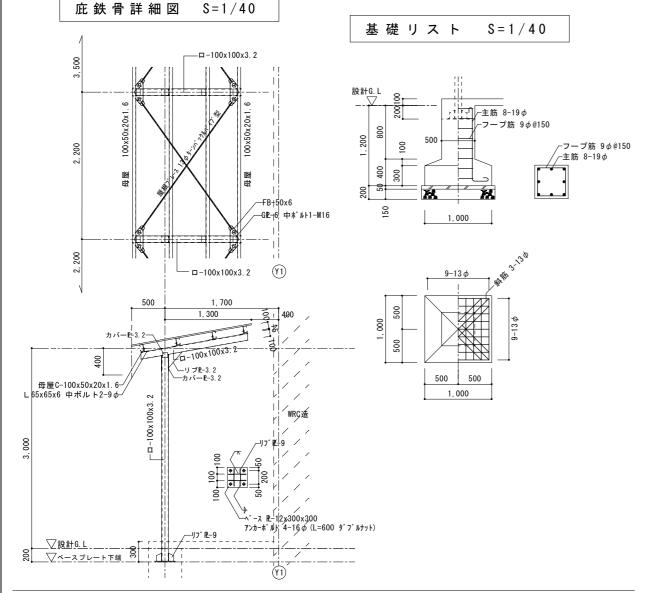




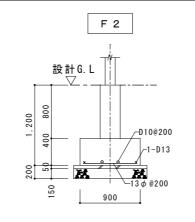




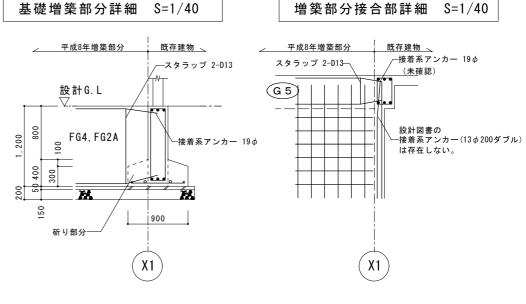
## A棟平成8年竣工部分, X1通りの左側



#### 基礎リスト S = 1 / 40



### 基礎增築部分詳細 S=1/40



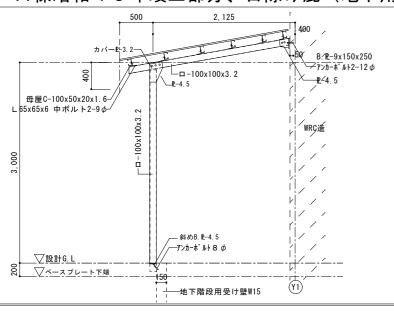
#### 基礎梁リスト S=1/40

符号	⟨FG4⟩
位 置	全断面
断 面	設計 G. L 002 1 1 300
上筋	3-D19
下 筋	3-D19
スターラッフ°	D10@200
腹筋	4-D13

#### 梁リスト S = 1 / 40

符号	(G5)	〈B7〉
位 置	全断面	全断面
断 面	300	250
上 筋	3-D19	3-D19
下 筋	3-D19	3-D19
スターラッフ°	D10@200	D10@200
腹筋	-	_

# A棟昭和49年竣工部分、日除け庇(地下用階段のX3~X4通り間)



会 社 一級建築士 73085号 室伏秀三 T E L 04-2999-6030

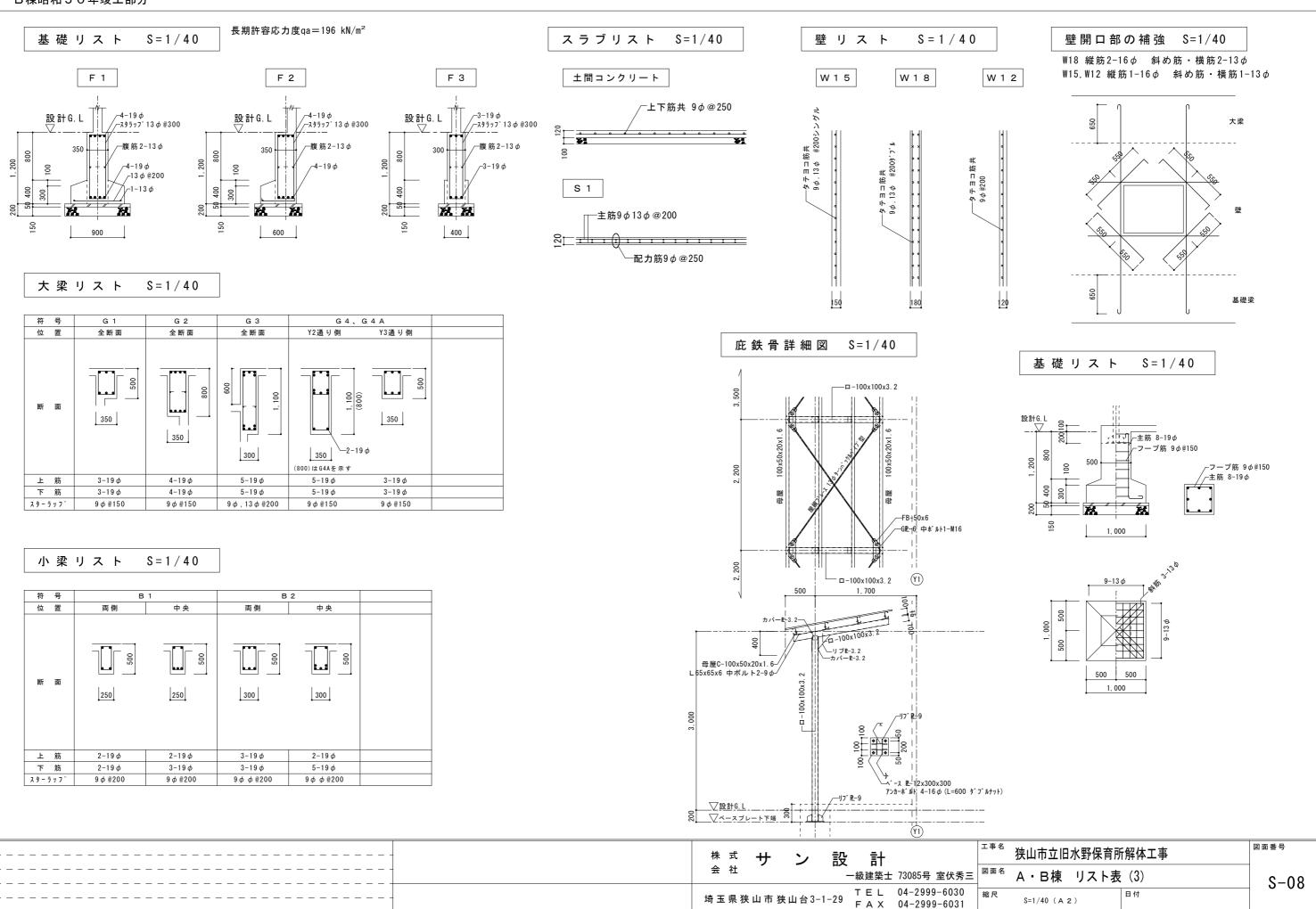
図面番号 狭山市立旧水野保育所解体工事 A・B棟 リスト表 (2) S=1/40 (A 2) FAX 04-2999-6031

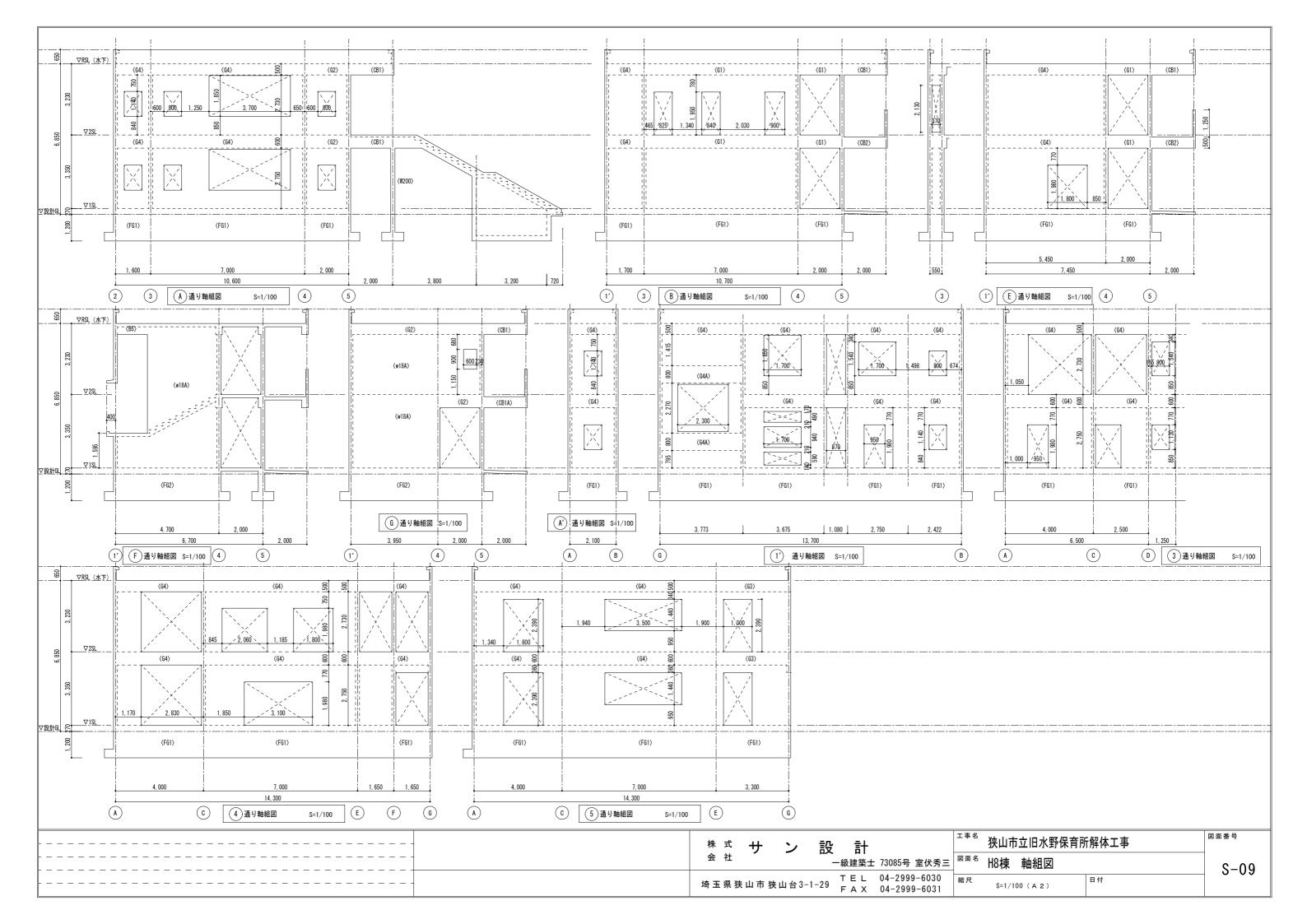
株 式 計

埼玉県狭山市狭山台3-1-29

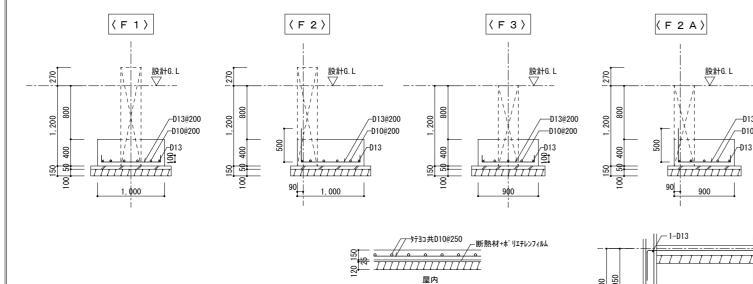
S-07

#### B棟昭和50年竣工部分





### 基礎リスト S=1/40



//──<sup>9</sup>〒ヨコ共D10@250 120

土間コンクリート S=1/40

基礎梁リスト S=1/40

設計G. L

900

1, 450

1, 850

── 幅止め筋 D10@800

\_\_D13@200

/\_D10@200

符	号	〈FG1〉	〈 F G 2 〉	〈FG3〉	〈FG4〉	(FG2A)
位	置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断	面	300	300	300	300	300
上	筋	3-D19	3-D19	2-D19	3-D19	3-D19
下	筋	3-D19	3-D19	2-D19	3-D19	3-D19
スターラ	スターラッフ° D10@200		D13@200	D10@200	D10@200	D13@200
腹	筋	6-D13	6-D16	4-D13	4-D13	4-D16
ψΨ	ĿУ	D10@600	D10@600	D10@600	D10@600	D10@600

大梁リスト S=1/40 幅止め筋 D10@600

	_		_		. \		- >	()	, -	\		(	70 I ±0
	$\vdash$		号	⟨ G		⟨ G		(G2A)		3 >	〈G4〉	(G4A)	壁上部
	_	位	置	4 端	5 端	4 端	5 端	全断面	E端	G 端	全断面	全断面	
R 階		断	面	300	300	300	300		300	300	300		180
	$\vdash$	上	筋	4-D19	6-D19	3-D19	4-D19		3-D19	4-D19	3-D19		2-D13
	$\vdash$	下		4-D19	4-D19	3-D19	3-D19		3-D19	4-D19	3-D19		2 310
	Η,	スターラ			@150	D10@		/		8@100	D10@125	/	
	+	符						/					
		位	_	4 端	5 端	4 端	5 端	全断面			全断面	全断面	全断面
2 階		断	面	300	300	300	300	180	300	300	300	008	
		上	筋	4-D22	5-D22	3-D19	4-D19	4-D19	3-D19	5-D19	4-D19	3-D16	2-D13
		下	筋	3-D22	4-D22	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19	3-D16	
	7	スターラ	iッフ゜	D13@	100	D13@	150	D10@100	D1	3@90	D10@100	D10@150	
		腹	筋	2-0	110	2-D	10	6-D10	2-	-D10	2-D10	6-D10	

株 式	#	ン	設	計			Ŀ
会 社	•		_	·級建築士	73085号	室伏秀三	ŀ
埼玉県狭	山市独	夹山台3-	1 00		04-2999 04-299		]

工事名	狭山市立旧水野保育所	図面番号	
図面名	H8棟 リスト表(	S-10	
縮尺	S=1/40 (A 2)	日付	

S = 1 / 40小梁リスト

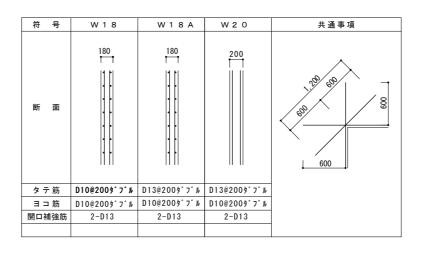
幅止め筋 D10@600

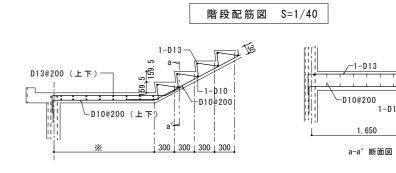
符号	( )	3 1 〉	⟨ B	2 〉	⟨B3⟩	⟨B4⟩	⟨B5⟩	〈 C	В 1 〉	⟨ C	В 2 〉	(CB1A)	⟨B6⟩
位 置	端部	中央	端部	中央	全断面	全断面	全断面	端部	先 端	端部	先 端	全断面	全断面
断 面	300	300	300	300	300	300	009	300	300	300	300	006	250
上 筋	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	4-D13	6-D19	4-D19	6-D22	4-D22	4-D19	2-D19
下 筋	3-D19	5-D19	3-D19	6-D19	3-D19	4-D19	4-D13	4-D19	3-D19	5-D22	3-D22	3-D19	2-D19
スターラッフ°	D1	0@200	D10@	150	D10@200	D10@200	D10@200	D 1	0@125	D13	0125	D10@100	D10@200
腹筋			2-D	10			2-D10					6-D10	

#### スラブリスト S=1/40

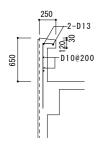
符号	版厚	配筋	短 辺	方 向	長 辺 方 向		
		位置	端部	中央	端部	中央	
	150	上筋	D13@200	D10, D13@200	D13@200	D10, D13@200	
S 1		下筋	D13@200	D10, D13@200	D13@200	D10, D13@200	
S 2	150	上筋	D10, D13@200	D10, D13@200	D10, D13@200	D10, D13@200	
3 2		下筋	D10, D13@200	D10, D13@200	D10, D13@200	D10, D13@200	

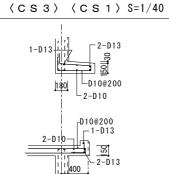
#### 壁リスト S = 1 / 40

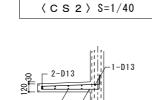






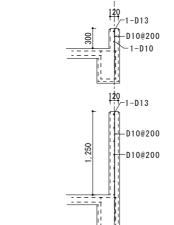






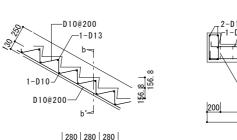
D10@200 -

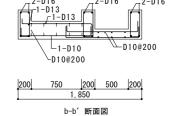
900



手摺壁配筋図 S=1/40

## 滑り台配筋図 S=1/40





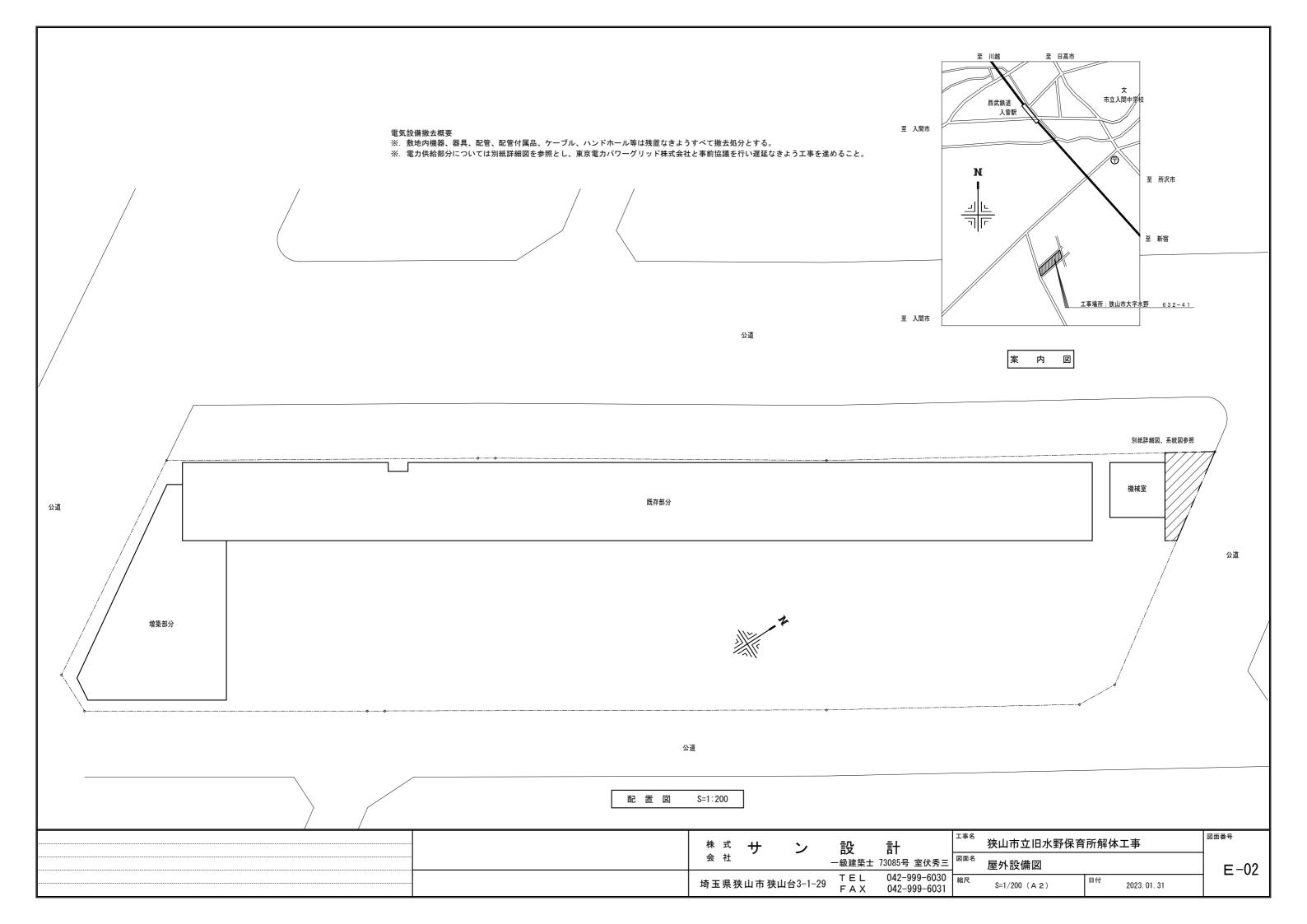
|:[[]\_-1-D13

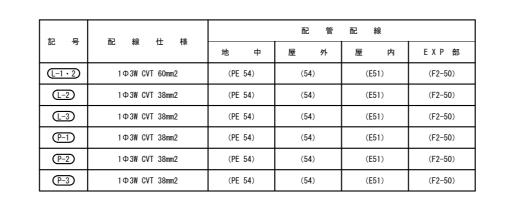
280 280 280

# 株 式 一級建築士 73085号 室伏秀

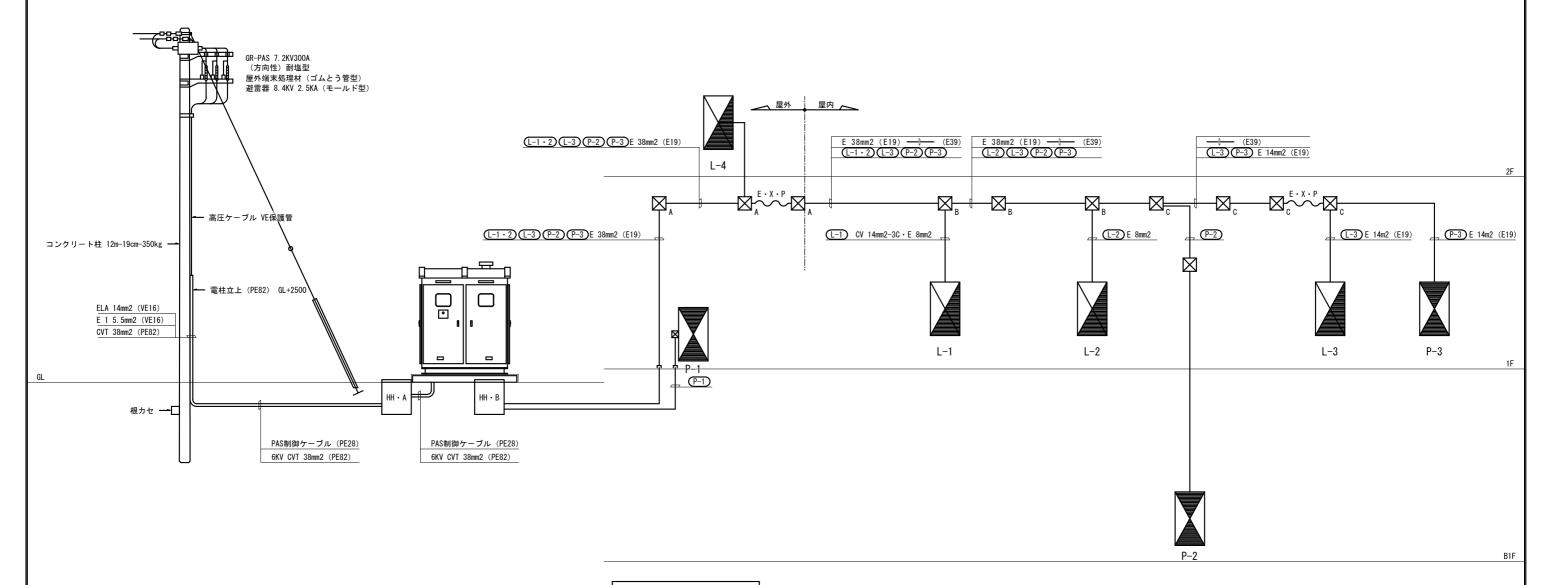
秀三	図面名	H8棟 リスト表(	(2)	S-11
0 1	縮尺	S=1/40 (A 2)	日付	0 11

電気設備工事	特記仕様書	10 485050	テルフ佐は原則し」 イやサナクミ よどし 様はウ A店位のテルフ佐はか	0		項目特記事項
1.2 工事場所 羽	k山市立旧水野保育所解体工事 k山市大字水野 6 3 2 番地 4 1	12 金属電線管の 塗装	露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗 装を行わない。 また、屋外で溶融亜鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。 ただし、見えかかり部の塗装については監督員の指示による。	② アスベスト事前 調査結果の報告		8 構内交換設備 局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。 9 自動火災報知設備。 (1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。
1.3 工 期 現場施工期間	契 約 日 から 令和 年 月 日 まで 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで 現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。	1 3 鍵	盤等の鍵は、既存盤及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。 (1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記	②するその他	(1)施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成 し、監督員の承諾を受ける。 (2)本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製	ガス漏れ火災警報 (2) 総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 設備、拡声設備 (3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえ で行うものとする。
1.4 工事事 目目 法去工事 股備撤撤 電力熱發體發電放應 電子 空光 电影 化 电子 电 电子 电 电 电 电 电 电 电 电 电 电 电 电 电 电 电	<ul> <li>テレビ電波障害防除設備</li> <li>監視力メラ設備</li> <li>駐車場管制設備</li> <li>防犯、入退室管理設備</li> <li>自動火災報知設備撤去工事</li> <li>自動閉鎖設備</li> </ul>	15 回路の種別	による。		作する。 (3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に 提出し、承諾後施工する。 (4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は 受注者の負担とする。 (5) 特部なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブル とし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 (6) 改修工事等を施工する場合と、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を 行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定 を行い、試験記録を提出する。 (7) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを 行うこと。 (8) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者	10 昇降機設備 特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)による。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。
1 専任期間の 請負契約締結 又は仮設エ <sup>3</sup>	設備撤去工事  ・無 ・有( 工期:平成 年 月 日)  「監理技術者の専任期間(建設業法により必要になった場合)  始期  諸の日から、(・現場施工に着手するまで(現場事務所の設置、資機材の搬入事等が開始されるまで)の期間 ・令和 年 月 日までの期間)については、 又は監理技術者の専任を要しないものとする。	行先の表示 16 電線の接続 17 電線管の接続 18 接地工事	ーブルには、回路の種別、行先の表示を行う。 湿気の多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。 上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。 屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじなし工法としてもよい。 漏電遮断器で保護されている電路と保護されていない電路のD種接地極が共		に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注 者の負担とする。 (9) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として 学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と 打合せして設定すること。 (10) 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対して工 事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し、 周知する。 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。	" (人感センサー切検用)     " 2,000     2,000       コセナ、電話用75トット、直列ニッ(一般)     " 300     400       " (和室)     " 150     200       " (台上)     台上~中心     150     500       防水型コンセント     床上~中心     500     500       分電盤、制御壁、開閉器箱     " (上端1,900以下)1,500     (上端1,900以下)1,500       呼出ボタン(身体障害者用)     " 900     900       復帰ボタン( " )     " 1,800     1,800       廊下表示灯( " )     " (上端1,900以下)1,500     2,000       端子盤     " (上端1,900以下)1,500     2,000
工事完成後、 後片付けの。 3 専任期間の 自然災害の	、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、 みが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。	19 残土処分	用していない場合の接地線は、混触防止のため、緑色、緑/黄又は緑/色帯で区別する。  埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の場所に敷き均しとする。  契約図書中の山砂の類、砂利、採石及びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、・使用できる。 ※使用できない。 再生砂使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌			3 その他         3. 1 他工事との取合区分 発注図又は工事区分表による。         3. 2 図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。         3. 3 疑義 本特配仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
1.8 工事概要 建物解体に伴い、: 1.9 同時発注の関連	器具、配線、配管類は全て撤去とする。発生材は分別し適切に処分すること。 型工事 ・ 建築工事 ・ 機械設備工事	21 耐震施工	の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。 設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政 法人建築研究所監修)による。 なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものと する。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。	2.3 工事別一般事項       項     目       1 電灯コンセント     設備		舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書 第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト 舗装版切断時に発生する濁水(以下「濁水」という。)の処理に関し必要な事項を定めるもの である。 第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 ・種類及び処理量 汚泥(油分を含む汚泥) m3
という。)、国土: 公共建築改修工事(以下「標準仕様; なお、県営住宅(2)機械設備工事及び(3)法令・基準・仕材	仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書(以下「特別共通仕様書 交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 標準仕様書(電気設備工事編)、公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 書等」という。)及び監督員の指示に従い施工する。 の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。 建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。 様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。 事項の選択項目は、〇印のついたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用した 場合は共に適用する。) 特 記 事 項 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のもの とする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提 出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む 機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品		なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。    設計用標準水平震度   接器種別	2 勤力設備	ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュブレートついては、樹脂ブレートを使用することができる。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 (2) 照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとする。 (3) 照度測定 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。 (4) 分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 (5) 継枠 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継枠を使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしろカバーの間が離れないように施工した場合は、維枠を必要としない。 (6) 位置ボックスの省略ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特配がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い。 (1) 動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷	・中間処理施設 ・中間処理後、最終処分場に搬入(処理に焼却又は溶融含まず) ・中間処理後、最終処分場に再資源化(処理に焼却又は溶融含まず) ・中間処理後、最終処分場に再資源化(処理に焼却又は溶融を含む) 2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した 濁水を産業廃棄物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている素者と産業廃棄物処分委託契約を結結しなければならないものとする。 3 受注者は、周水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管薬所契約を締結しなければならないものとする。 4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理で以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。 第4条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。 第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。 2 受注者は、無数板切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。 3 この特配仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。
<ul> <li>② 施工条件</li> <li>③ 工事用電力・水</li> <li>④ 工事用仮設物</li> <li>⑤ 足場・さんばし類</li> <li>6 監督員事務所</li> <li>⑦ 保 険</li> </ul>	目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。 施工期間 ※行政機関の休日に関する法律(S63第91号)に定める行政機関の休日以外。 ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。 本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。 すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。 ※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。 本工事で・設ける(規模 ) ※設けない 受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成14日まで、これを火災が対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。	22 あと施工アンカー	設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。  - 機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 施工は、(一社)日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 (原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。) あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。	3 雷保護設備	用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 (2)電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。  受雷部突針はLR1とする。 高 圧 引 込 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は整督員の立会いのうえで施工する。 (端末処理 ・耐塩用 ・一般用 ) 受 電 電 圧 交流 3相3線式 6.6kV 50Hz 住上用高圧気中 定格電圧 7.2kV 定格電流 A 負荷開閉器(PAS) 主運断装置 定格電圧 kV 定格運断電流 kA 数工 5 医格置性 数 5 と	昇降機の適切な維持管理に係る特配仕様書 態に維持できるよう必要な事項を定める。なお、この特配仕様書に記載されていない事項は、「昇降機の適切な維持管理に関する指針」(平成28年2月19日付け国土交通省住宅局建築指導課)による。第2条 この特配仕様書における用語の定義は、次の各号による。2 昇降機とは、本工事で施工した昇降機設備をいう。3 発注者とは、本工事の発注者をいう。4 受注者とは、本工事の受注者をいう。5 製造者とは、昇降機の製造者をいう。6 管理者とは、昇降機の製造者をいう。6 管理者とは、昇降機の引渡しを受け、施設管理を行う者をいう。7 保守点検受注者とは、停理者からの委託により、保守・点検業務を受注した者をいう。第3条 製造者または受注者は、次の各号に掲げる責任を果たすよう努めなければならない。
8 再使用機材  ③ 建設リサイクル 法の適用  〔10 完成図書の 電子納品	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ※ 適用する(契約金額による) ・ 適用しない 完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ・適用しない 完成図書表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載する こと。また、完成図の中に主要機器一覧表(名称、製造者名、形式、容量又は	23 はつり及びあと 施工アンカー打割 ②4 改修部分の足場	g 前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。	5 構內情報通信 網股備	電灯用 kVA× 台 高圧進相コンデンサ kVar× 台 直列リアクトル ・6% ・13% kVar× 台 ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。	2 製造者は、製造した昇降機の部品等を、昇降機の引渡しから起算して耐用年数を勘案して適切な期間供給すること。 3 製造者は、適切な維持管理を行うことができるよう、管理者に対して維持管理に必要な情報又は機材を提供又は公開するともに、問い合わせ等に対応する体制を整備すること。 4 製造者は、保守点検受注者からの依頼に対し協力すること。 5 受注者は、製造者で対し、前各号の規定を遵守するよう要請すること。 第 4 条 この特配仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。
① 発生材処理	出力、数量等)を記載すること。 県営住宅の完成図の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り3部とする。 引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 (構外搬出処理費は、※本工事・別途) (1) 引渡しを要するもの ( ) (2) 買取処分をするもの (銅屑・鉄屑 ) (3) 再生資源化を図るもの(蛍光管 ) 蛍光管等は再資源化施設等に搬入し、全てリサイクルするものとする。 (4) 特別管理産業廃棄物 ( ) ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。	②う 墜落防止用器具 (フルハーネスを	に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立で等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うものとする。  ※使用を要する  ※答防止用器具の安全な使用に関するガイドライン	6 電力貯蔵設備 7 発電設備	<ul> <li>・直流電源装置 ・交流無停電電源装置</li> <li>・(概要)</li> <li>・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置</li> <li>・ ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置</li> <li>・ 燃料電池発電装置 ・ 熱併絵(コーパータン)発電装置</li> <li>・ 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置</li> <li>・ (概要)</li> </ul>	官公庁等打ち合わせ相手 打ち合わせ担当者 建築: 昇降機: 施設管理者: 電力会社: 電話会社: 電話会社: コープルテレビ会社: 消防本部:
				l l	式 サ ン 設 計	<sup>工事名</sup> 狭山市立旧水野保育所解体工事
. — — — - - — — — -					- 級建築士 73085号 室伏秀三 - 級建築士 73085号 室伏秀三 - 日	」  電気設備工事符記仕様書





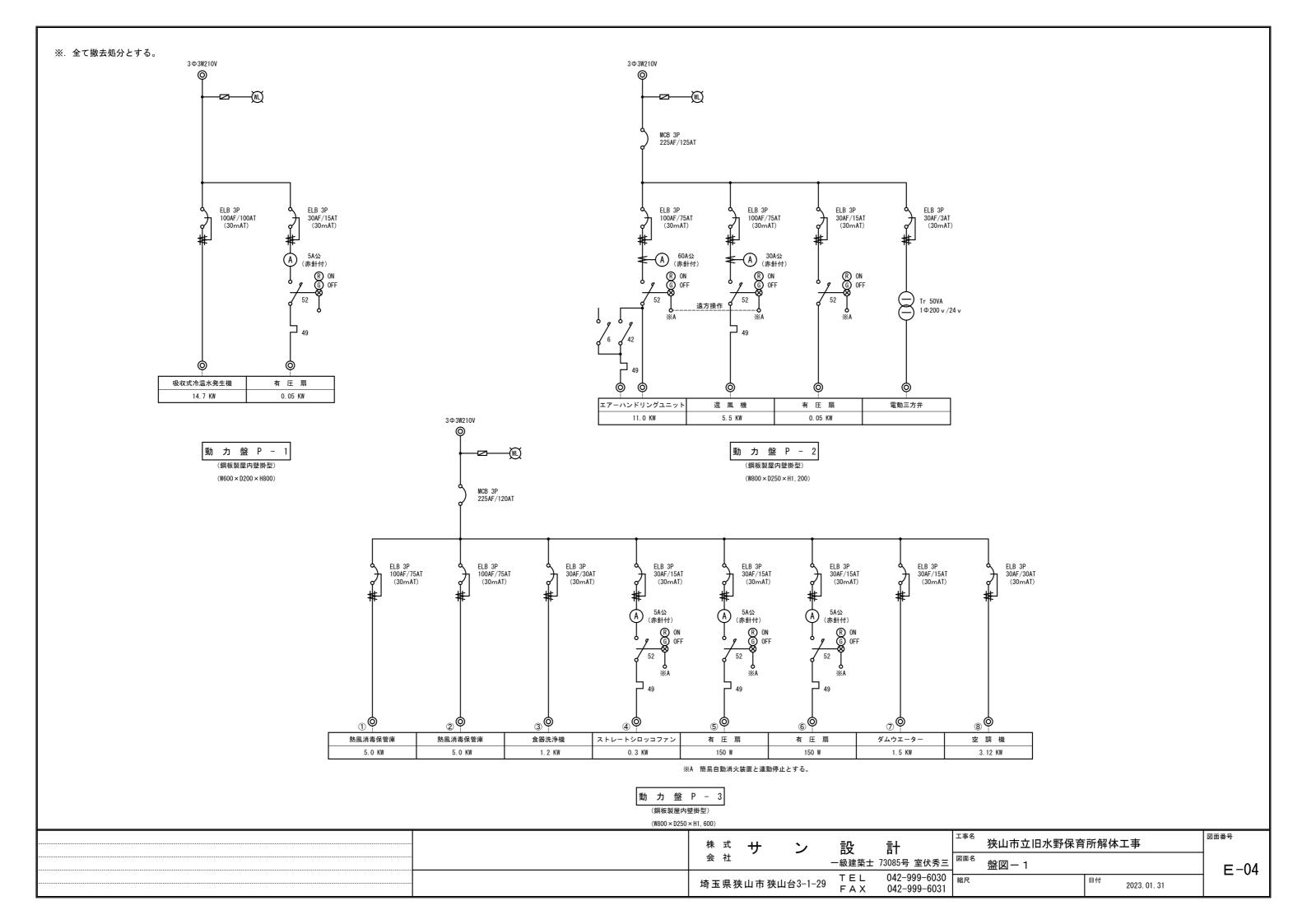
ハンドホール仕様 HHA: 900×900×1500H (鋳鉄蓋付) HHB: 900×900×1000H (鋳鉄蓋付)

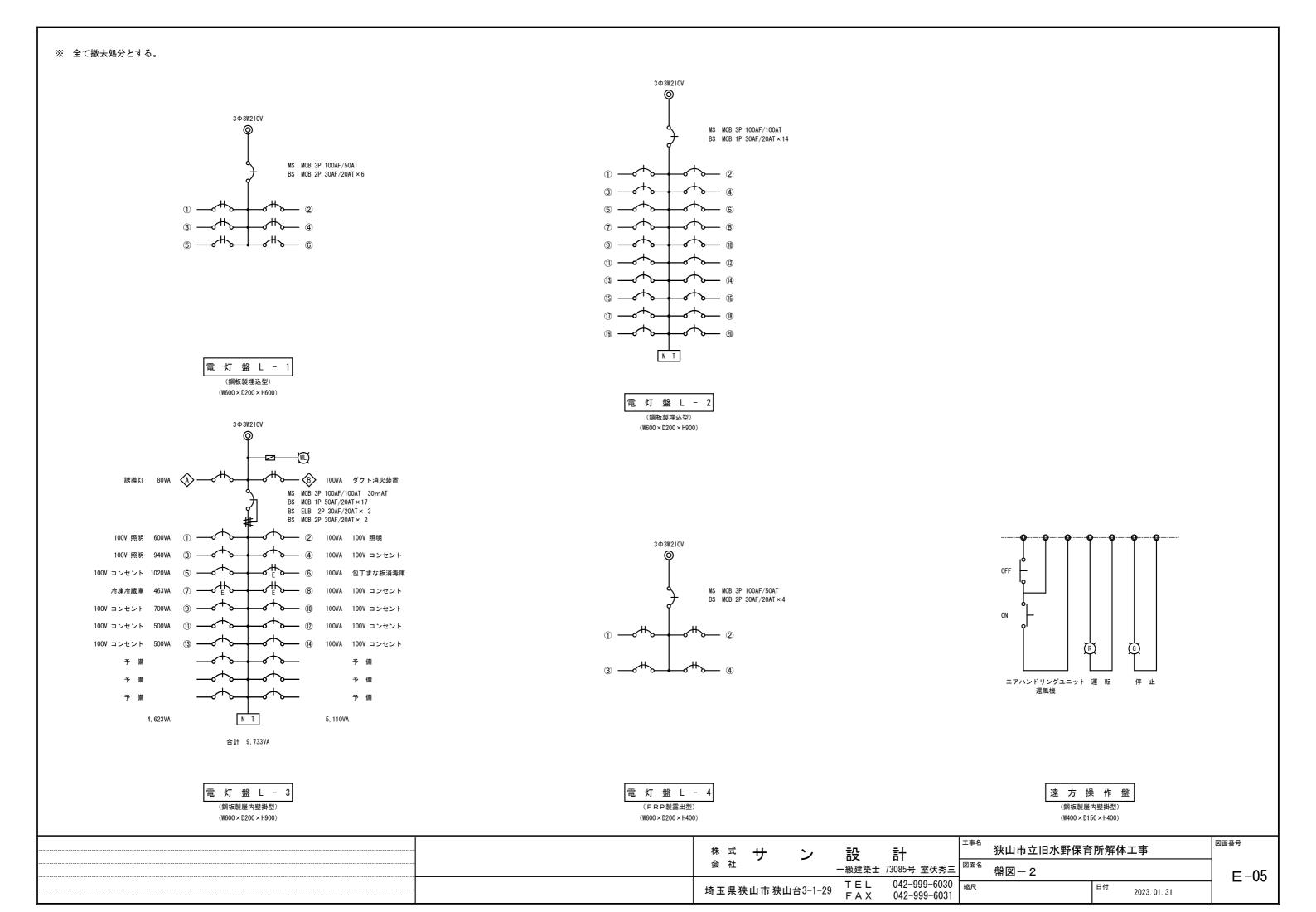


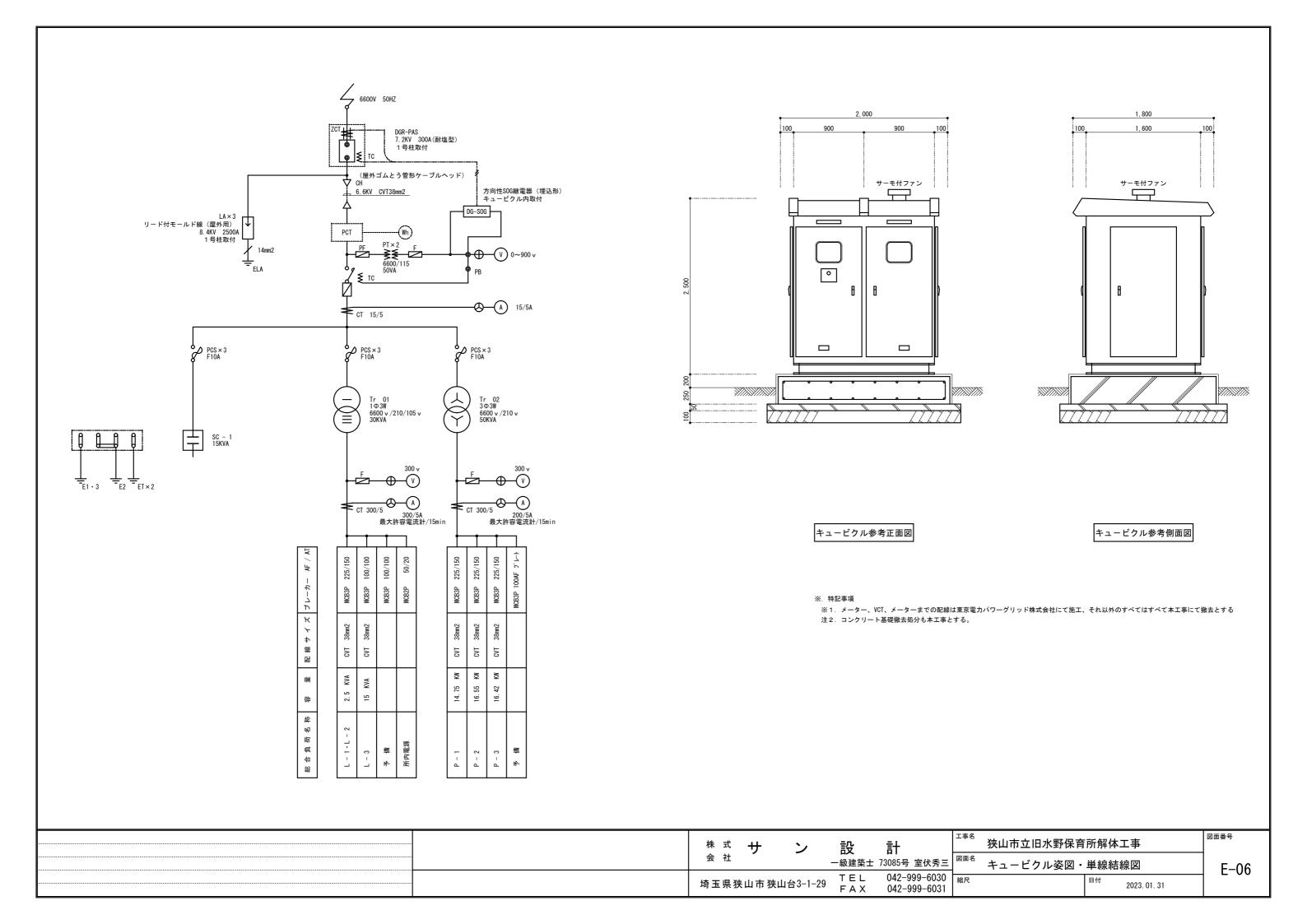
電灯・動力幹線系統図

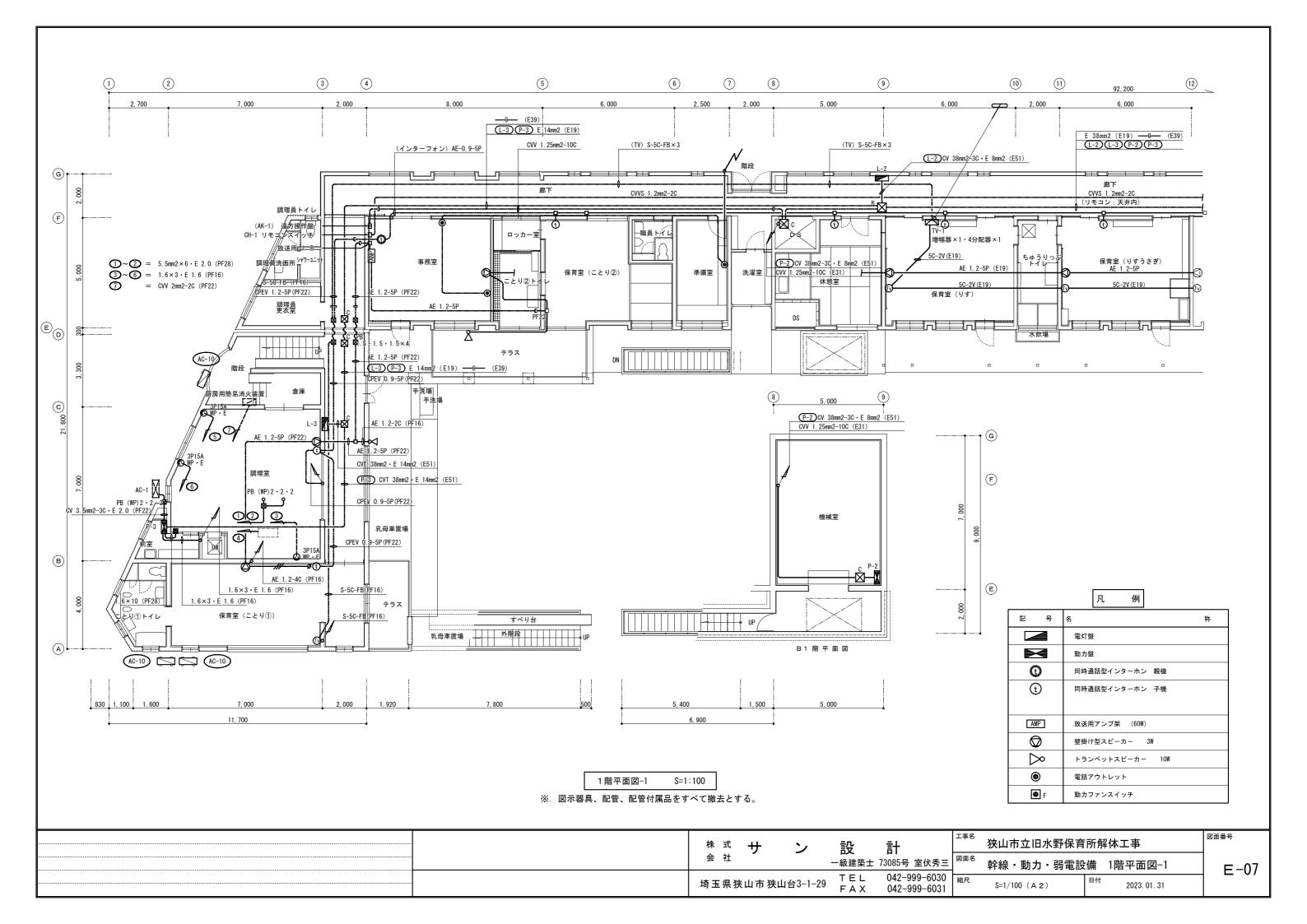
※.メーター、VCT、メーターまでの配線は東京電力パワーグリッド株式会社にて施工、それ以外のすべてはすべて本工事にて撤去とする。

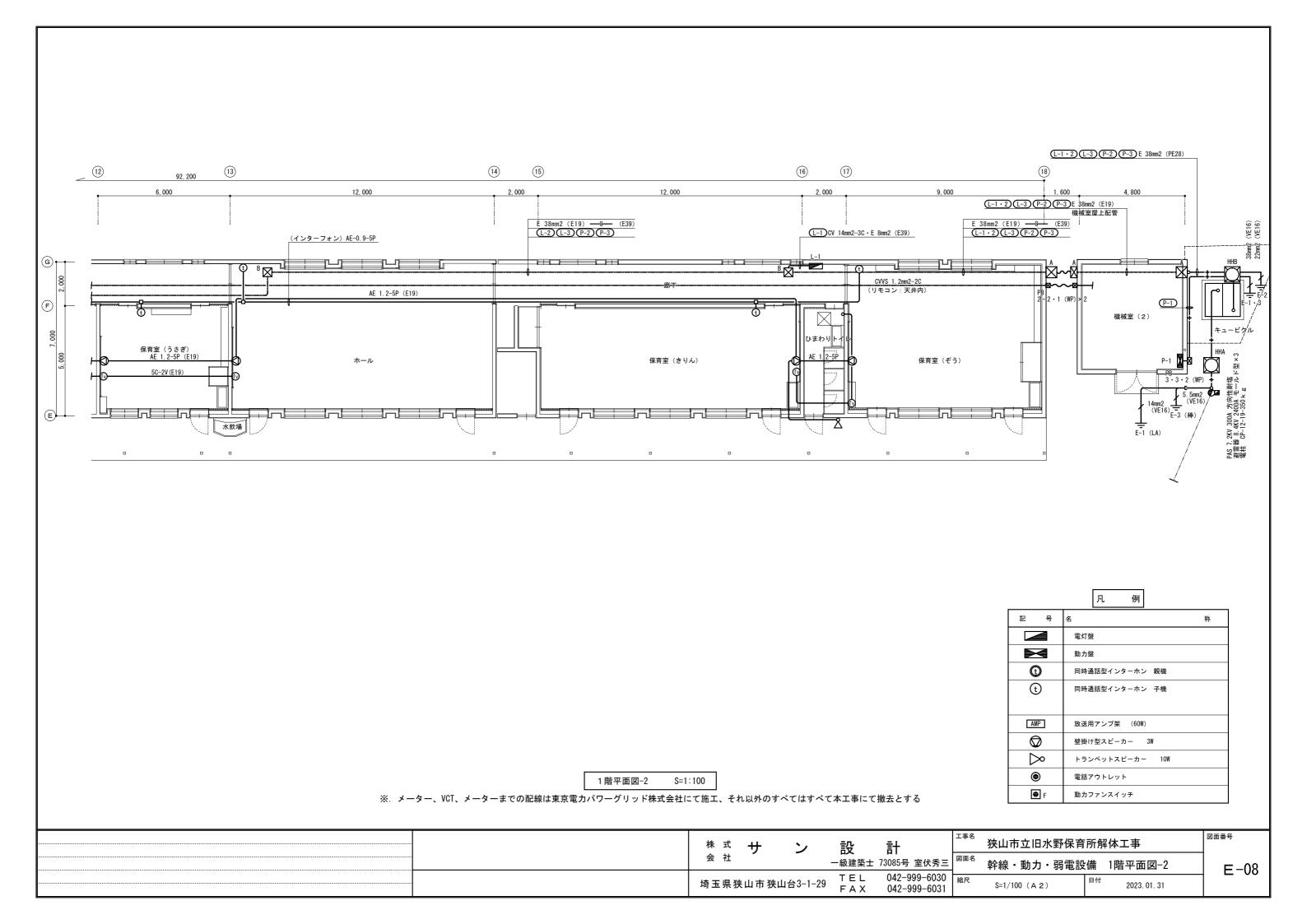
	株 式 会 社	サ	ン	設 一級建築士	<b>計</b> 73085号 室伏秀三	工事名 図面名	狭山市立旧水野保育所角 幹線系統図	<b>军体工事</b>	図面番号
	埼玉県狭	夹山市 狭山	台3-1-29	T E L F A X	042-999-6030 042-999-6031	縮尺	日付	2023. 01. 31	

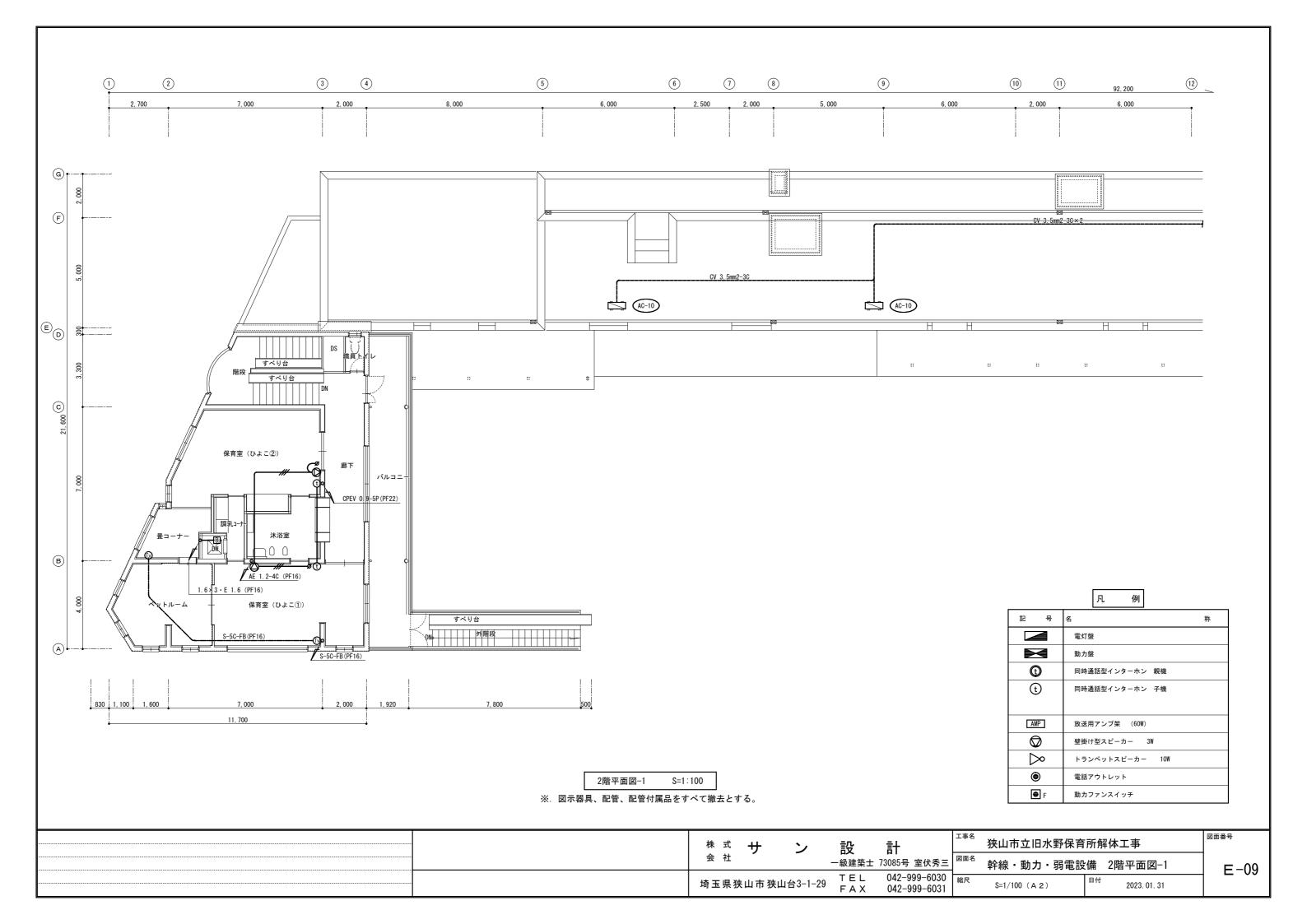


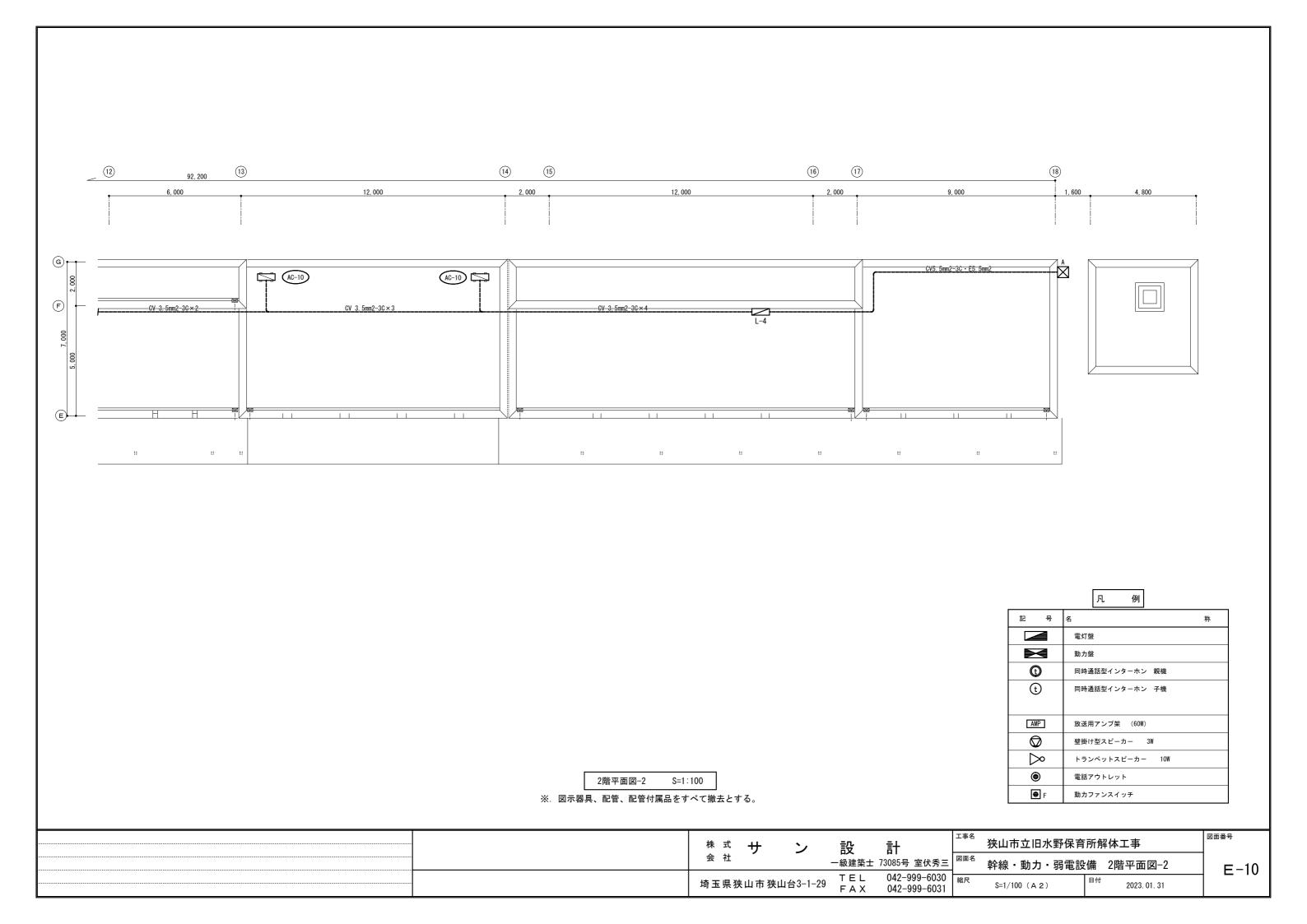


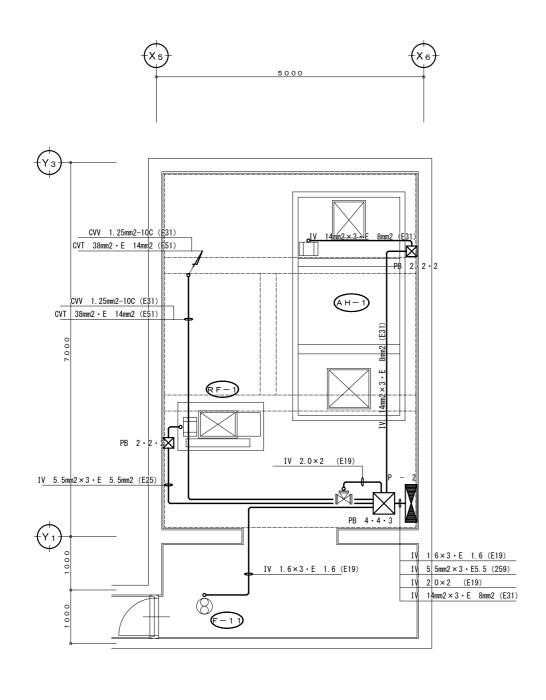




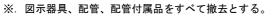


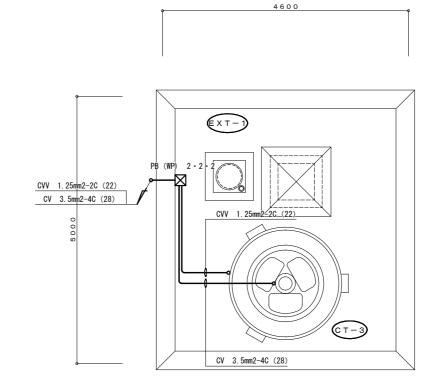






地下機械室改修平面詳細図 S=1:50

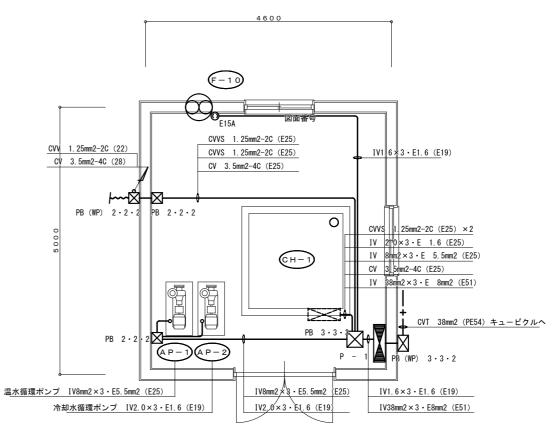




別棟機械室改修屋階平面詳細図

S = 1 : 5 0

※. 図示器具、配管、配管付属品をすべて撤去とする。

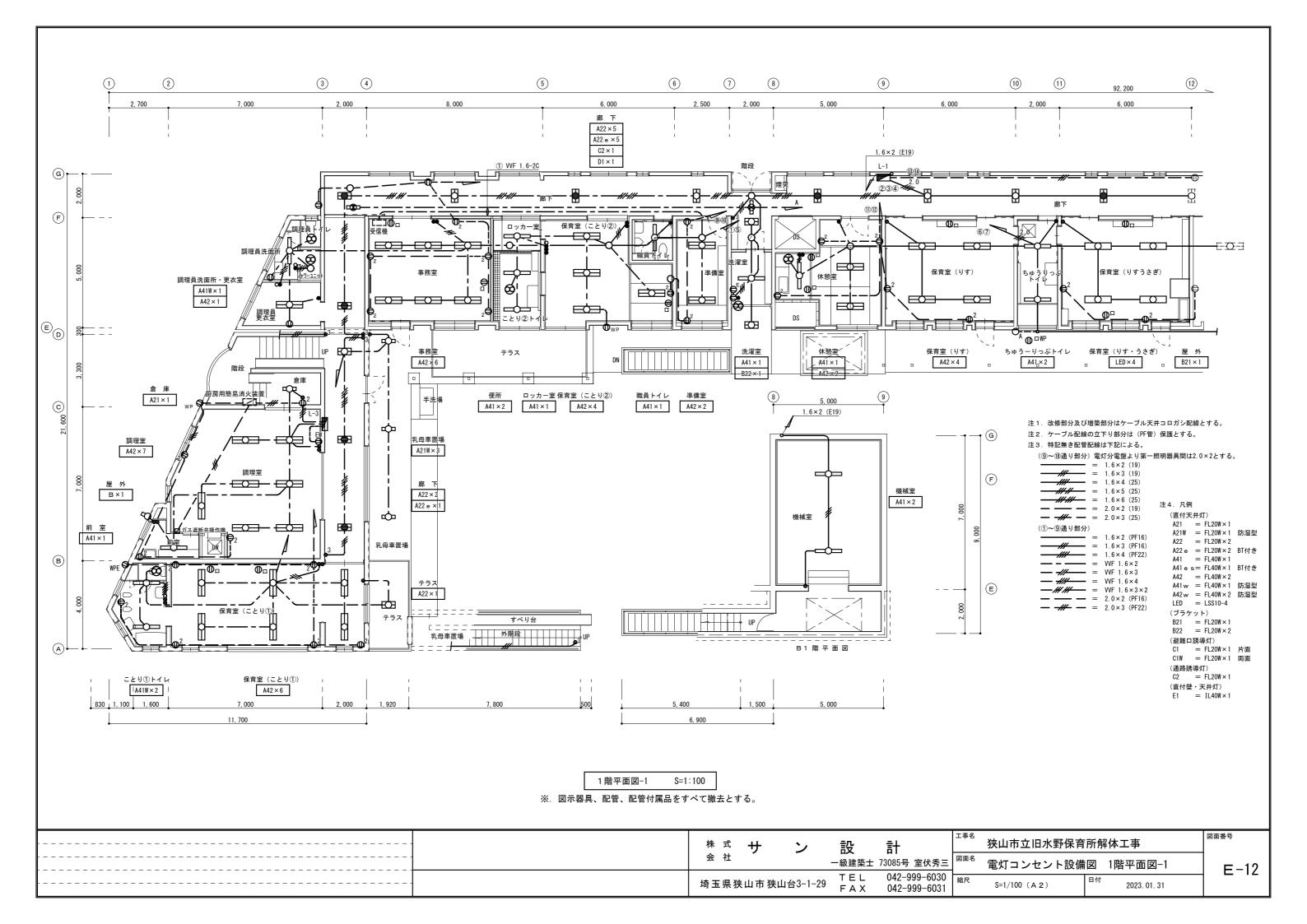


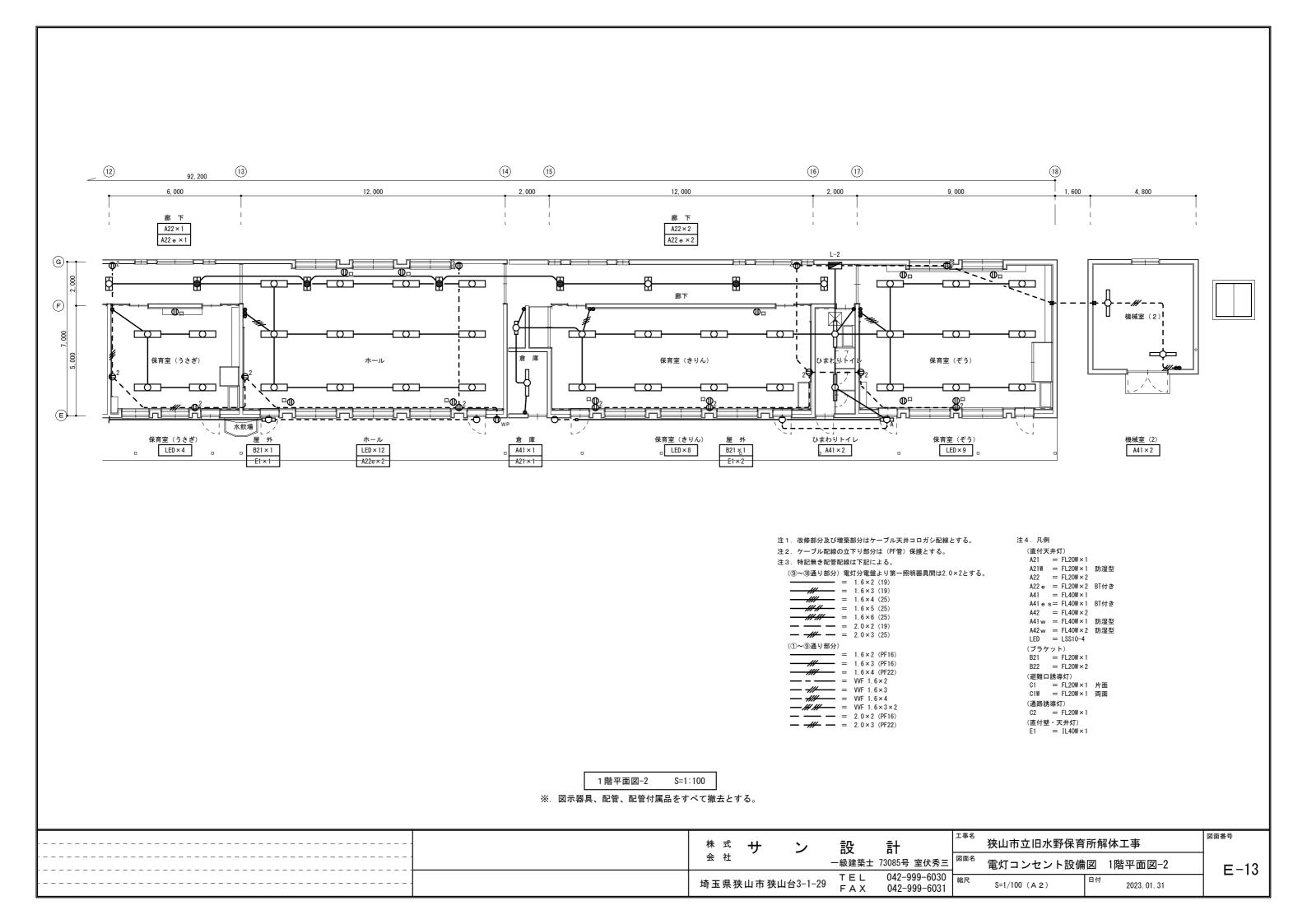
別棟機械室1階平面詳細図

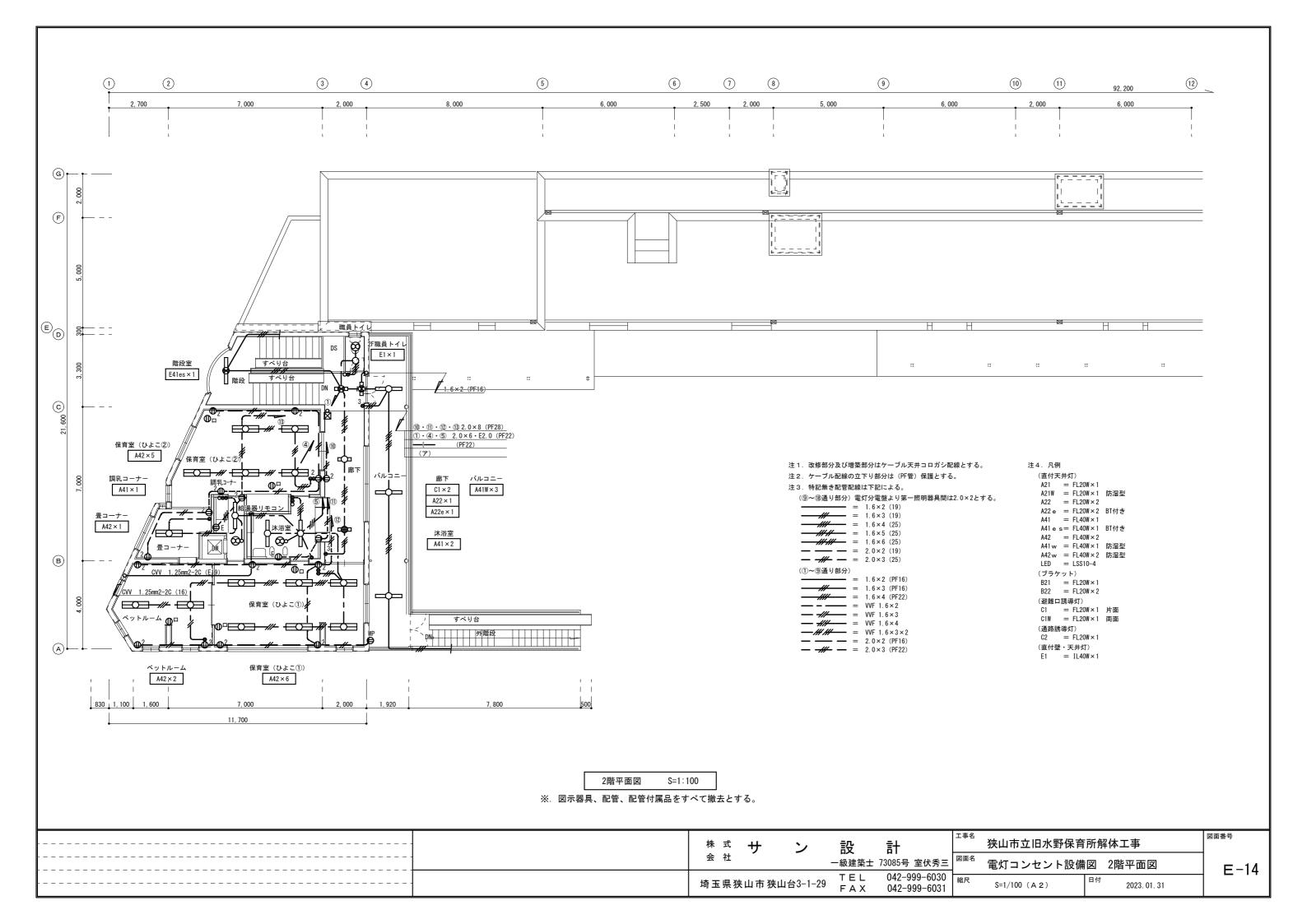
S = 1 : 5 0

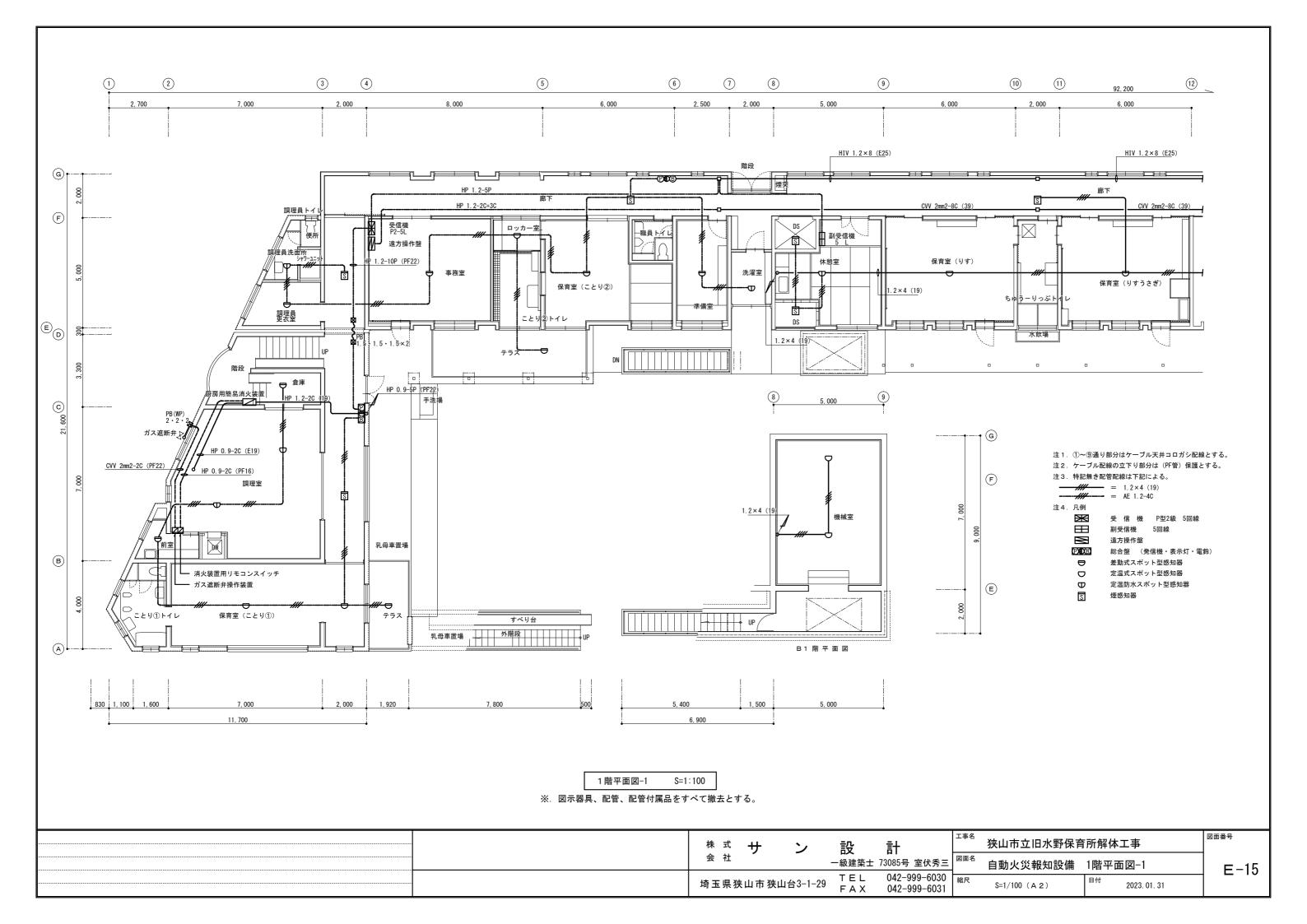
※. 図示器具、配管、配管付属品をすべて撤去とする。

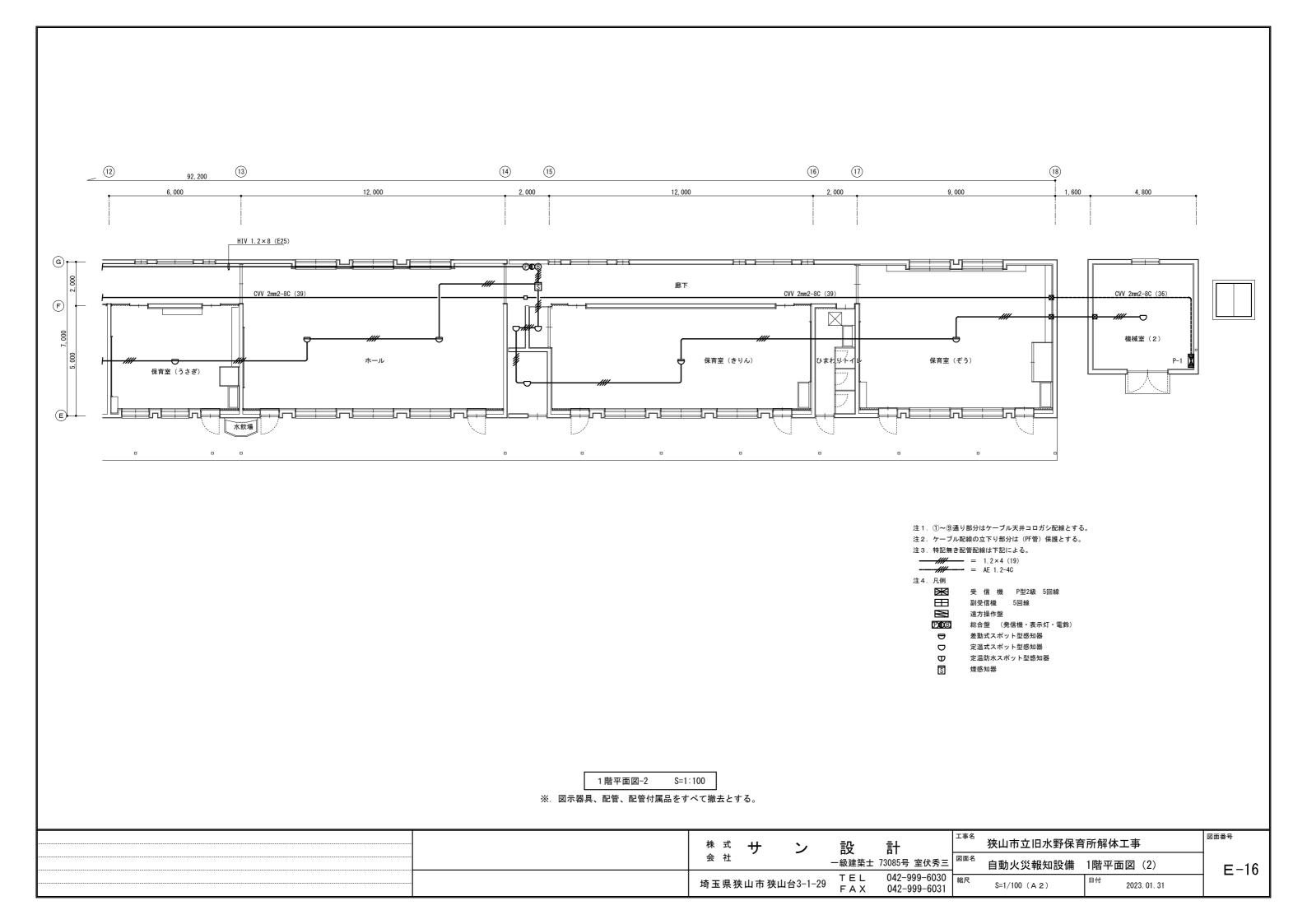
株式	サ	ン	設	計	工事名	狭山市立旧水野保	<b>R育所解体工事</b>	
会 社		•	一級建築士	73085号 室伏秀三	図面名	機械室動力設備	平面詳細図	F-11
埼玉県狩	夹山市羽	夹山台3-1-29	T E L F A X	042-999-6030 042-999-6031	縮尺	S=1/50 (A 2)	日付 2023.01.31	

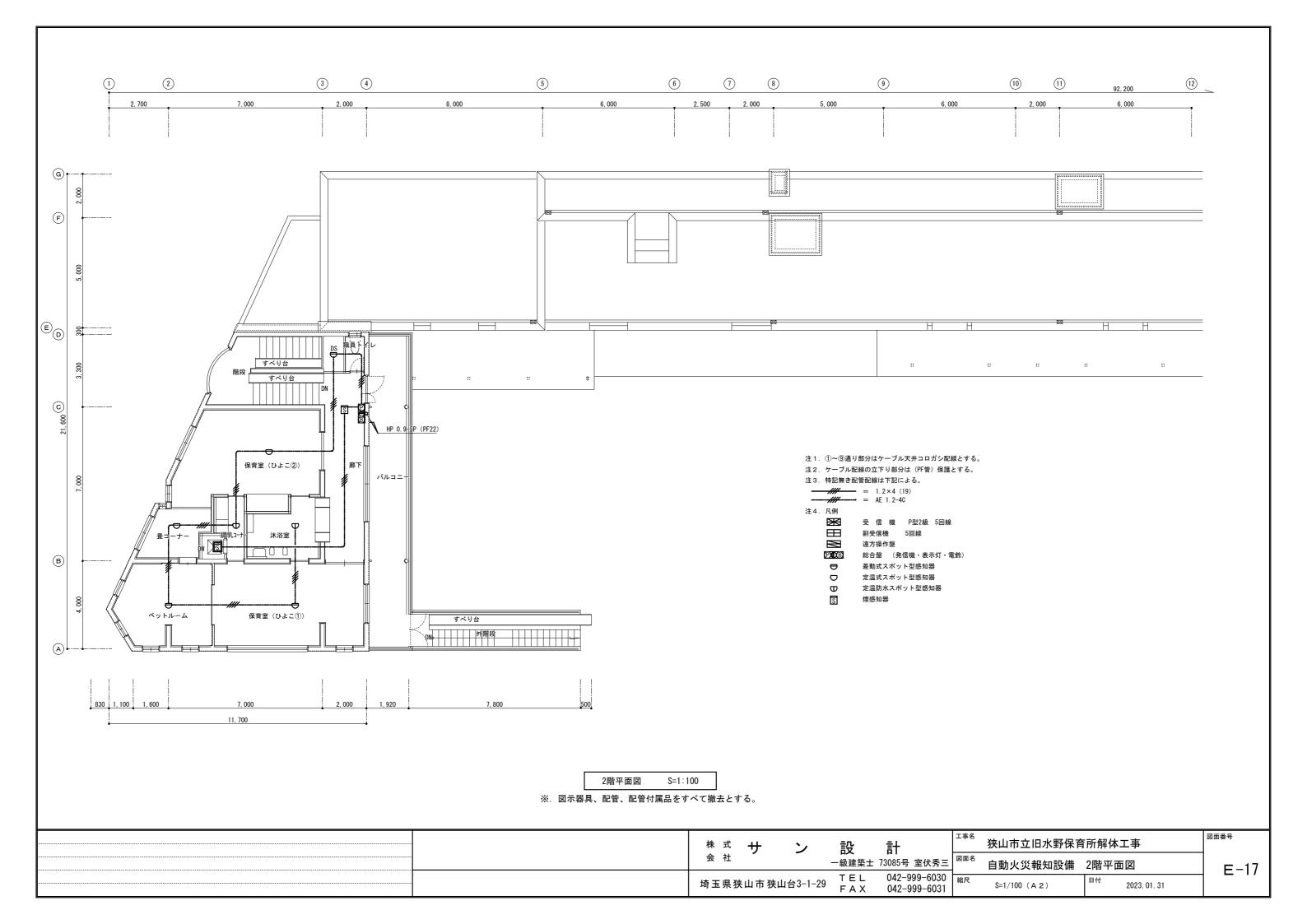


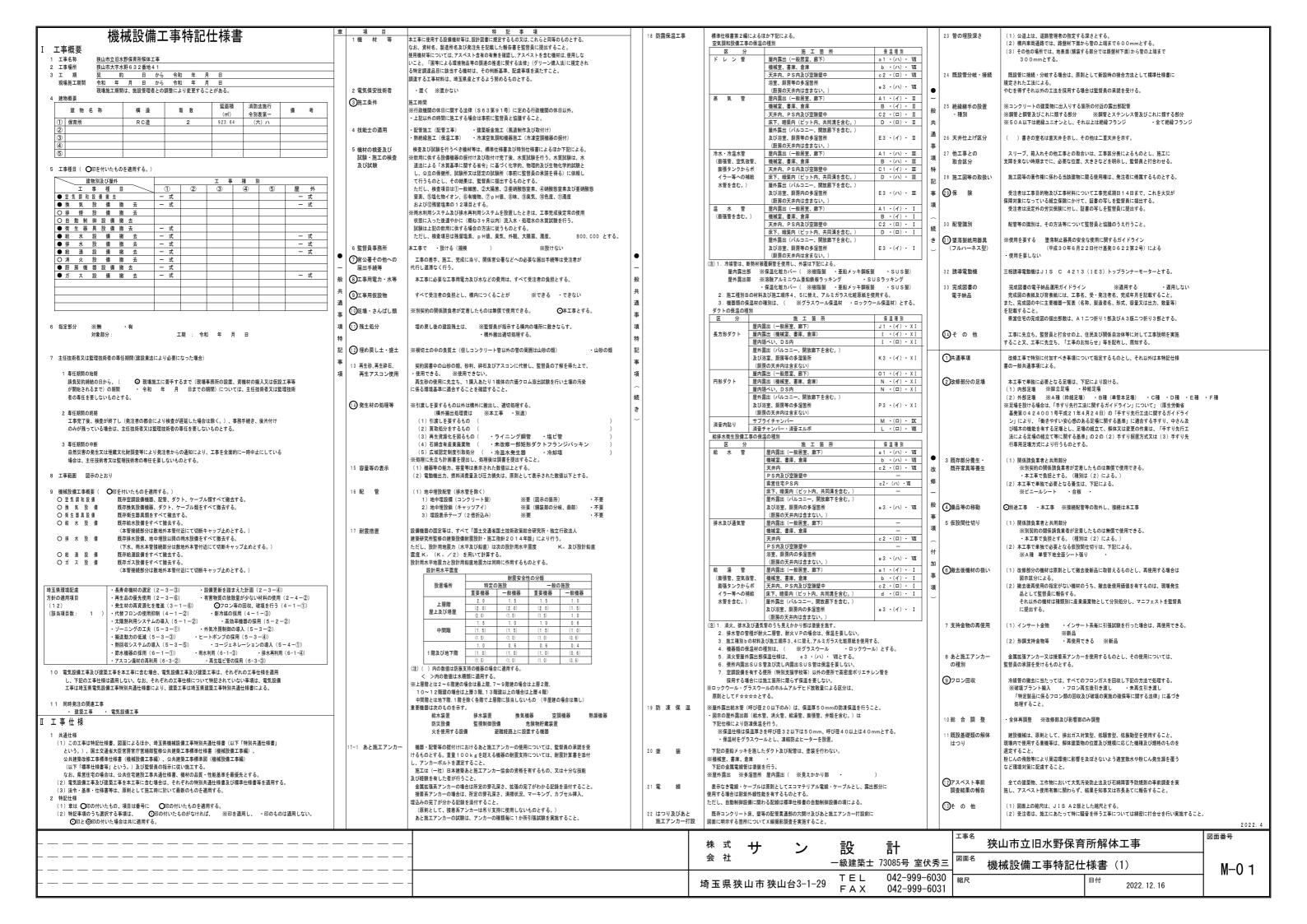


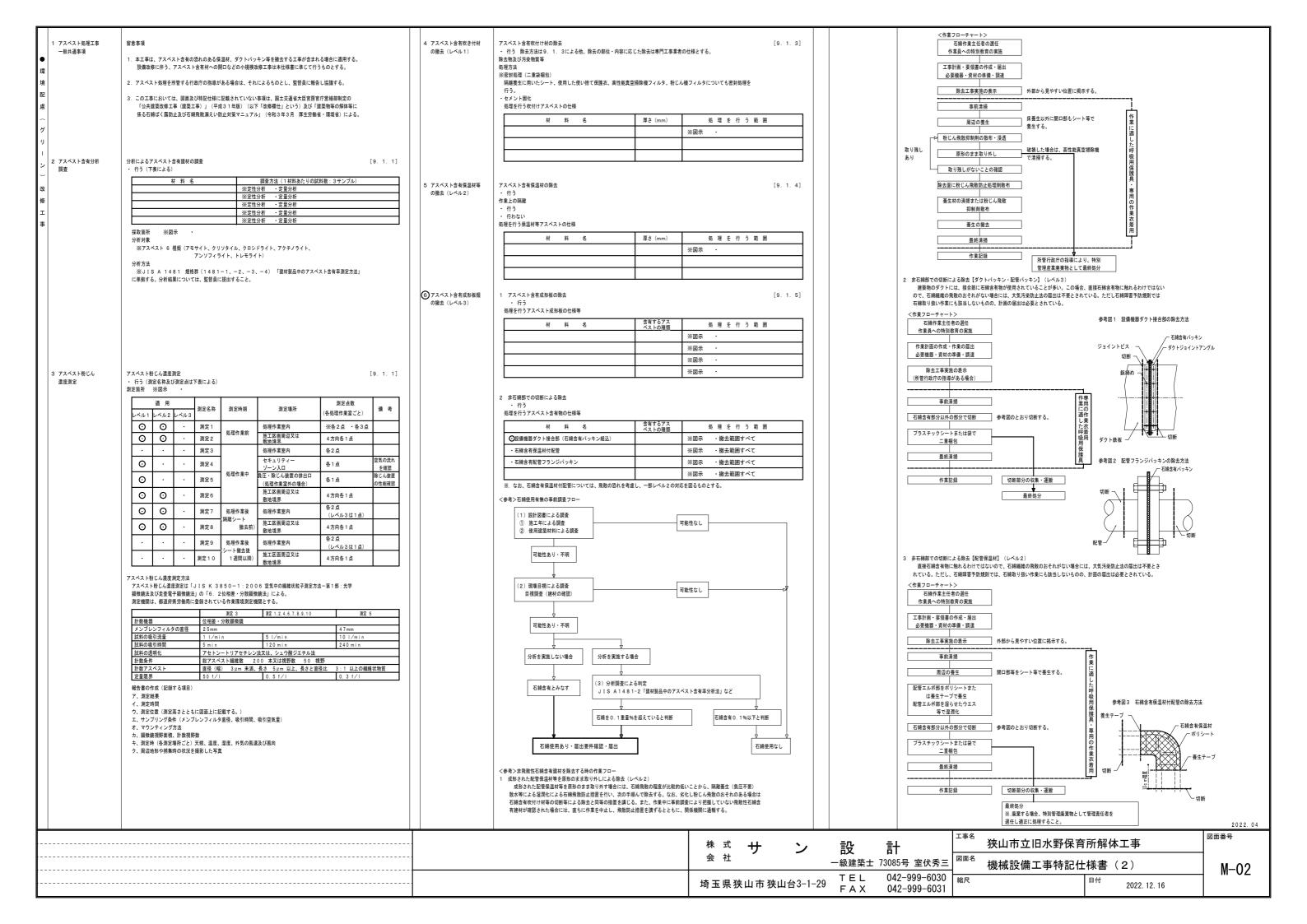


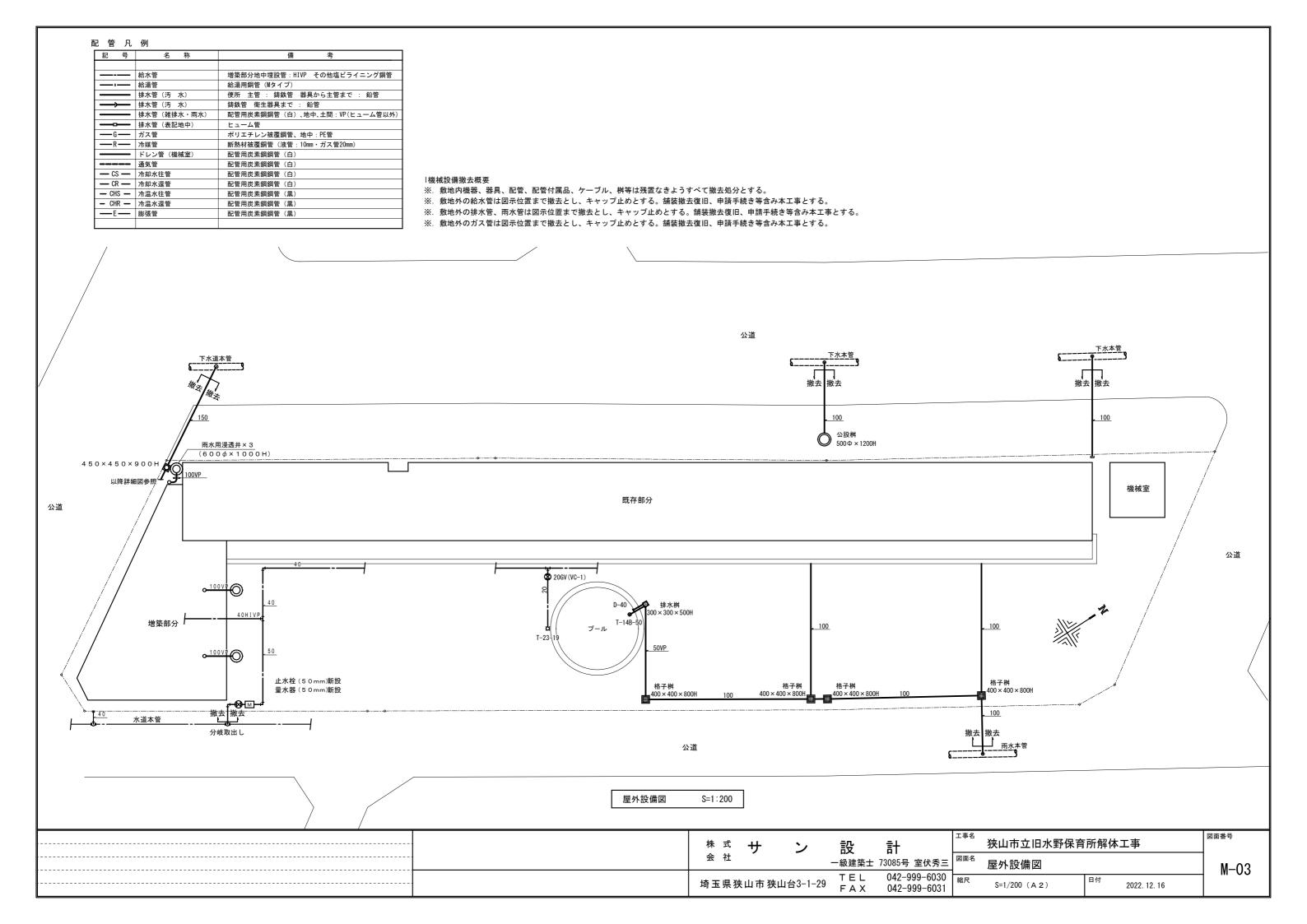








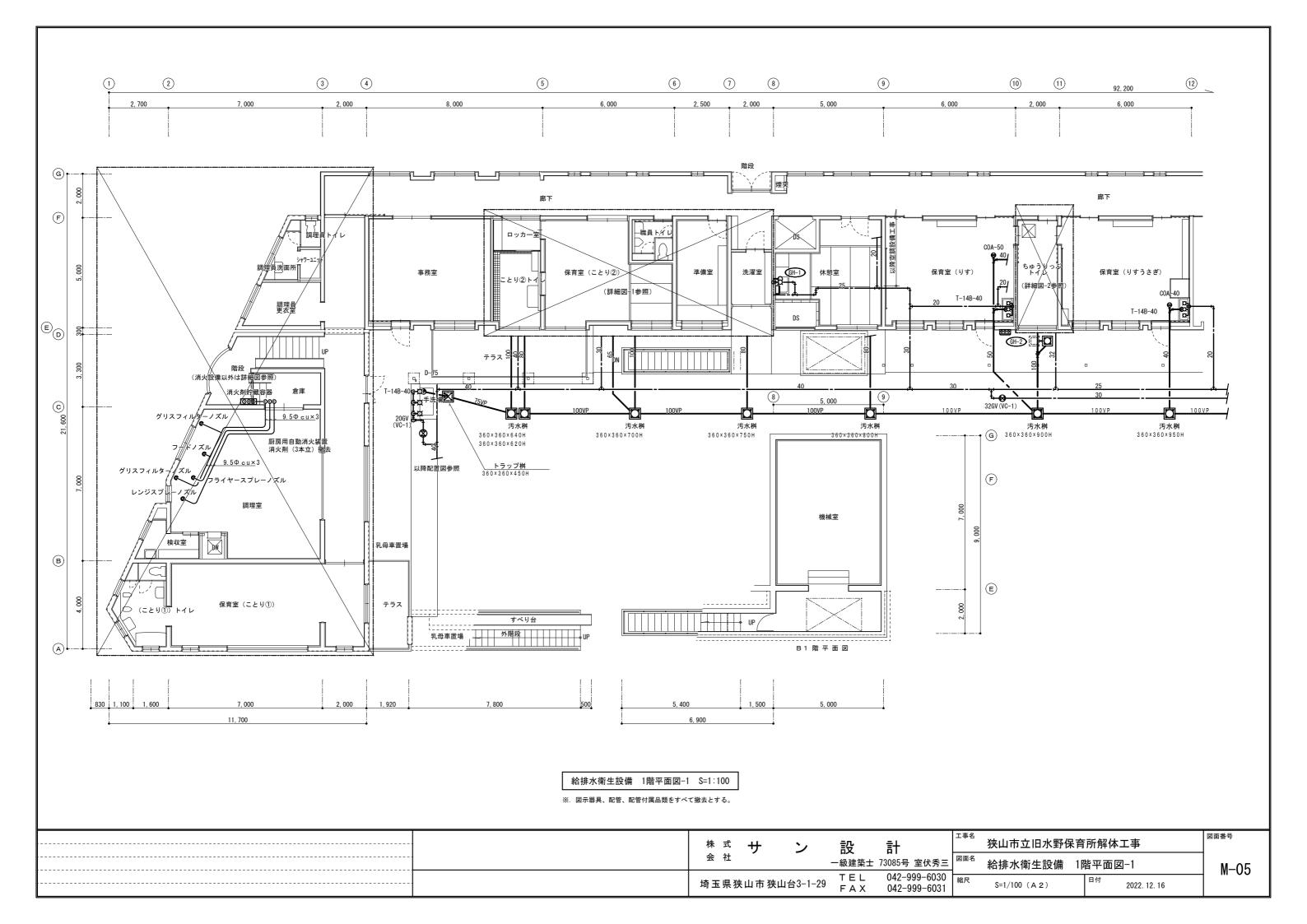


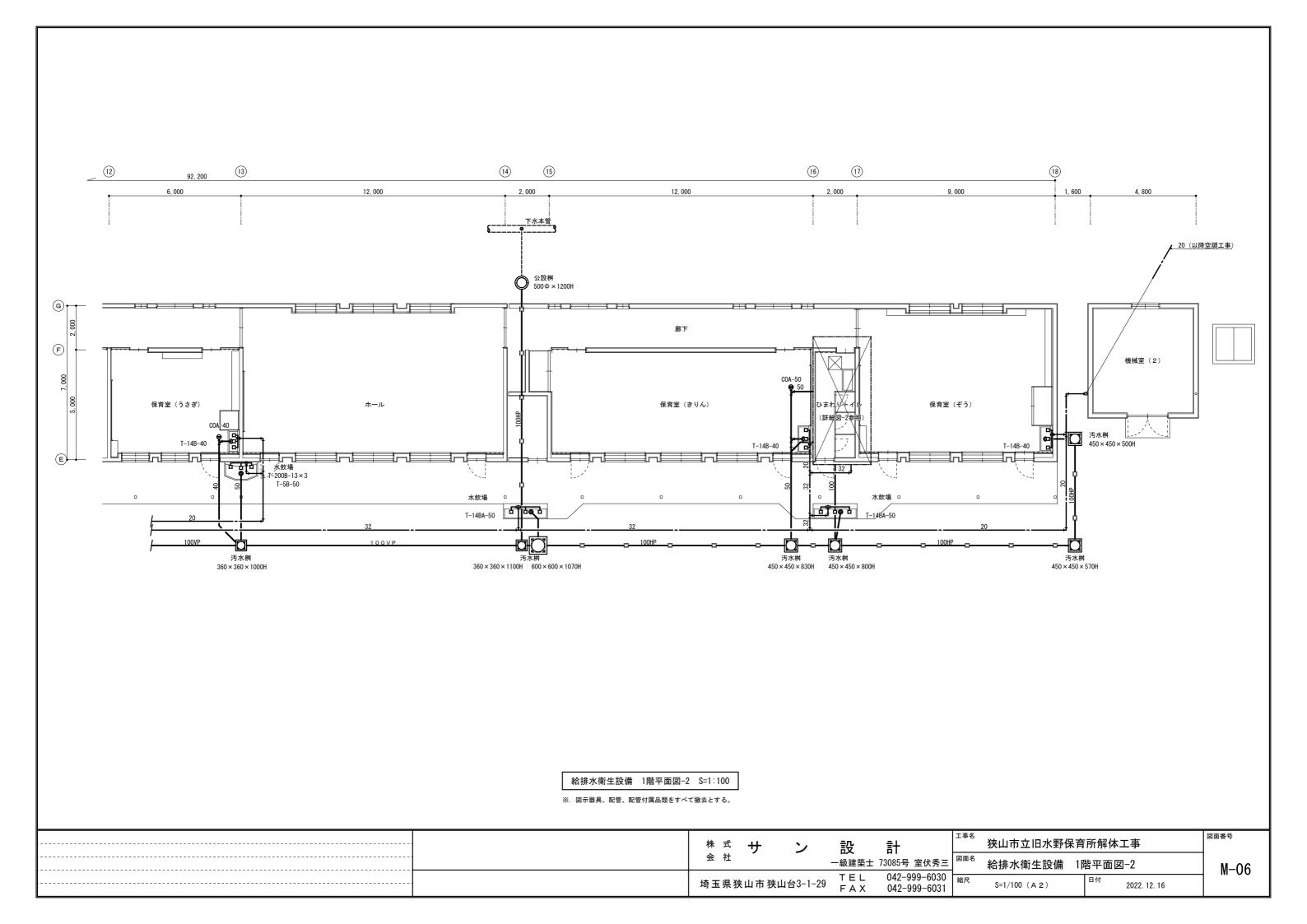


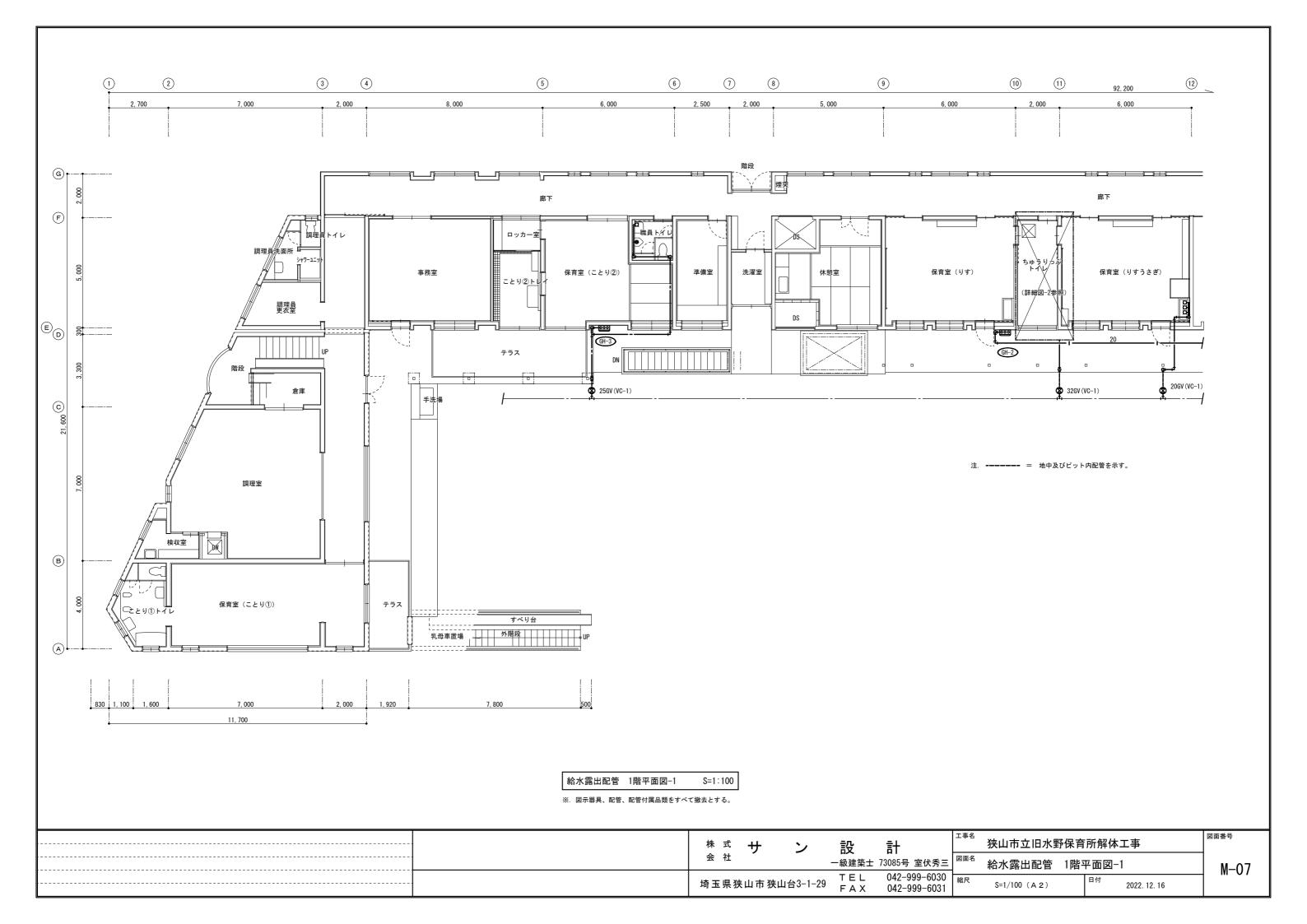
撤去衛生器具・機器表

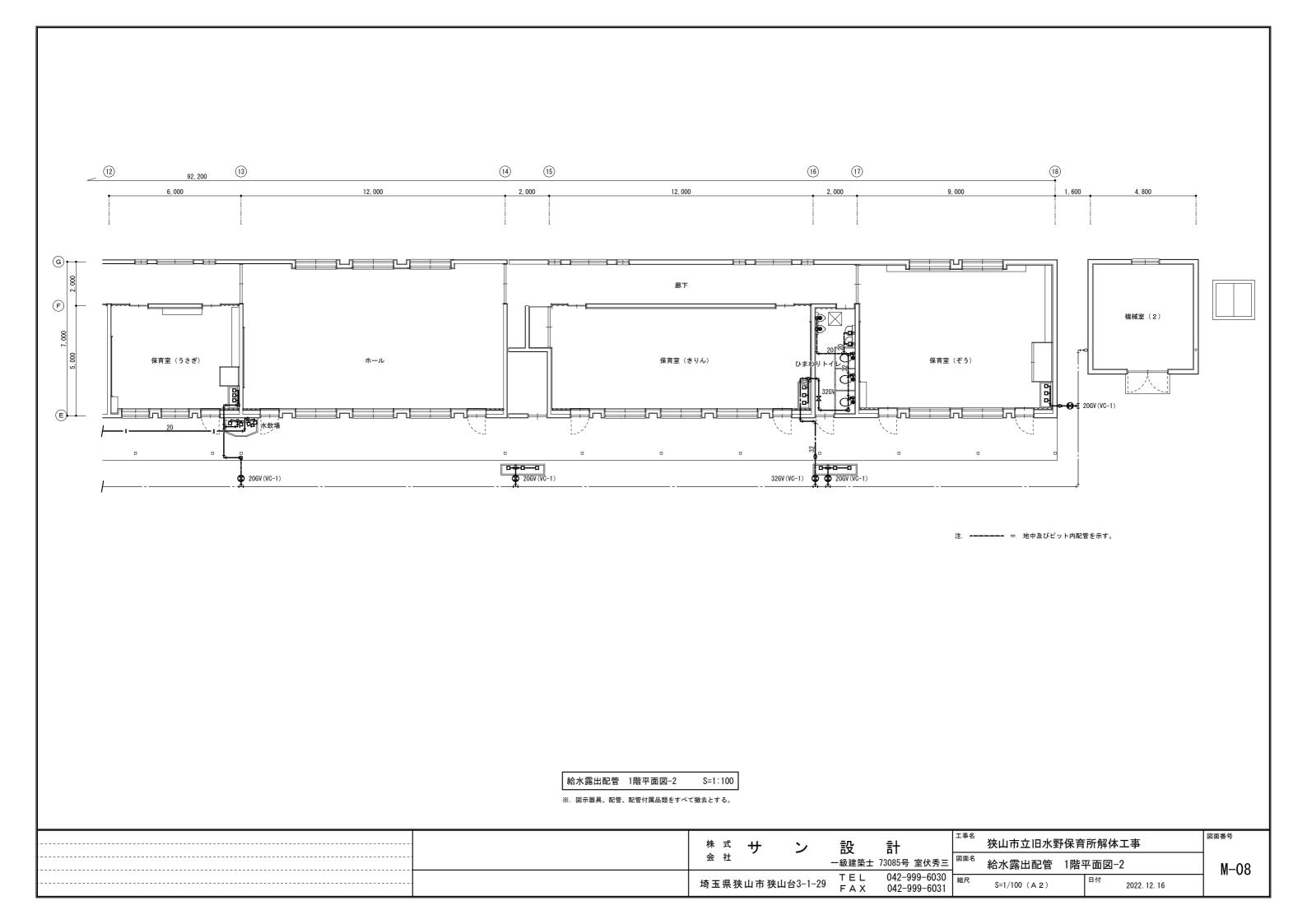
			屋	外						既 存	棟	. 1	階						増 築	棟	1 階			増築	棟 2 階		合		
器具・機器名	仕 様 · 記 号 等	屋外水飲み場	屋外手洗い場	増 築 棟 西 側		ラ	ラス水飲み	と り ② ト イ	職員トイレ	洗水	育室(りょ	ちゅーりっぷトイ	王(りすうさぎ	室	わりトイ	室	ੁ ਵੱ	ك ا ا ا ا	<b>女</b>	里	調理員トイレ	理	浴		乳コーナ	職員トイー	計	備	考
洋風大便器	C810S 専用洗浄弁式大便器 ウォシュレットー体型、2連紙巻器、操作リモコン他付属品共 CS969B、TCF9764								1																		1		
洋風大便器	C1200R ロータンク、普通便座、紙巻器他付属品共 C780、S790B																	1			1					1	3		
幼児用大便器	ロータンク、普通便座、紙巻き器他付属品共 C-40、S513BKS							1															1				2		
幼児用大便器	ロータンク、暖房便座、紙巻き器他付属品共 BU80、DT-520X											3															3		
幼児用大便器	FV、暖房便座、紙巻き器他付属品共 ちゅーりっぷ、CS300B、TCF40、ことり①C40、TCF40														3			2									5		
床置小便器	U510 洗浄弁式小便器、FV、洗浄管他付属品共 U307C、TG60PN								1																		1		
幼児用小便器	床置小便器、FV他属品共 ことり①、沐浴、U309C、ちゅーりっぷ、U-201M				$\perp$			1	$\downarrow$			2											1				4		
幼児用小便器	壁掛小便器、FV他属品共 U310														2												2		
洗 面 器	L420 壁掛洗面器 単水栓、ハンドル形止水栓、Pトラップ、水石けん入、化粧鏡他付属品共 L210C								1									1		1			1				4		
洗 面 器	L420 壁掛洗面器 シングルレバー混合栓、止水栓、Pトラップ、化粧鏡他付属品共 L-176				$\perp$				1			1															2		
手 洗 器	L710 壁掛洗面器 単水栓、ハンドル形止水栓、Sトラップ、水石けん入、化粧鏡他付属品共 L30DM														2												2		
幼児用マルチシンク	水栓(13-F9A)×3、Sトラップ他付属品共							1																			1		
汚物流し	FV、水栓(13-F10A)、排水トラップ他付属品共							1				1						1					1				4		
掃 除 流 し	水栓(13-F4)、排水トラップ他付属品共																		1								1		
洗濯流しユニット	湯水混合水栓、トラップ、キャビネット他付属品共 LAA604SA、TKGG30E									1																	1		
幼児用シャワーパン	湯水混合水栓(シングルレパーシャワー水栓)他付属品共 PF100、TM145CGRD							1																			1		
幼児用バス	2槽式、湯水混合水栓 (シャワーパス水栓) 他付属品共 P400、TM145CGRD、TS133A6																	1					1				2		
陶器製流し	壁掛形 単水栓×2、Sトラップ他付属品共 SK6																	1									1		
ステンレス製流し	1槽式 シングルレパー湯水混合水栓、Sトラップ他付属品共 P-1ST-64																		1								1		
ステンレス製流し	1槽式 単水栓 (13-F9A) 、Sトラップ他付属品共 W=700																							1			1		
ステンレス製流し	1槽式 単水栓 (13-F9A) 、Sトラップ他付属品共 W=1,800																								1		1		
樹脂製流し	1槽式 単水栓 (13-F7×3) 、流しトラップ他付属品共 W=1,800	2																									2		
フィッテイングボード	YKA40								1																		1		
バスシャワー水栓	サーモ付シングルレバーパスシャワー水栓 13A					2															1						3		
単 水 栓	13-F10A									1																	1		
単 水 栓	13-F6										3		3	3		3	3										15		
単 水 栓	13-F7		3			3				2																	2		
ガス瞬間湯沸器	GH-1 屋内壁掛型 5号 RUS-51GT									1																	1		
ガス給湯器	GH-2 屋外壁掛型 16号 配管ガード、リモコン、リモコン用ケーブル他付属品共 テラスGO-1623WA 増築西RGH16CF3-S			1	$\exists T$	1			$\exists$																	ightharpoons	2		
ガス給湯器	GH-3 屋外壁掛型 24号 配管ガード、リモコン、リモコン用ケーブル他付属品共 GO-2437WX					1																					1		
ガス給湯器	GH-4 屋外壁掛型 32号 配管ガード、リモコン、リモコン用ケーブル他付属品共 RGH32SBVB			1					$\equiv$																		1		
ガス給湯器	GH-5 屋外壁掛型 50号、リモコン、リモコン用ケーブル他付属品共 GQ-5012WZ-2			1																							1		
									株	式	++		٠,	-	 ≣几		 ≣∔		I	事名	狭山	市立	—— 旧水里	·····································	育所解化	— <u>—</u> 体工章	 \$		図面番

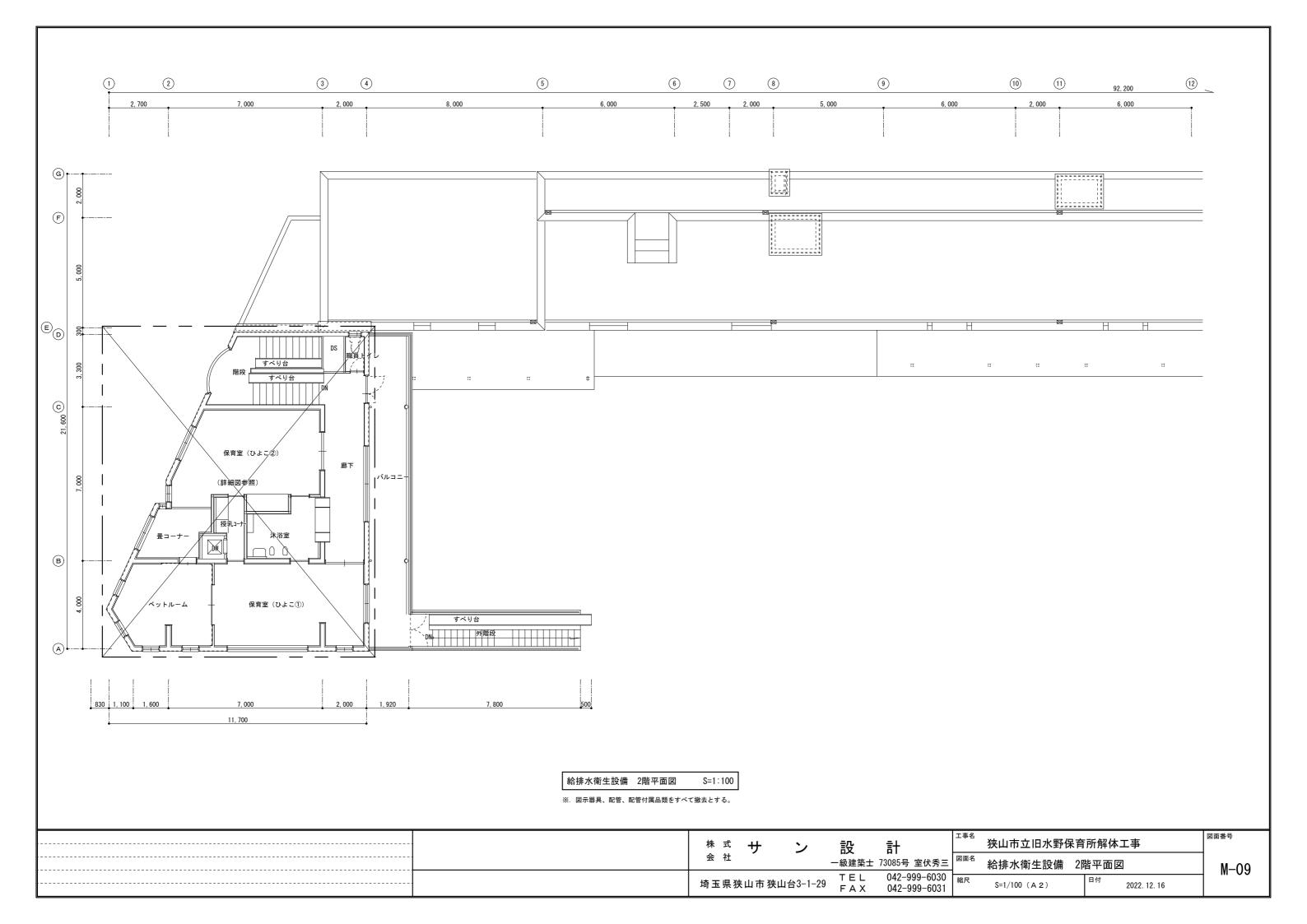
ガス給湯器	GH-4 屋外壁掛型 32号 配管ガード、リモコン、リモコン用ケーブル他付属品共 RGH32SBVB		1															1		
ガス給湯器	GH-5 屋外壁掛型 50号、リモコン、リモコン用ケーブル他付属品共 GQ-5012WZ-2		1															1		
												工事名					<del></del>		区	図面番号
					株 :	せいせい せいしゅうしゅう せいしゅう せいしゅう せいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅうしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう はいしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はいしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はいしゅう しゅうしゅう しゅう	-	ン	設	計			狭□	山市立	旧水對	保育所	解体エ	[事		
		1			会:	注 ・		_	一級建築:	- 7200EE	2 京/4 禾	図面名	1+L-	- /±- ₁L		T916 00 <del></del>				
										L /30007	1 主认为	크	撤っ	片用生	品具 •	機器表				M-04
					l .				TEL	042-	999-603	0 😓				日付	+			III UT
		1			埼玉!	具狭山市	₹ 狭山 <sup>・</sup>	台3-1-29	FAX	042	-999–603	1				P1%	ı)	2022. 12. 16		
									FAX	042	-999-003									

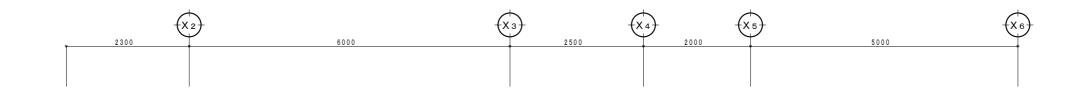


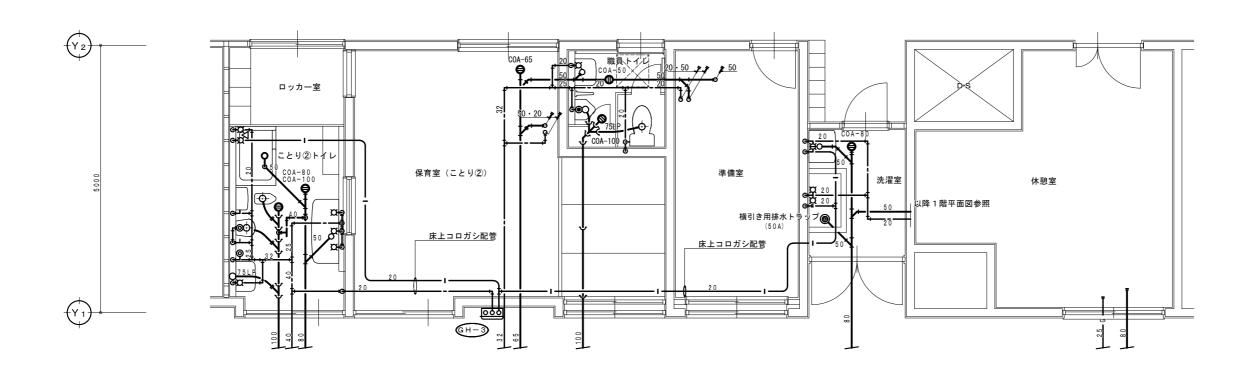










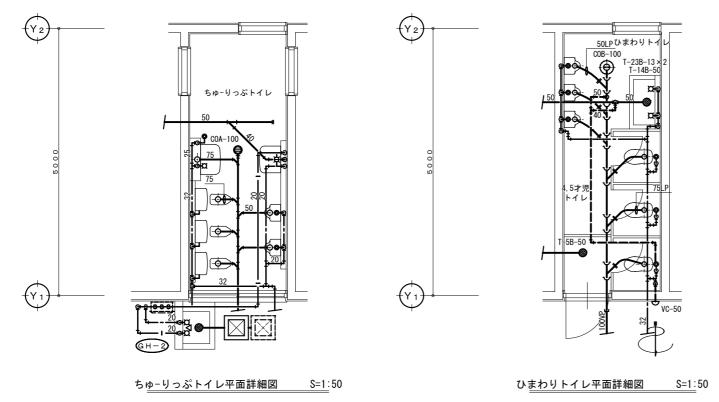


給排水衛生設備 1階平面詳細図-1 S=1:50

※. 図示器具、配管、配管付属品類をすべて撤去とする。

株式サン		計	工事名	狭山市立旧水野保	育所解体工事	図面番号
会社	一級建築士	73085号 室伏秀三	図面名	給排水衛生設備	1階平面詳細図-1	_ M−10
埼玉県狭山市狭山台3-	-1-29 TEL FAX	042-999-6030 042-999-6031	縮尺	S=1/50 (A 2)	日付 2022.12.16	] "" 10

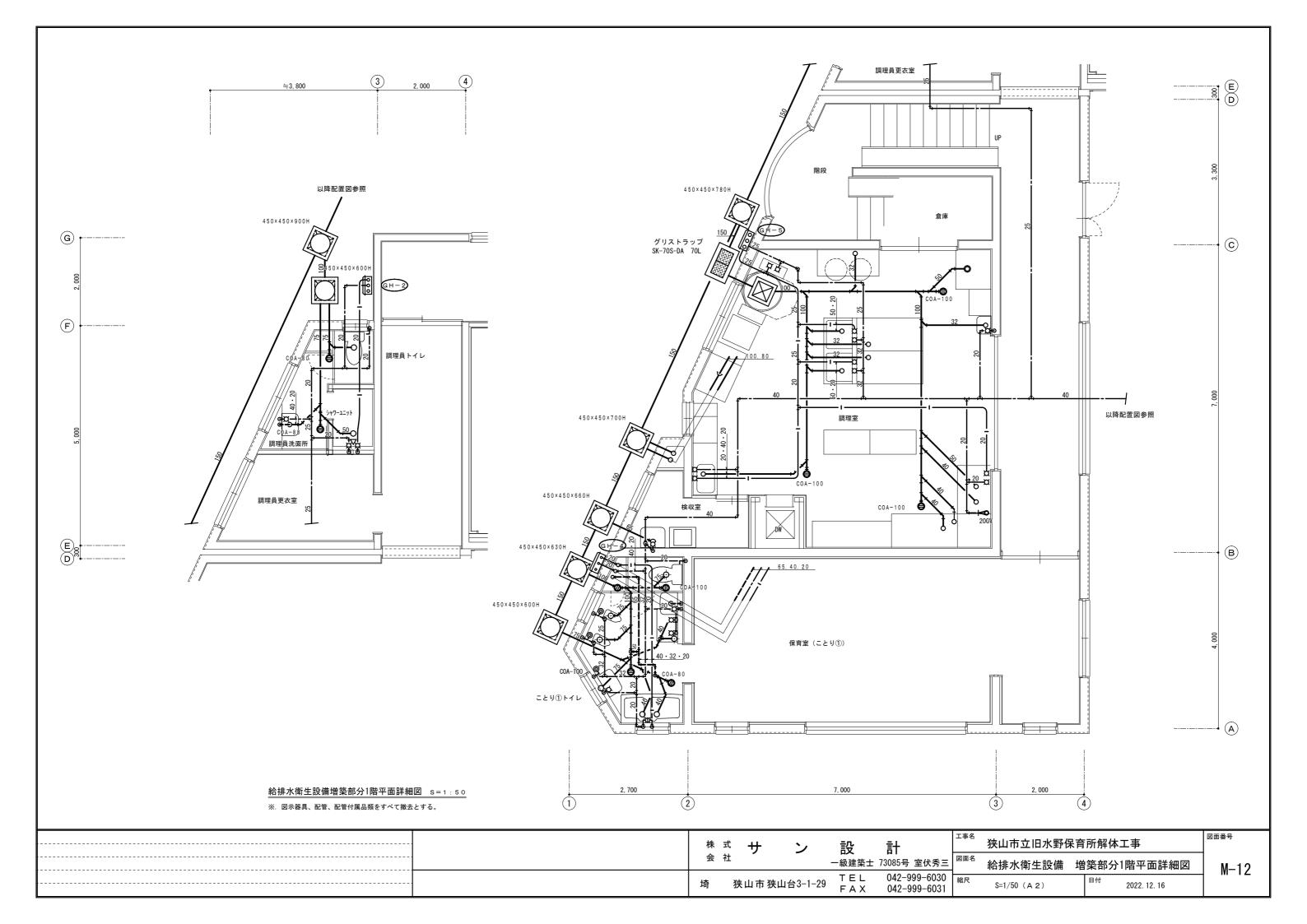


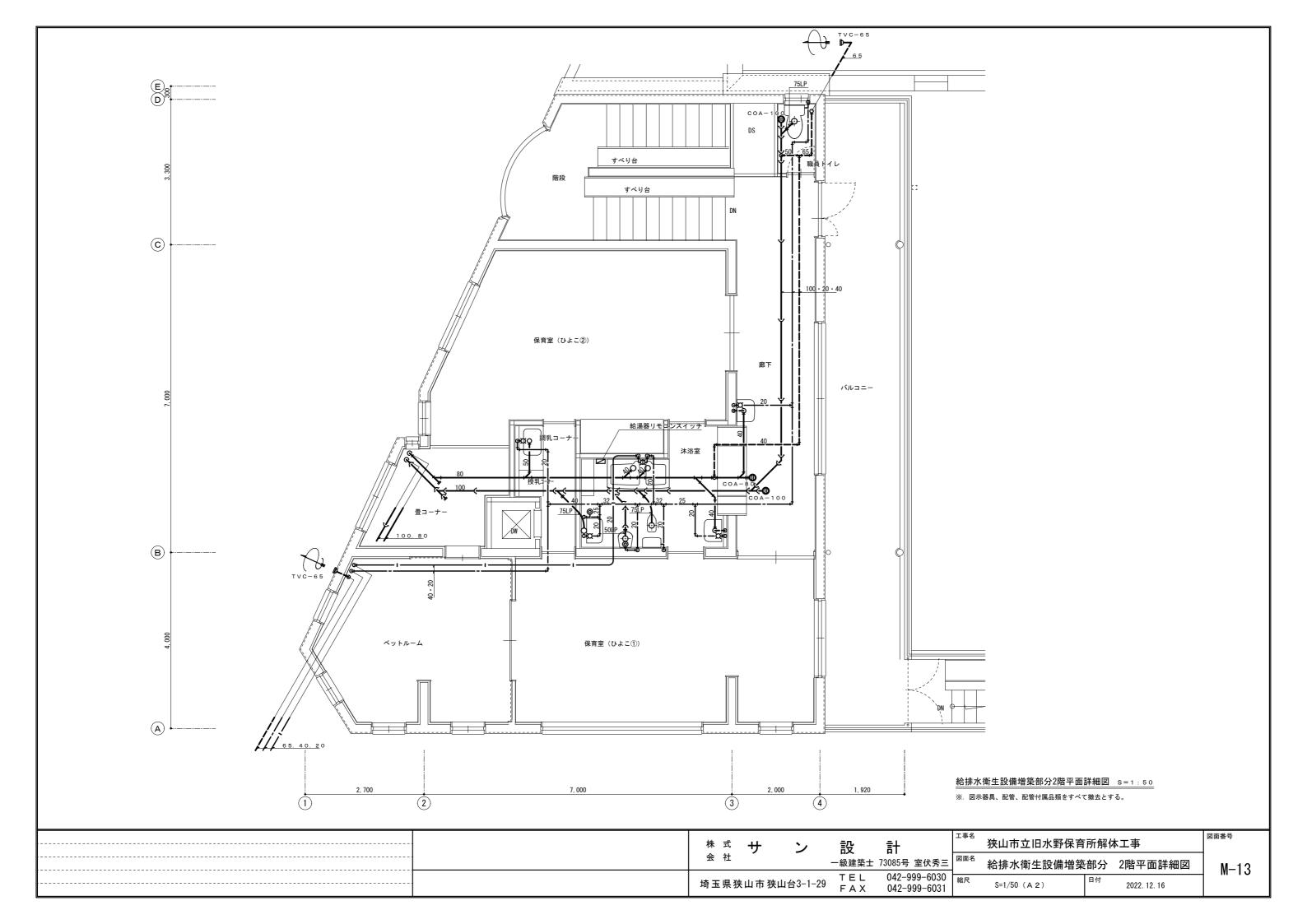


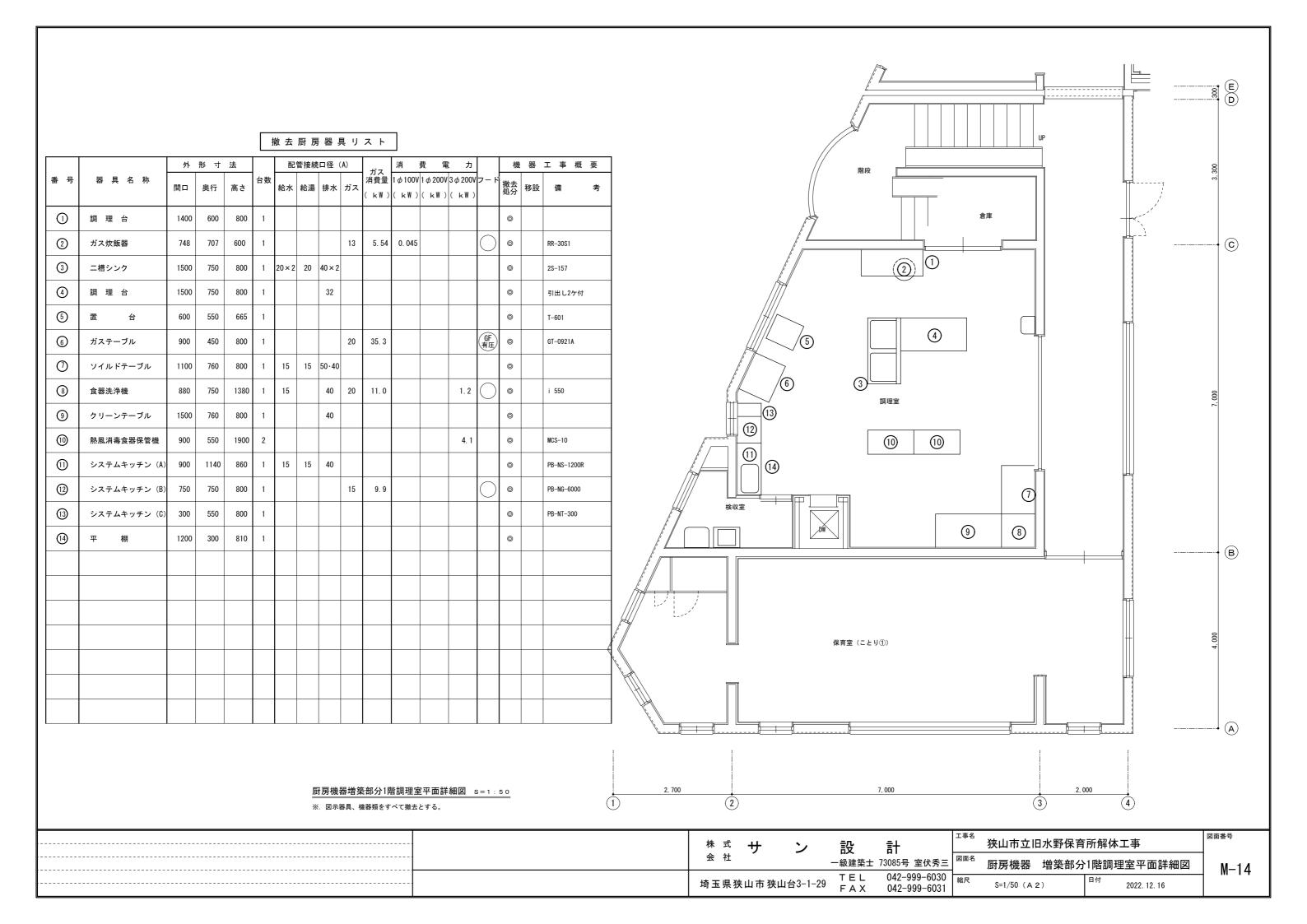
給排水衛生設備 1階平面詳細図-2 S=1:50

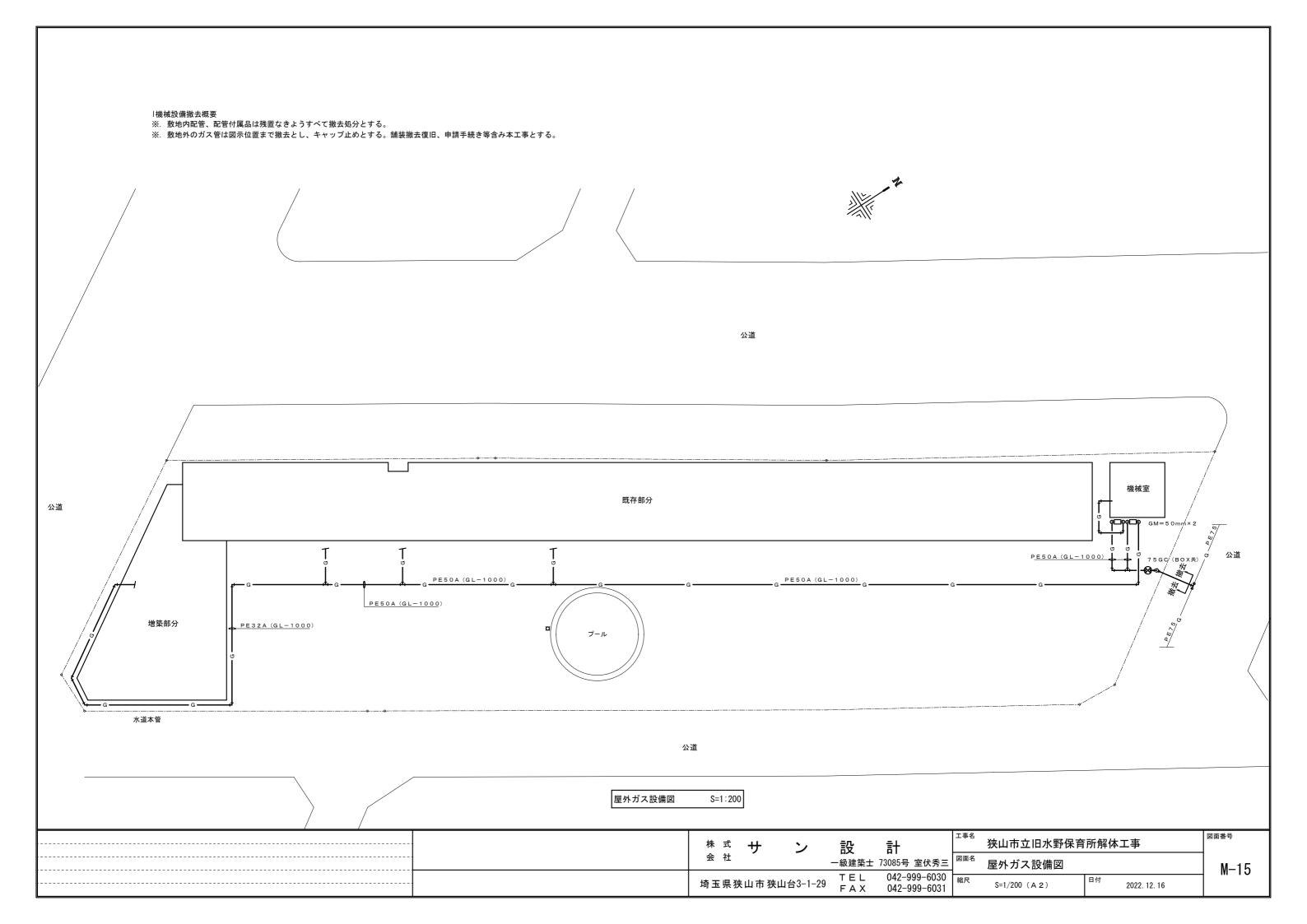
※. 図示器具、配管、配管付属品類をすべて撤去とする。

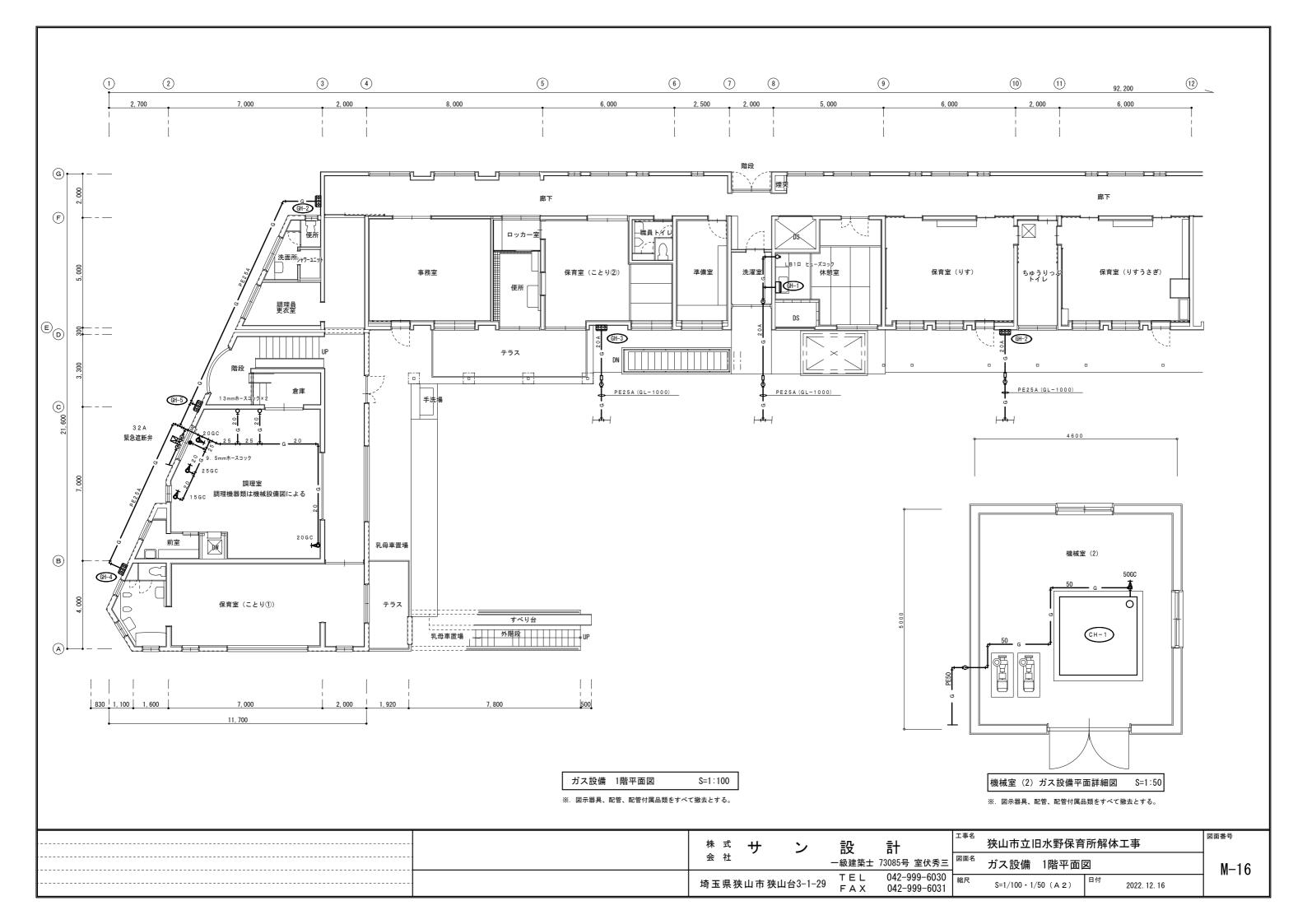
************************************	育所解体工事	直番号
会 社 ー ー ー 一	階平面詳細図-2	M_11
埼玉県狭山市狭山台3-1-29 TEL 042-999-6030 縮尺 S=1/50 (A 2)	日付 2022. 12. 16	IVI II











## 撤去空調設備機器表-1

番号	名 称	仕様・メーカー名等	設 置 場 所	数量	備考		
		ガス (LP) 焚 冷房能力 142,000kcal/h (165.1kW) 、暖房能力144,000kcal/h (167.4kW)					
RHU-1	二重効用吸収冷温水機	外形 1,780×1,780×H2,045 製品重量 2,570kg 制御盤共	機械室(2)	1	広域認定制度・旧品引取処分		
		矢崎総業 (株) 製 CH-V50					
		超低騒音形 冷却能力27.4248kcal/h (50RT) 冷却水量761.8L/H					
CT-1	   冷却塔	外形 1,300×2,000×H1,715 製品重量 650kg 3 φ 200V11kW	機械室(2)屋上	1	   広域認定制度・旧品引取処分		
01 1	7 D 20-20	矢崎総業 (株) 製 CT-V50LN	1及100至(2)至工	·	A SOUNCE IN HE JIMA CO.		
		Section (No. 20 C. COURT					
		送風機セクション					
		風量 19,620m3/h 機外静圧66mmH20 横形 DF3 1/2DSB 3φ200V11kW					
		外形 1,300×2,000×H1,715 製品重量 650kg 3φ200V11kW 防振基礎共					
		エアフィルターセクション					
ACU-1	   エアハンドリングユニット	冷温水コイル2.19m2 F.P3.5mm 6R×36T×1600ELx エリミネータ 繊維製 t30	機械室(1)		撤去・処分		
AGU-1	TYNDF0D01=9F	平形フィルター (PS-600) 、加圧式スプレー加湿器 (WNM-SVK125)		1	撤去・処分 		
		外形 1,445×2,000×H1,715 製品重量 490kg					
		混気セクション					
		外形 1,000×2,000×H1,715 製品重量 320kg					
		暖冷工業 (株) 製 DHU-320					
		片吸込シロッコファン#4 1/2×18,208m3/h×23mmAq×3φ200V×5.5kW					
RF-1	還風機	外形 1,385×759×H1,295 製品重量 279kg 防震架台ほか付属品共	- 機械室(1)	1	   撤去・処分		
		(株) 荏原製作所製 4 1/2SRM2					
		片吸込渦巻ポンプ 65 o × 460L/min×41 m×3 o 200V7. 5kW					
P-1	   温水循環ポンプ	外形 950×600×H560 製品重量 208kg 防震架台ほか付属品共	. 機械室(2)	1	制法・処分		
	American S	(株) 荏原製作所製 65X50FS2H57. 5・DB-3			1000		
		片吸込渦巻ポンプ 80φ×770L/min×17m×3φ200V3.7kW	_				
P-2	冷却水循環ポンプ 	外形 850×580×H560 製品重量 164kg 防震架台ほか付属品共	機械室(2)	1	撤去・処分		
		(株) 荏原製作所製 80X65FS2F53.7・DB-2					
		屋外露出形 200L 架台付 (1,000H)					
EXT-1	補給水槽兼膨張水槽	外形 600×600×H650 (架台H1,000) 製品重量 80kg	機械室(2)	1	撤去・処分		
		ホーコス (株) 製 ETC-200					

株式サン設計 ※対サン	図面番号
会 社 一般建築士 73085号 室伏秀三 樹去空調設備機器表-1	M_17
 埼玉県狭山市狭山台3-1-29 FAX 042-999-6031 縮尺 目付 2022.12.16	" '

## 撤去空調設備機器表-2

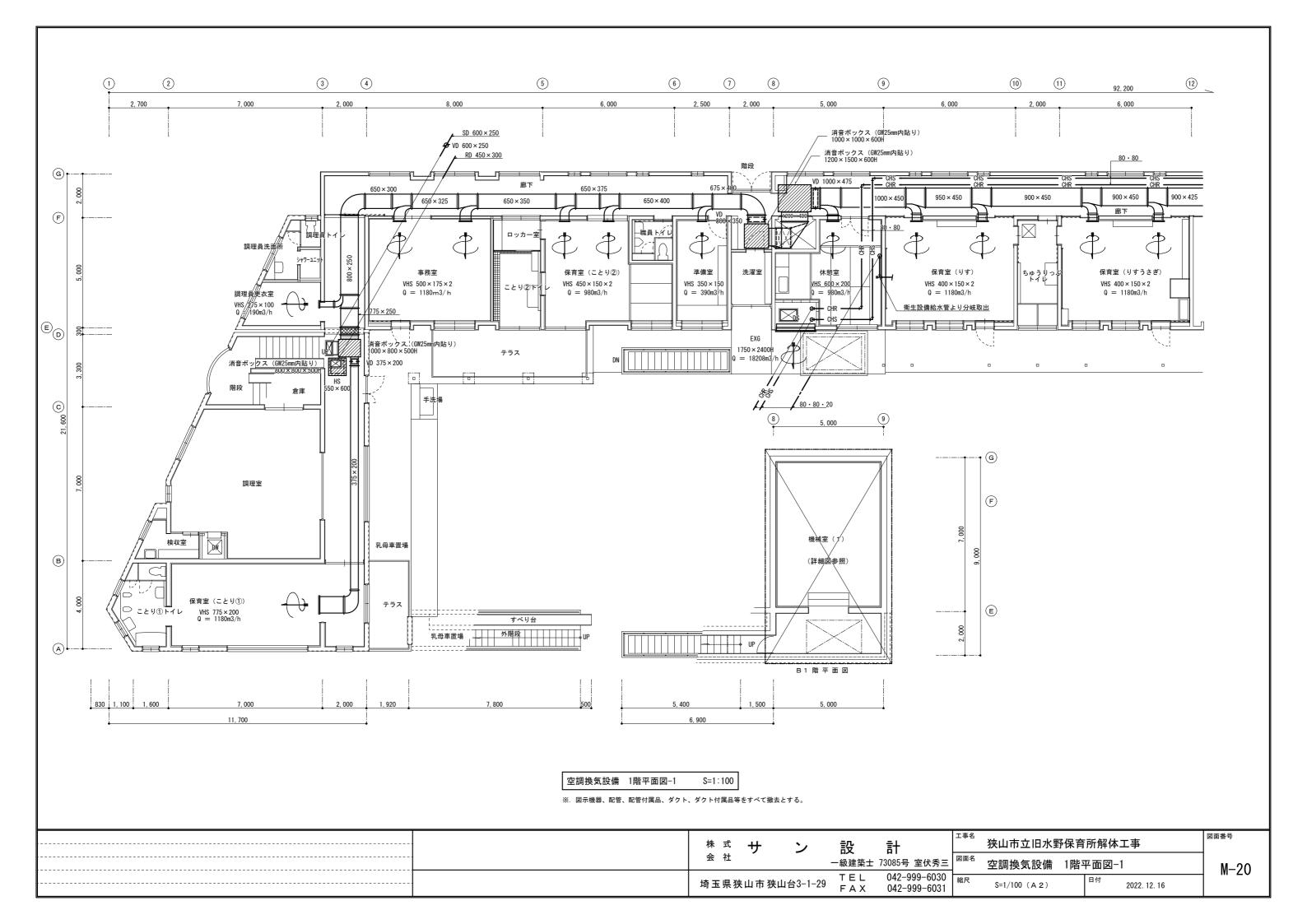
番号	名称	仕様、その他	設置場所	数量	備考
		壁掛け形 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.6kW 1φ100V790W R410A 0.87kg			
AC-1	ルームエアコン	屋内機外形 798×183×285H 製品重量 8kg リモコン他付属品共	 保育室 (りす)	1	
AU-1	ルームエアコン	屋外機外形 710×280×570H 製品重量 32kg 付属品共	一 休月至(99)	'	
		日立アプライアンス (株) 製 RAS-28MX・RAC-28MXM			
		壁掛け形 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.6kW 1φ100V585W R410A 0.87kg			
40.0		屋内機外形 780×210×280H 製品重量 9.5kg リモコン他付属品共			
AC-2	ルームエアコン	屋外機外形 750×288×548H 製品重量 29kg 付属品共	── 保育室(ひよこ②)	1	
		日立アプライアンス(株)製 RAS-LJS28V・RAC-LJS28W			
		壁掛け形 冷房能力 2.8kW 暖房能力 3.6kW 1 φ 100V715W R410A 0.87kg	_		
		屋内機外形 780×210×280H 製品重量 9.5kg リモコン他付属品共			
AC-3	ルームエアコン	屋外機外形 750×288×548H 製品重量 29kg 付属品共	ベッドルーム	1	
		日立アプライアンス(株)製 RAS-N28V・RAC-LJS28W	-		
		壁掛け形 冷房能力 5.0kW 暖房能力 5.6kW 1 φ 200V1.53kW R410A 1.2kg			
		屋内機外形 795×230×290H 製品重量 10kg リモコン他付属品共	-		
AC-4	標準ペアエアコン	<b>屋外機外形 765×285×550H 製品重量 35kg 他付属品共</b>	ホール	2	
		ダイキン工業(株)製 SYAP56AANV			
		壁掛け形 冷房能力 5.0kW 暖房能力 5.6kW 1 φ 200V1.47kW R410A 1.6kg			
		全内機外形 795×238×290H 製品重量 10kg リモコン他付属品共	_		
AC-5	標準ペアエアコン	屋外機外形 795×300×595H 製品重量 40kg 他付属品共	— 保育室 (ことり②)	1	
		ダイキン工業(株) 製 SZYA56BBNV	-		
		壁掛け形 冷房能力 5.0kW 暖房能力 5.6kW 1 φ 200V1.89kW R32 0.98kg			
		至内(ガ) 770×233×285H 製品重量 9kg リモコン他付属品共	_		
AC-6	標準ペアエアコン	屋外機外形 795×300×595H 製品重量 40kg 付属品共	<b>一 保育室 (ことり①)</b>	1	
		ダイキン工業(株) 製 S56TTEP-W	. 6kg		
		エサルト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
		天井カセットマルチフロー 冷房能力 8.0kW 暖房能力 9.0kW 3φ200V3.09kW R22 3.6k			
AC-7	標準ペアエアコン	屋内機外形 1,340×840×280H 製品重量 42.5kg 標準化粧パネル、リモコン他付属品:		1	
		屋外機外形 830×320×1,200H 製品重量 89kg 付属品共			
		ダイキン工業 (株) 製 SHYCJ90J			

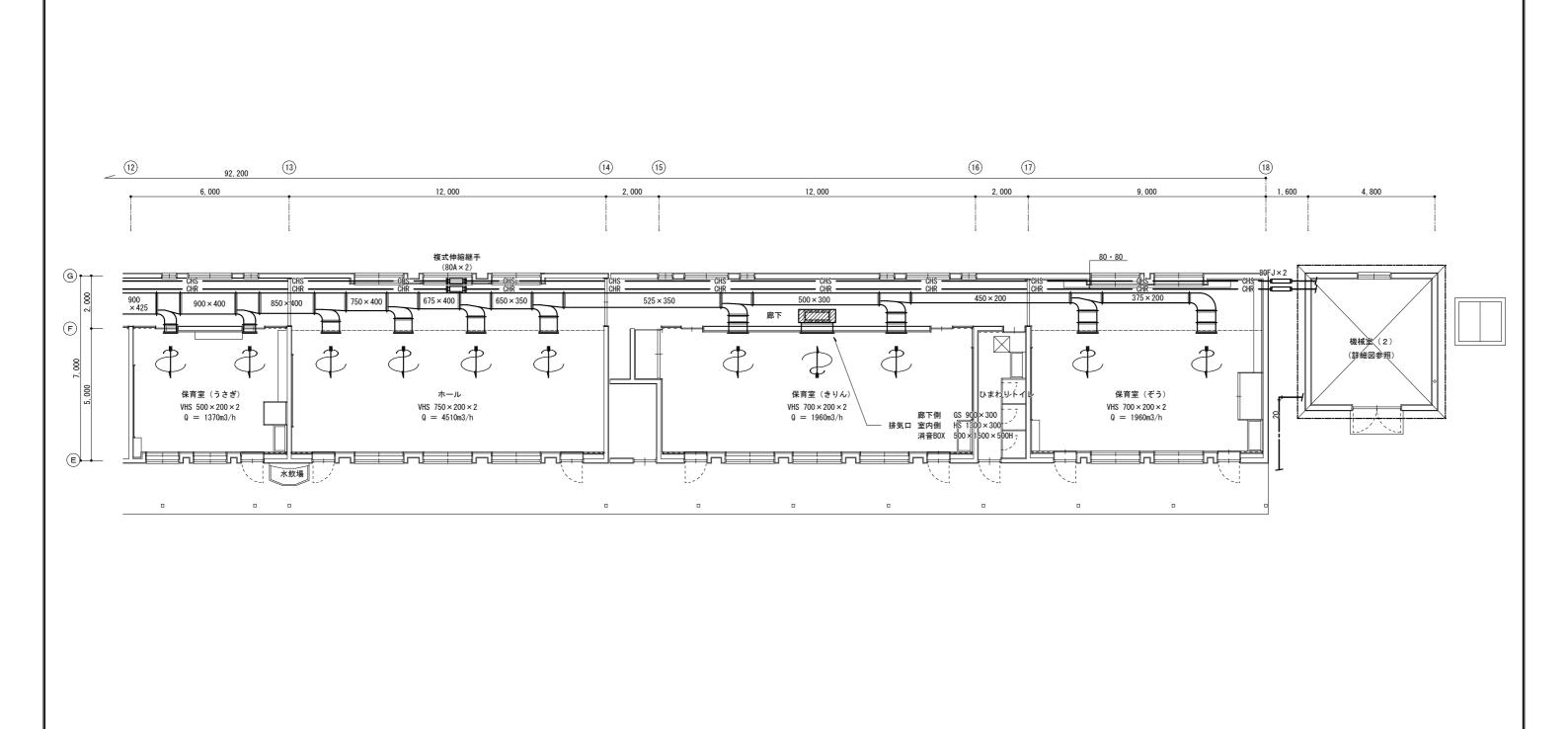
-		<sup>株式</sup> サ	ン	設	 計	工事名	狭山市立旧水野保育所解体工事	図面番号	
-		会社		一級建築士	73085号 室伏秀三	図面名	撤去空調設備機器表-2	M-18	
-		   埼玉県狭山市狭山	山台3-1-29	TEL FAX	042-999-6030 042-999-6031	縮尺	日付 2022.12.16	- W 10	

## 撤去換気設備機器表

番号	名 称	仕様・メーカー名等	設 置 場 所	数量	備考
		$350\phi imes1$ , $264$ m $3/h imes8$ mmAq $ imes3\phi$ $200$ V $150$ W			
F-1	有圧換気扇	外形 467×467×D302 製品重量 12.7kg 風圧式シャッターほか付属品共	調理室	2	
		三菱電機(株)製 EF-35DTB・SH-35K			
		天井埋込形 低騒音形 1,227m3/h×8mmAq×3φ200V300W			
F-2	ストレートシロッコファン	外形 725×515×H376 製品重量 27.6kg 付属品共	調理室	1	
		三菱電機 (株) 製 BFS-120TU			
		天井埋込形 低騒音形 11m3/min×10mmAq×1φ100V			
F-3	ミニシロッコファン	外形 600×450×H350 製品重量 16kg 付属品共	ちゅーりっぷトイレ   ひまわりトイレ	2	
F-4		天井埋込形 低騒音形 210・221・204m3/h×5mmAq×1φ100V25W	ことり①トイレ		
F-7	天井埋込形換気扇	外形 307×307×H200 製品重量 5.1kg 付属品共	ことり②トイレ	3	
F-8		三菱電機 (株) 製 VD-18ZB4	── 沐浴室 		
		天井埋込形 低騒音形 101m3/h×5mmAq×1φ100V15W			
F-5	天井埋込形換気扇	外形 251×251×H186 製品重量 3.4kg 付属品共	─ 調理員トイレ	1	
		三菱電機 (株) 製 VD-15Z4			
F-6	天井埋込形換気扇	外形 168×168×H120 製品重量 1.4kg 付属品共	調理員洗面所	2	
		三菱電機 (株) 製 VD-10ZC2	」 職員トイレ		
		天井埋込形 金属製低騒音形 107m3/h×5mmAq×1φ100V34W			
F-9	天井埋込形換気扇	外形 270×270×H200 製品重量 5.7kg 付属品共	──休憩室 ■ 調乳コーナー	2	
		三菱電機 (株) 製 VD-18Z4			
		標準形形 25cm 1 Ø 100V25W			
F-10	窓付換気扇	外形 290×290×152 製品重量 3.0kg 付属品共	- 洗濯室	1	
		三菱電機 (株) 製 EX-25LH3			
		吸気形 300φ×720m3/h×6mmAq×3φ200V50W			
F-11	有圧換気扇	外形 380×380×D173 製品重量 5.3kg SUS製ウェザーカバーほか付属品共	機械室(1)	1	
		三菱電機(株)製 EF-30BTB			
		吸気形 300φ×900m3/h×6mmAq×3φ200V50W			
F-12	有圧換気扇	外形 380×380×D173 製品重量 5.3kg 付属品共	機械室(2)	1	
		三菱電機(株)製 EF-30BTB			
		30cmタイプ 1φ100V			
CY-1	壁付扇風機	外形 380×380×D280 製品重量 2.7kg 付属品共	各室	1F 1 3 2F 3	

株 式 サ ン 設 計 会 社 - 級建築士 73085号 室伏秀三 本事名 狭山市立旧水野保育所解体工事 図面名 撤去換気設備機器表	図面番号 M_10
埼玉県狭山市狭山台3-1-29 FAX 042-999-6031 縮尺 日付 2022. 12. 16	IVI-19

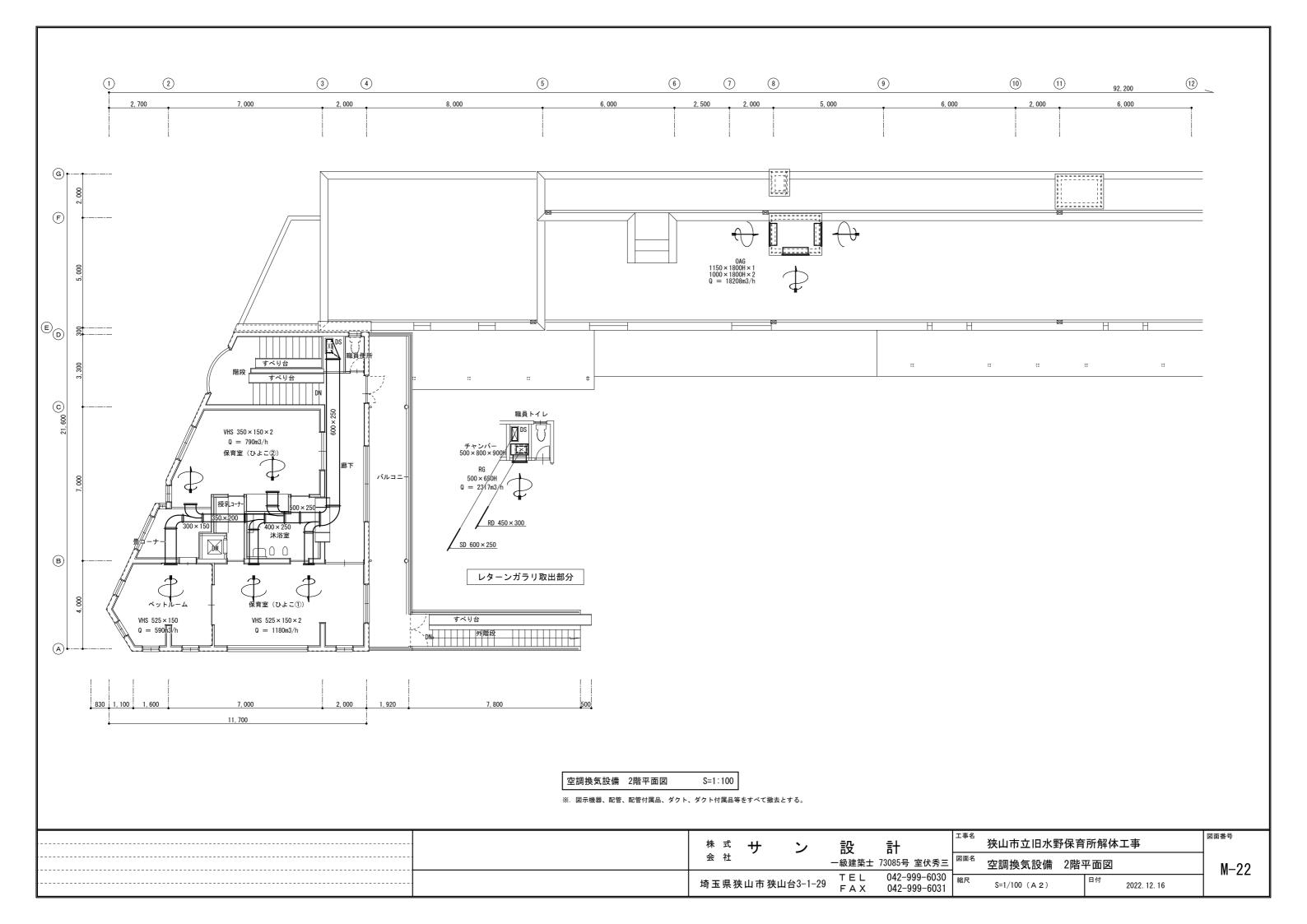


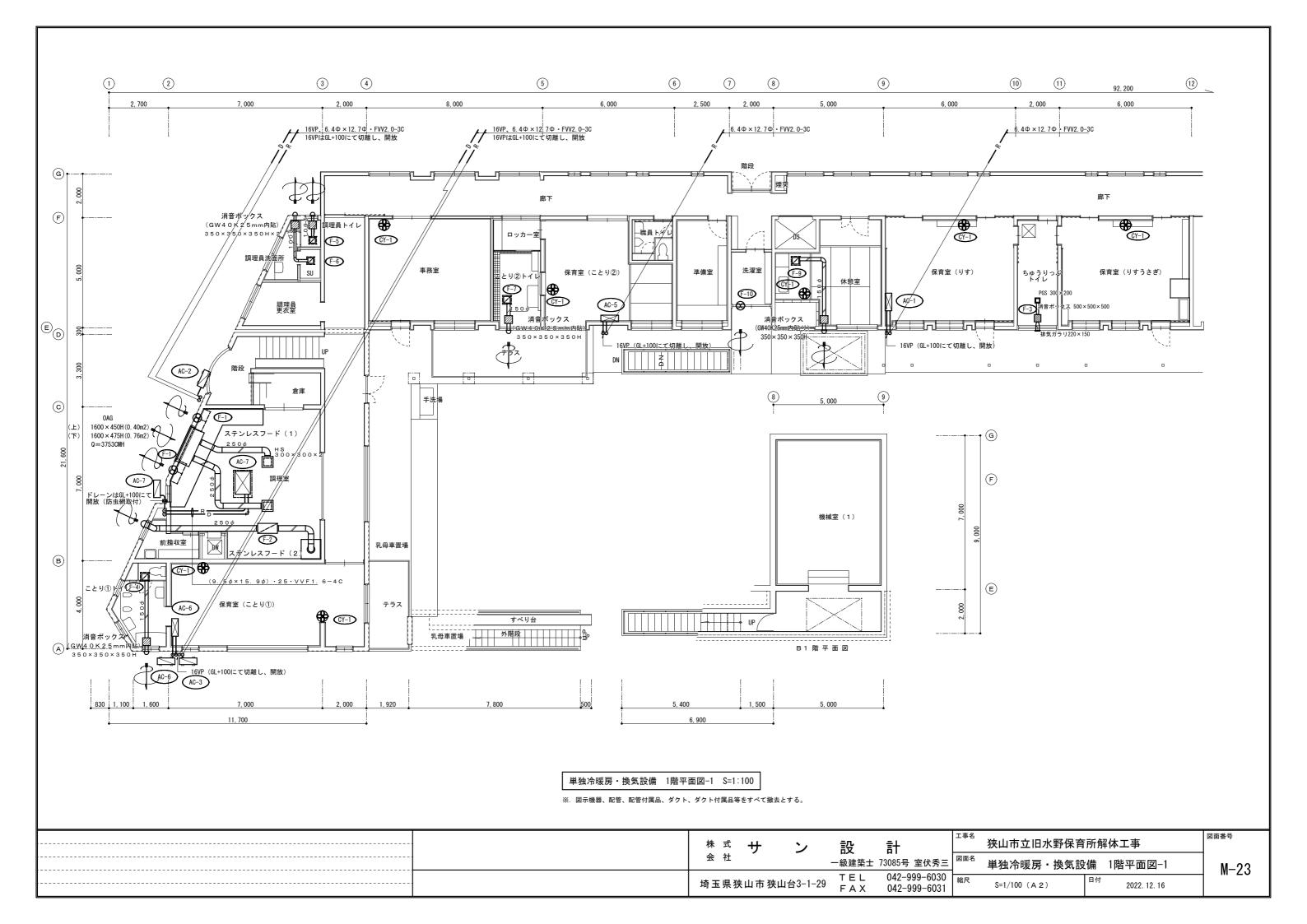


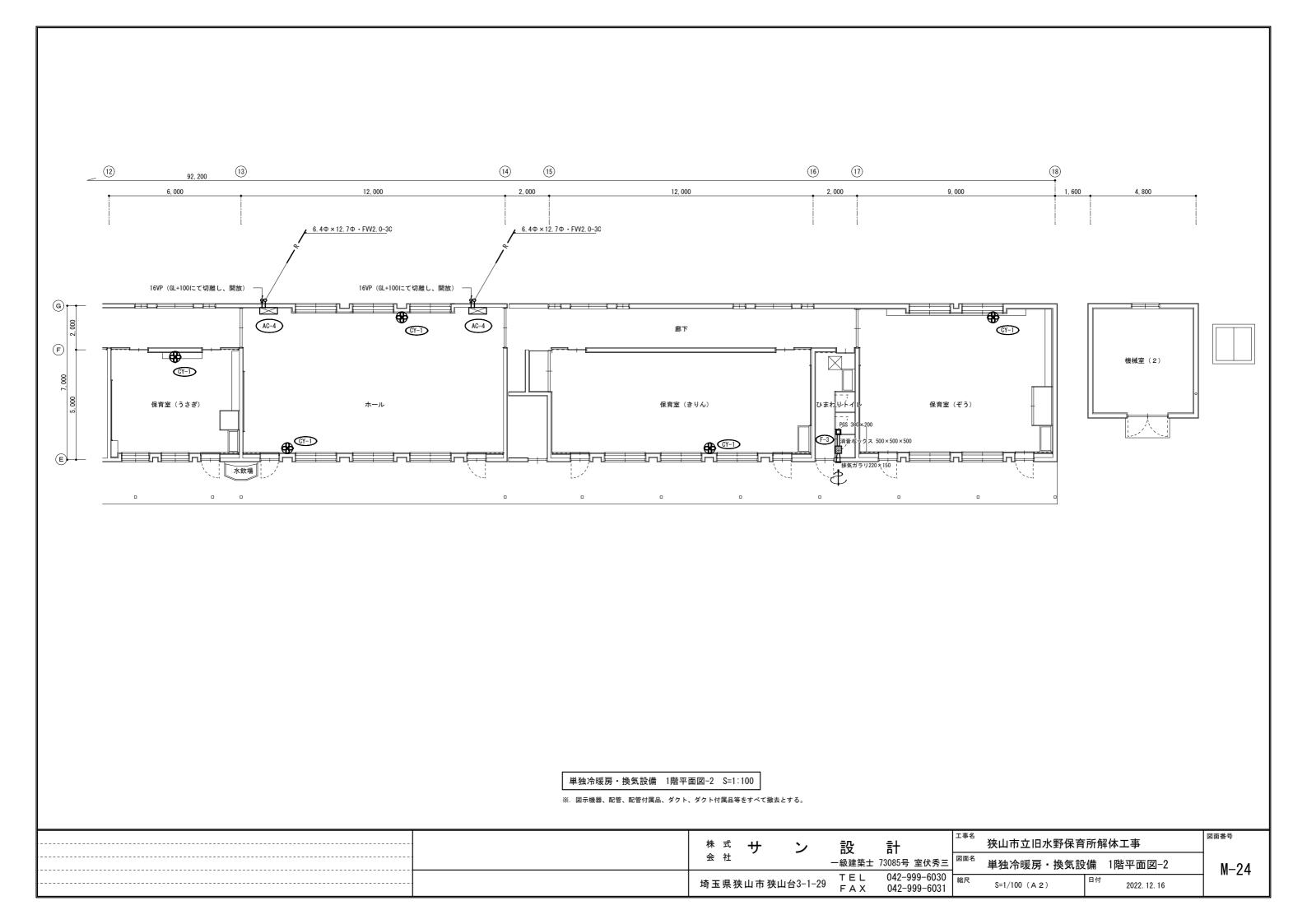
空調換気設備 1階平面図-2 S=1:100

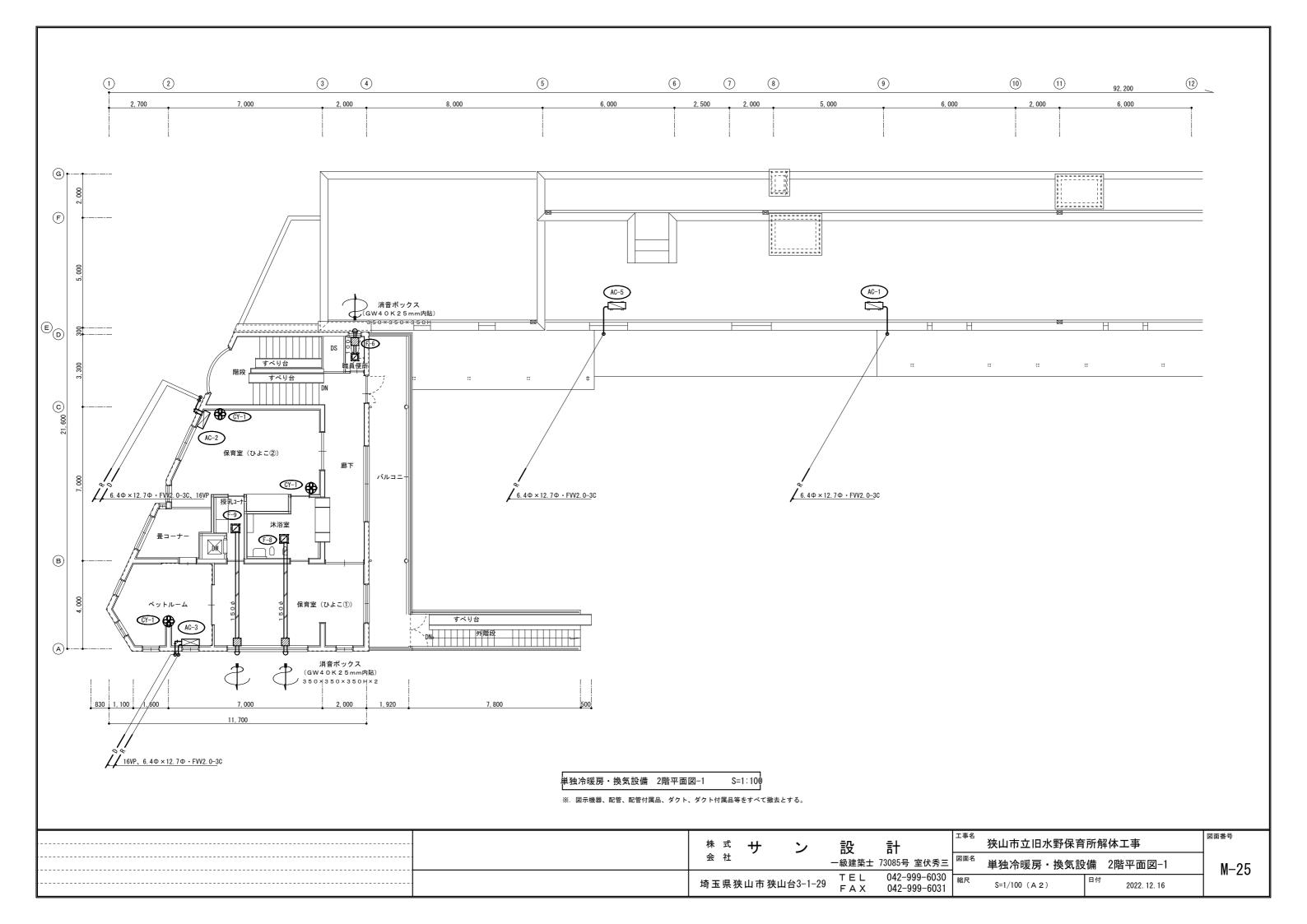
※. 図示機器、配管、配管付属品、ダクト、ダクト付属品等をすべて撤去とする。

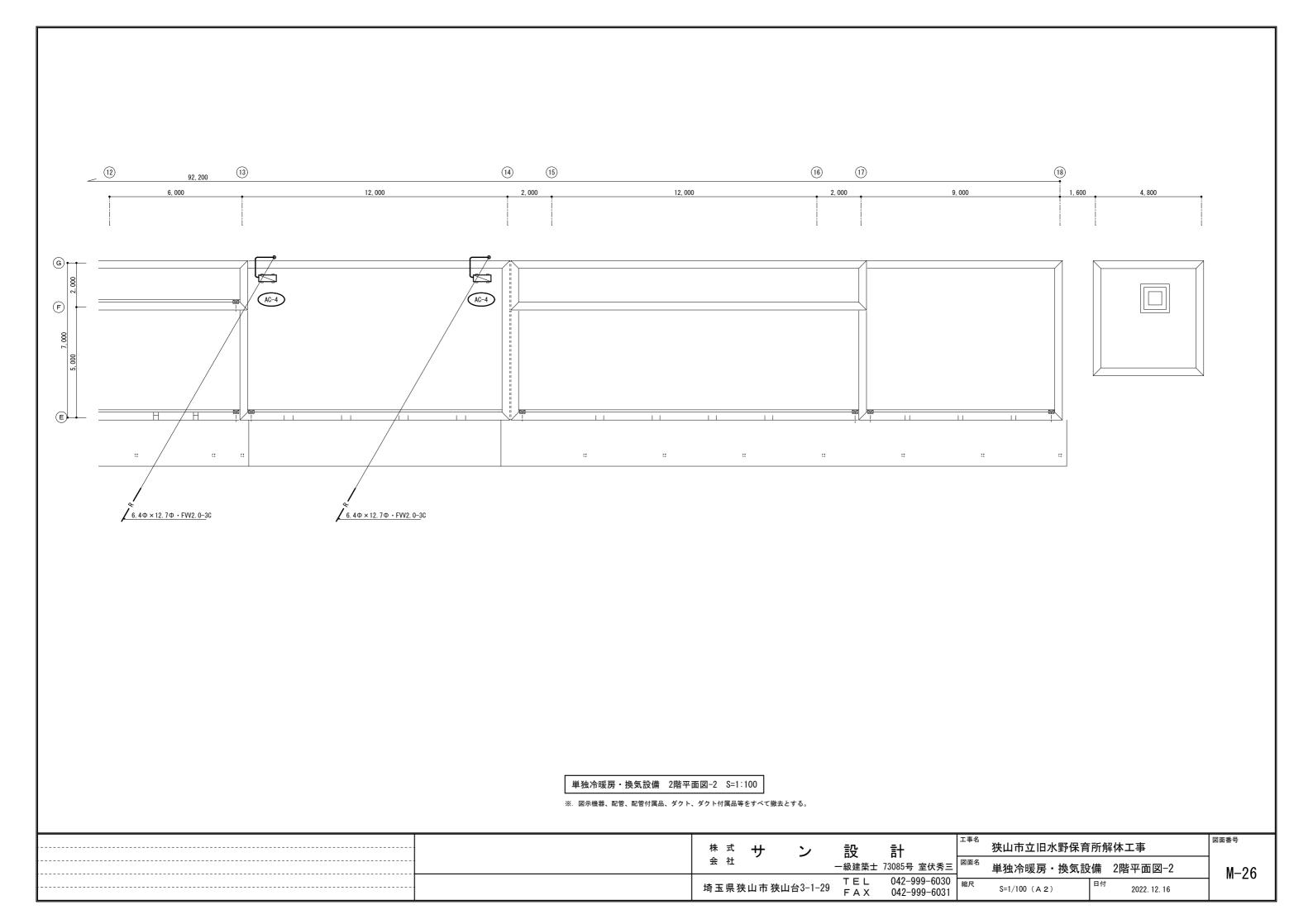
株:	t サ	ン	設	計	工事名	狭山市立旧水野	保育所解体	工事	図面番号
会	t		一級建築士	73085号 室伏秀三	図面名	空調換気設備	1階平面図-	-2	M_21
埼玉県	≹狭山市狭∟	山台3-1-29	T E L F A X	042-999-6030 042-999-6031	縮尺	S=1/100 (A 2)	日付	2022. 12. 16	



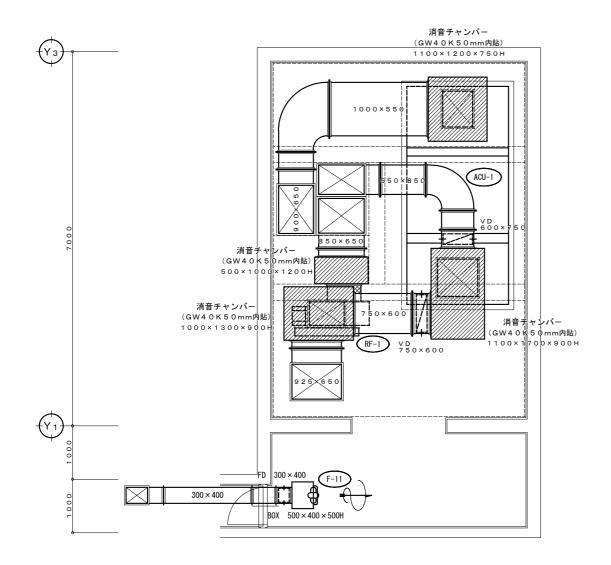








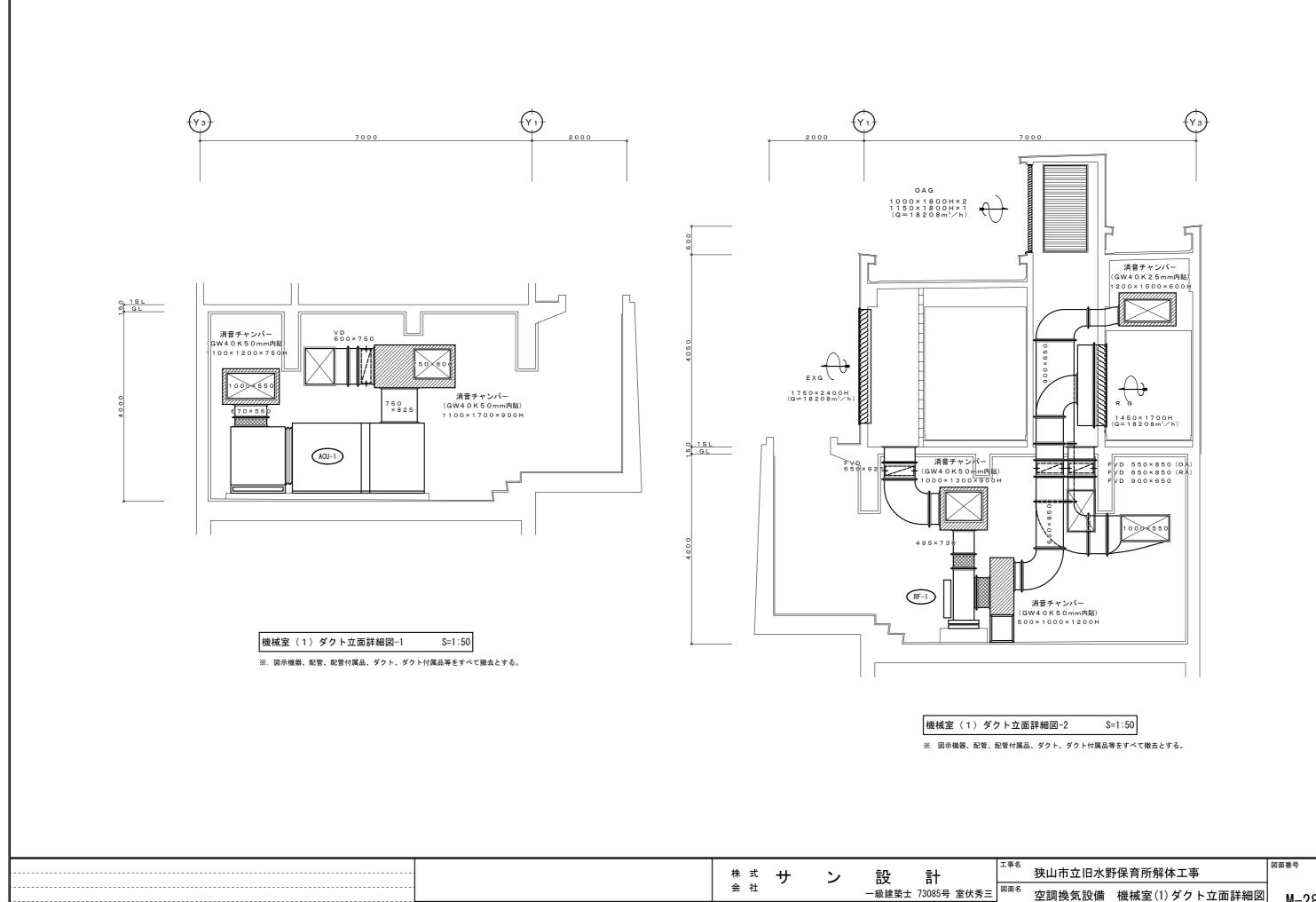




機械室(1)ダクト平面詳細図 S=1:50

※. 図示機器、配管、配管付属品、ダクト、ダクト付属品等をすべて撤去とする。

 株式サン会社
 設備
 計価値
 変面名
 変面名
 変面名
 変面名
 変面名
 変面名
 変面名
 空調換気設備 機械室(1)ダクト平面詳細図 を記録のでは、 1000円のでは、 10000円のでは、 1000



M-28

2022. 12. 16

042-999-6030

042-999-6031

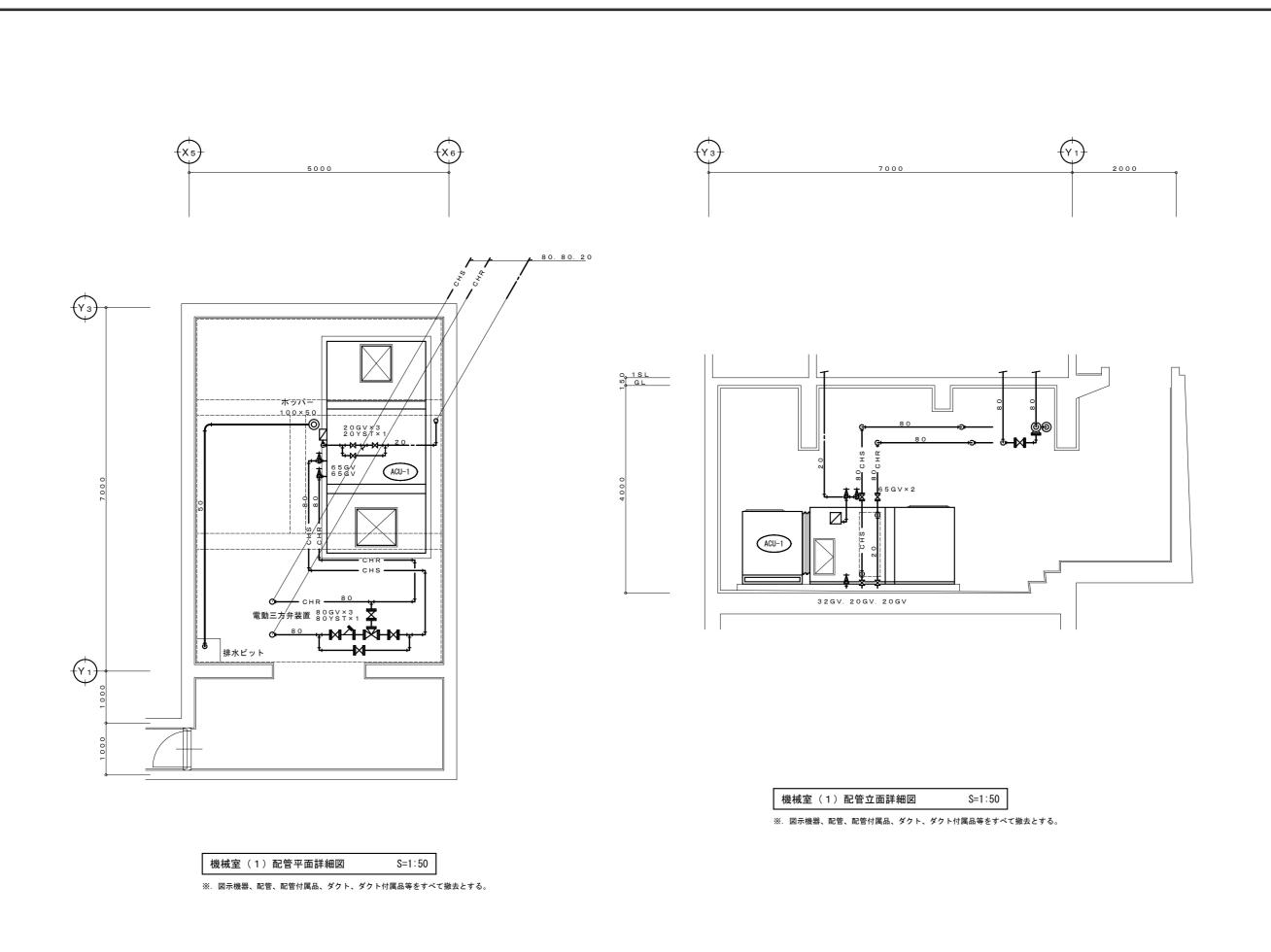
縮尺

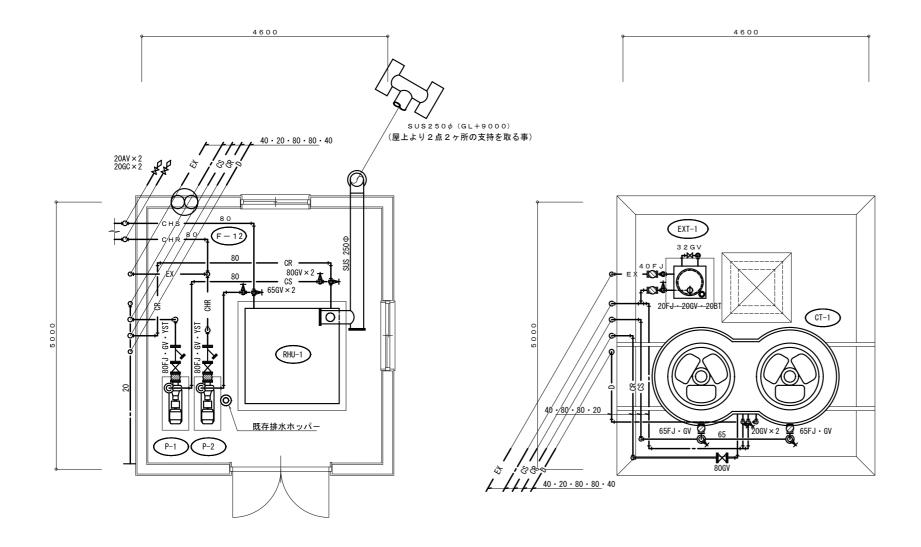
S=1/50 (A 2)

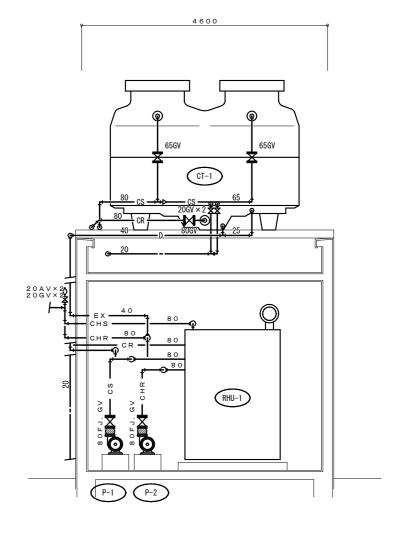
TEL

FAX

埼玉県狭山市狭山台3-1-29







機械室(2)配管1階平面詳細図 S=1:50

※. 図示機器、配管、配管付属品、ダクト、ダクト付属品等をすべて撤去とする。

機械室(2)配管R階平面詳細図 S=1:50

※. 図示機器、配管、配管付属品、ダクト、ダクト付属品等をすべて撤去とする。

機械室(2)配管断面詳細図 S=1:50

※. 図示機器、配管、配管付属品、ダクト、ダクト付属品等をすべて撤去とする。

	株式	+	ン	設	 計	工事名	狭山市立旧水野	保育所解体工	Σ事	図面番号
	会 社			一級建築士	73085号 室伏秀三	図面名	空調換気設備	機械室(2)	各詳細図	M-30
	埼玉県	狭山市 狭山	山台3-1-29	T E L F A X	042-999-6030 042-999-6031	縮尺	S=1/50 (A 2)	日付	2022. 12. 16	- W 50